

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)



スピーカーを使っていて困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。

無線LANスタートガイド／取扱説明書での情報は下記のリンク先で詳しく説明しています。



“Sony | Music Center” をインストールする

“Sony | Music Center”とは、スマートフォン/iPhoneから“Sony | Music Center” 対応のソニー製オーディオ機器を操作するためのアプリです。

Sony | Music Center



“Sony | Music Center” を使った接続

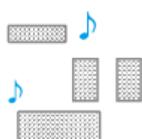
“Sony | Music Center” アプリを使ってスピーカーを無線LANに接続する方法です。

Music Services



ネットワーク再生（インターネットの音楽配信サービス）

“Sony | Music Center” アプリを使って、インターネット上の音楽配信サービスを聞くことができます。



ネットワーク再生（ワイヤレスマルチルーム、ワイヤレスサラウンド、ワイヤレスステレオ）

“Sony | Music Center” アプリを使って、パソコンやスマートフォンに保存した音楽や音楽配信サービスを、複数の部屋で同時に聞くことができます。

準備する

[各部の名前と働き](#)

電源／充電

- [充電する](#)
- [電源を入れる](#)
- [BLUETOOTH®／ネットワークスタンバイ機能を使う](#)
- [オートパワーオフ（オートスタンバイ）機能について](#)

“Sony | Music Center”を使う

[“Sony | Music Center”でできること](#)

[“Sony | Music Center”をインストールする](#)

[“Sony | Music Center”での主な設定項目](#)

[無線LANに接続する（“Sony | Music Center”）](#)

[ホームネットワーク上の機器の音楽を聞く（“Sony | Music Center”）](#)

[複数のスピーカーで音楽を聞く（ワイヤレスマルチルーム、ワイヤレスサラウンド、ワイヤレスステレオ）](#)

パソコンに保存している音楽を聞きたい

家に無線LAN環境がない、とりあえず早く聞きたい

- [USBケーブルでつなぐ](#)
- [無線（BLUETOOTH接続）でつなぐ](#)

家に無線LAN環境が構築されている

- [“Windows Media Player”（Windows 7以降）を使う](#)
- [その他の音楽再生ソフトウェアをお使いの場合](#)

Xperiaなどのスマートフォンやウォークマン®Android搭載モデルに保存している音楽を聞きたい

家に無線LAN環境がない、とりあえず早く聞きたい

- [無線（BLUETOOTH接続）でつなぐ](#)
- [音声ケーブル（ステレオミニ／抵抗なし）でつなぐ](#)

家に無線LAN環境が構築されている

- [“Sony | Music Center”を使う](#)

ハイレゾ対応Xperiaに保存している音楽を聞きたい

家に無線LAN環境がない、とりあえず早く聞きたい

[USBケーブルでつなぐ](#)

[無線 \(BLUETOOTH接続\) でつなぐ](#)

[音声ケーブル \(ステレオミニ/抵抗なし\) でつなぐ](#)

家に無線LAN環境が構築されている

[“Sony | Music Center” を使う](#)

iPhone/iPod touchに保存している音楽を聞きたい

家に無線LAN環境がない、とりあえず早く聞きたい

[無線 \(BLUETOOTH接続\) でつなぐ](#)

[音声ケーブル \(ステレオミニ/抵抗なし\) でつなぐ](#)

家に無線LAN環境が構築されている

[“Sony | Music Center” を使う](#)

ウォークマン®に保存している音楽を聞きたい

[無線 \(BLUETOOTH接続\) でつなぐ](#)

[音声ケーブル \(ステレオミニ/抵抗なし\) でつなぐ](#)

ハイレゾ対応ウォークマン®に保存している音楽を聞きたい

[USBケーブルでつなぐ](#)

[無線 \(BLUETOOTH接続\) でつなぐ](#)

[音声ケーブル \(ステレオミニ/抵抗なし\) でつなぐ](#)

ミュージックサービスを聞きたい

家に無線LAN環境がない、とりあえずパソコンを使って早く聞きたい

[USBケーブルでつなぐ](#)

[無線 \(BLUETOOTH接続\) でつなぐ](#)

家に無線LAN環境がない、とりあえずスマートフォンを使って早く聞きたい

[無線 \(BLUETOOTH接続\) でつなぐ](#)

家に無線LAN環境が構築されている

[“Sony | Music Center” を使う \(Chromecast built-in\)](#)

接続

無線LAN

[無線LANの接続方法を選ぶ](#)

[DLNA \(デジタルリビングネットワークアライアンス\) について](#)

[無線LANルーターのWi-Fi Protected Setup \(WPS\) ボタンを使ってスピーカーを無線LANに接続する](#)

[パソコンを使って無線でスピーカーを無線LANに接続する](#)

[無線機能オフのしかた](#)

ワイヤレスサラウンド/ワイヤレスステレオ接続

[リアスピーカーとして楽しむ \(ワイヤレスサラウンド\)](#)

[スピーカーを2台つないで楽しむ \(ワイヤレスステレオ\)](#)

BLUETOOTH接続 (機器登録)

[BLUETOOTH接続するには](#)

[Androidスマートフォンをペアリング \(機器登録\) してから接続する](#)

[iPhone/iPod touchをペアリング \(機器登録\) してから接続する](#)

[ウォークマン[®]をペアリング \(機器登録\) してから接続する](#)

[パソコンをペアリング \(機器登録\) してから接続する \(Windows 10\)](#)

[パソコンをペアリング \(機器登録\) してから接続する \(Windows 8.1\)](#)

[パソコンをペアリング \(機器登録\) してから接続する \(Windows 7\)](#)

[BLUETOOTH機器をペアリング \(機器登録\) してから接続する](#)

BLUETOOTH接続 (NFC)

[ワンタッチ \(NFC\) でスマートフォンと接続する \(Android 4.1以降\)](#)

[ワンタッチ \(NFC\) でウォークマン[®]と接続する \(ウォークマン[®]NFC対応モデル\)](#)

BLUETOOTH接続 (登録済)

[ペアリング \(機器登録\) 済みのAndroidスマートフォンと接続する](#)

[ペアリング \(機器登録\) 済みのiPhone/iPod touchと接続する](#)

[ペアリング \(機器登録\) 済みのウォークマン[®]と接続する](#)

[ペアリング \(機器登録\) 済みのパソコンと接続する \(Windows 10\)](#)

[ペアリング \(機器登録\) 済みのパソコンと接続する \(Windows 8.1\)](#)

[ペアリング \(機器登録\) 済みのパソコンと接続する \(Windows 7\)](#)

[ペアリング \(機器登録\) 済みのBLUETOOTH機器と接続する](#)

Speaker Add機能

[スピーカーを2台つないで楽しむ \(Speaker Add機能\)](#)

[ダブルモードとステレオモードを切り替える \(Speaker Add機能\)](#)

[BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

USB機器

[ハイレゾ対応ウォークマン®を接続する](#)

[ハイレゾ対応Xperiaを接続する](#)

AUDIO IN

[ポータブルオーディオ機器などを接続する](#)

設定

ネットワーク

[パソコンをDLNAサーバーやコントローラーとして設定する（Windows 10）](#)

[パソコンをDLNAサーバーやコントローラーとして設定する（Windows 8.1）](#)

[パソコンをDLNAサーバーやコントローラーとして設定する（Windows 7）](#)

聞く

ネットワーク

[ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く（“Windows Media Player”）](#)

[ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く（“Windows Media Player” を “Sony | Music Center” で操作する）](#)

[複数のスピーカーで音楽を聞く（ワイヤレスマルチルーム、ワイヤレスサラウンド、ワイヤレスステレオ）](#)

[インターネット音楽配信サービスを聞く（Spotify）](#)

BLUETOOTH

[BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替える（コーデック）](#)

[BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)

[BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

USB

[ハイレゾ対応ウォークマン®の音楽を聞く](#)

[ハイレゾ対応Xperiaの音楽を聞く](#)

[パソコンの音楽を聞く](#)

AUDIO IN

[ポータブルオーディオ機器などの音楽を聞く](#)

通話する

[電話を受ける](#)

[電話をかける](#)

[BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

[通話時にできること](#)

音声アシスト機能を使う

[音声アシスト機能（Googleアプリ）を使う](#)

[音声アシスト機能（Siri）を使う](#)

ハイレゾ音源を聞く

[ハイレゾ音源とは](#)

[パソコンに“Hi-Res Audio Player”をインストールする](#)

[ネットワーク経由でハイレゾ音源を聞く](#)

お知らせ

[主な仕様](#)

[ランプ表示](#)

対応機器

[iPhone/iPod touch対応モデル](#)

[ウォークマン®対応モデル](#)

[対応OS（Windows）](#)

[対応OS（Mac）](#)

[対応DLNA機器](#)

[対応BLUETOOTH機器](#)

[対応USB機器](#)

内蔵ソフトウェアのアップデート

[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

[アップデート方法1：ネットワーク経由で、自動でアップデートする](#)

[アップデート方法2：ネットワーク経由で、手動でアップデートする](#)

[ネットワーク接続中における最新ソフトウェア検知について](#)

無線LANの電波強度（受信感度）レベル

[無線LANの電波強度（受信感度）を調べる](#)

ご注意

[使用上のご注意](#)

[充電に関するご注意](#)

[スピーカーを廃棄するには](#)

[BLUETOOTH機器について](#)

[BLUETOOTH無線技術について](#)

[LDACについて](#)

[無線LAN機能について](#)

[音声ガイダンスについて](#)

[商標について](#)

[スピーカーのソフトウェアについて](#)

[ソフトウェアについて](#)

保証書とアフターサービス

└ [保証書とアフターサービス](#)

お問い合わせ

└ [電話・ファックスで問い合わせる](#)

サポートホームページ

└ [サポートホームページで調べる](#)

困ったときは／よくある質問

[困ったときは](#)

電源

└ [電源が入らない、充電ができない](#)

└ [スピーカーのボタンが操作できない](#)

└ [電源が切れてしまう](#)

└ [電源ランプが赤く点滅する](#)

└ [CHARGE \(充電\) ランプが点滅する](#)

音 (音声)

└ [音が出ない、片方の音が出ない、音が小さい](#)

└ [音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる](#)

└ [使用中に音が小さくなる](#)

ネットワーク接続

- [ネットワークに接続できない（ホームネットワーク上の他機器がスピーカーを見つけられない、または認識できない）](#)
- [無線LAN接続を介してネットワークに接続できない](#)
- [無線LAN接続を介してネットワークに接続できない（正しいSSIDを選んででも接続できない）](#)
- [UPDATE/WPSボタンを使ってネットワークに接続できない](#)
- [パソコンの音楽再生アプリで機器選択画面にスピーカーが表示されない](#)
- [“Sony | Music Center” で機器選択画面にスピーカーが表示されない](#)
- [ミュージックサービスに接続できない](#)
- [コントローラーから見つけられない（コントローラーがスピーカーを閲覧できない）](#)
- [音楽が自動的に始まった（ホームネットワーク）](#)
- [音楽が途切れる](#)
- [再生が始まらない](#)

BLUETOOTH

- [ペアリング（機器登録）できない](#)
- [ワンタッチ接続（NFC）できない](#)
- [音が出ない（BLUETOOTH）](#)
- [音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる](#)

USB機器

- [サポートしていないUSB機器を接続している](#)
- [音が出ない（USB）](#)
- [ノイズ・音飛びが発生する、音がひずむ](#)
- [USB機器が認識されない](#)
- [再生が始まらない](#)
- [再生が1曲目から始まらない](#)

内蔵ソフトウェアのアップデート

- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)
- [アップデート方法1：ネットワーク経由で、自動でアップデートする](#)
- [アップデート方法2：ネットワーク経由で、手動でアップデートする](#)
- [ネットワーク接続中における最新ソフトウェア検知について](#)

リセット

- [スピーカーをリセットする](#)

└ [スピーカーを初期化する](#)

スピーカーの廃棄・譲渡

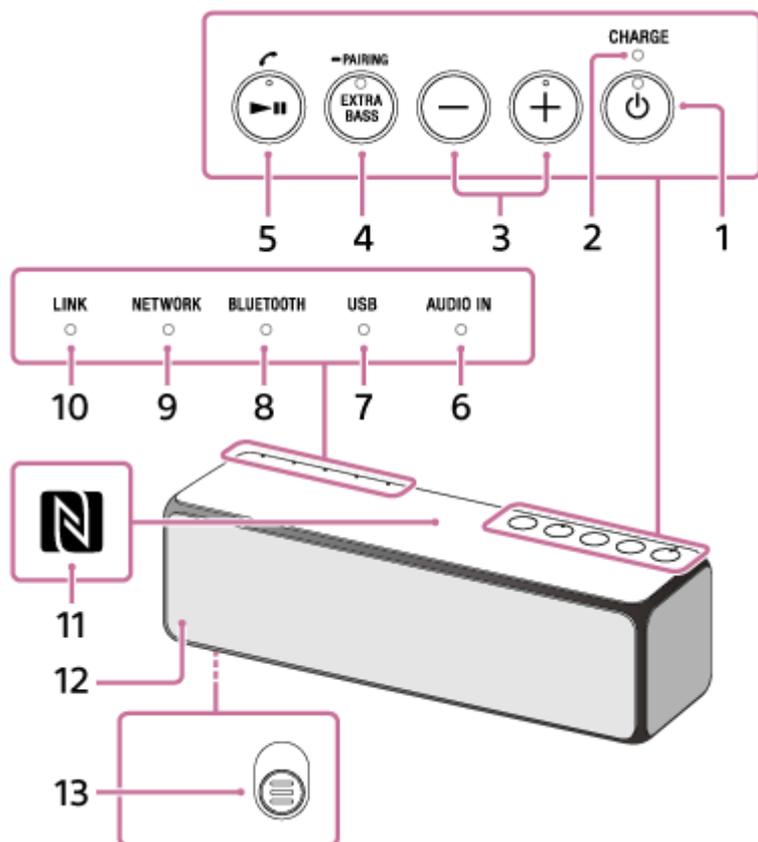
└ [スピーカーを廃棄する、譲渡する](#)

4-735-503-01(2) Copyright 2018 Sony Corporation

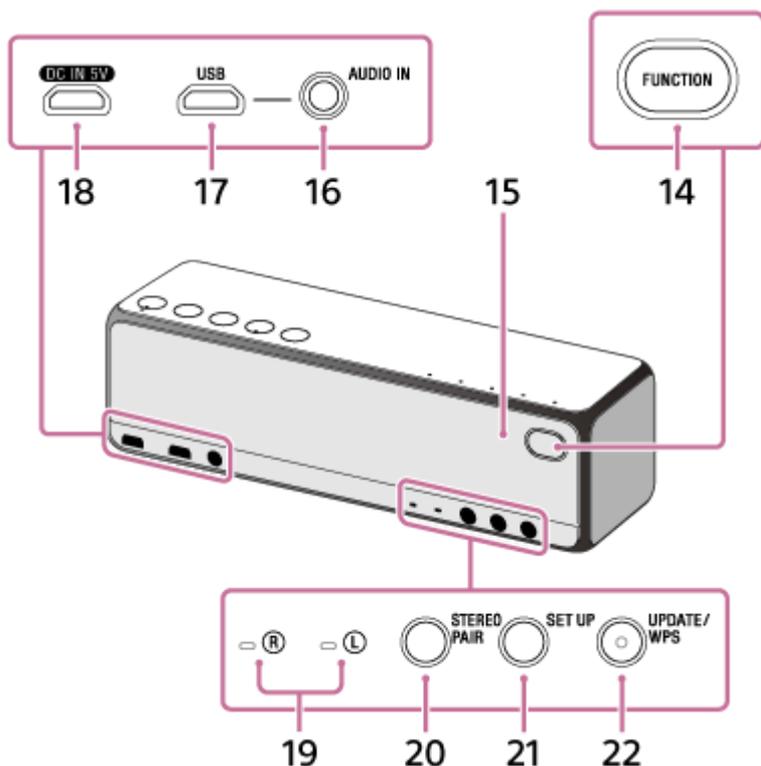
ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

各部の名前と働き

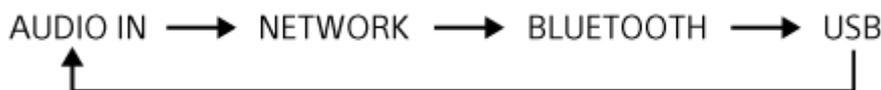
天面および底面



背面



1. (電源) ボタン/ランプ
8秒以上押し続けると、スピーカーをリセットすることができます。
2. CHARGE (充電) ランプ
3. -/+ (音量) ボタン
音量が最小または最大になると、 (電源) ランプが3回点滅します。
+ (音量) ボタンには凸点 (突起) がついています。操作の目印としてお使いください。
4. EXTRA BASS (ランプ) / PAIRING (ペアリング) ボタン
 - 音響効果を設定します。お買い上げ時はオフに設定されています。
 - 電源が入っているときに3秒以上押し続けると、BLUETOOTHペアリング (機器登録) モードに切り替わります。
5. (再生) ボタン / (通話) ボタン
 - 再生/一時停止/曲送り/曲戻しをすることができます。
 - 電話を受けるときに押します。
凸点 (突起) がついています。操作の目印としてお使いください。
6. AUDIO INランプ
7. USBランプ
8. BLUETOOTHランプ
9. NETWORKランプ
10. LINKランプ
11. N-Mark
NFC (FeliCa) 対応機器をこのマークにタッチします。
12. スピーカーグリル
13. (底面) グリル取りはずしレバー
14. FUNCTIONボタン
押すたびに、スピーカーのモードを以下の順で切り替えます。



15. マイク
ハンズフリー通話用に内蔵されています。

16. AUDIO IN端子

市販の音声ケーブル（ステレオミニ／抵抗なし）を使って、ポータブルオーディオ機器などをつなぎます。

17. USB端子

パソコンやハイレゾ音源に対応しているウォークマン[®]やXperiaをつなぎます。

18. DC IN 5V端子

19. **R**（右）／**L**（左）ランプ

Speaker Add機能およびワイヤレスサラウンド機能^{*1}ワイヤレスステレオ機能^{*1}を使用するときに点灯します。

20. STEREO PAIRボタン

スピーカーを2台使ってSpeaker Add機能、ワイヤレスステレオ機能^{*1}を使用するときに押します。

21. SET UPボタン

スピーカーを2台使ってステレオモード機能を使用するとき、スピーカーと他機器を組み合わせでワイヤレスサラウンド機能^{*1}を使用するときなどに押します。

22. UPDATE/WPSボタン／UPDATEランプ

- スピーカーのアップデート状況を表示します。ランプが点灯しているときに約2秒間ボタンを押したままにすると、スピーカーからピピピッという音がして、ソフトウェアのアップデートが始まります。
- お使いの無線LANルーターにWi-Fi Protected Setup[™]（WPS）ボタンがある場合は、このボタンを使って無線LANに接続できます^{*2}。
お使いの無線LANルーターのAOSSボタンやらくらく無線スタートボタンでも、Wi-Fi Protected Setup[™]（WPS）ボタンとして使用できる場合があります。詳しくは、お使いの無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

*1 詳しくは下記のURLをご覧ください。

<http://sony.net/nasite>

*2 UPDATEランプが点灯中は、この機能は使えません。

関連項目

- [ランプ表示](#)
- [リアスピーカーとして楽しむ（ワイヤレスサラウンド）](#)
- [スピーカーを2台つないで楽しむ（ワイヤレスステレオ）](#)
- [スピーカーを2台つないで楽しむ（Speaker Add機能）](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

充電する

このスピーカーは、付属のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続した状態、または内蔵リチウムイオン充電電池のどちらでもお使いになれます。

初めてスピーカーを使うときは、電源を入れる前に必ず1時間以上充電してください。

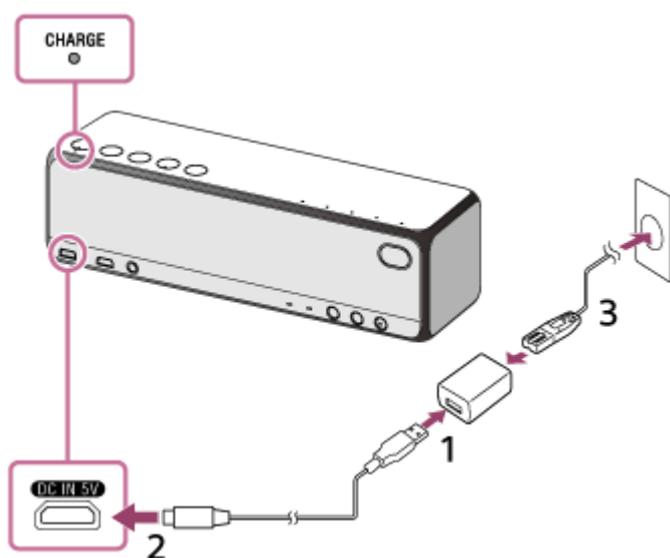
あらかじめ充電しておけば、内蔵充電電池のみでスピーカーを使うことができます。

① 付属のUSB ACアダプターとマイクロUSBケーブルをつなぐ。

② マイクロUSBケーブルをDC IN 5V端子につなぐ。

③ USB ACアダプターを電源コンセントにつなぐ。

付属のUSB ACアダプターとマイクロUSBケーブル以外は使わないでください。



スピーカーをUSB ACアダプターでコンセントにつなぐと、充電が始まり、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯します。約5時間^{*1}で充電が完了し、ランプが消灯します。

^{*1} スピーカーの電源がオフのとき、バッテリー残量（電池残量）がない状態から充電完了するまでにかかる時間です。

内蔵充電電池の持続時間

BLUETOOTH（SBC）接続時：約12時間（通常再生時）^{*2}、約6時間（JEITA^{*3}）

ネットワーク接続時：約8時間（通常再生時）^{*4}

^{*2} 当社既定の音源を使用し、BLUETOOTH機器の音量を最大で送信し、スピーカーの音量をVol. 43に設定した場合の再生時間です。スピーカーの音量を最大で使用した場合の電池持続時間は約4時間です。

^{*3} JEITAは（電子情報技術産業協会）の略称です。

^{*4} 当社既定の音源を使用し、ネットワーク機器の音量を最大で送信し、スピーカーの音量をVol. 43に設定した場合の再生時間です。スピーカーの音量を最大で使用した場合の電池持続時間は約4時間です。

充電電池のバッテリー残量（電池残量）が少なくなると

CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅したときは、充電電池の電池残量が少なくなっています。USB ACアダプターをつないで、スピーカーを1時間以上充電してください。

- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーが電源コンセントに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがあるため、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- バッテリー残量（電池残量）の音声ガイダンス（音声通知）は、専用アプリ“Sony | Music Center”でオン/オフの設定ができます。

ご注意

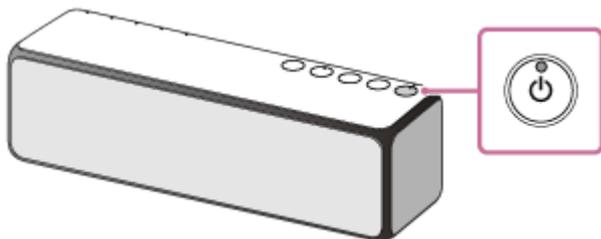
- USB ACアダプターを抜き差しして、スピーカーの電源を電源コンセントから充電池に、または充電池から電源コンセントに切り替えると、少しの間音が途切れることがあります。異常ではありません。
- 大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、充電池の残量が減る場合があります。充電しながらスピーカーを使用するときは、音量を小さくしてください。または、いったん電源を切り、1時間以上充電してから使用してください。
- 電源コンセントにつないでいても、大音量で長時間使用すると、充電池の残量が減り、音量が小さくなる場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、1時間以上充電してから使用してください。
- バッテリー残量（電池残量）が少ないとき（CHARGE（充電）ランプ点滅中）は、スピーカーの最大出力が低下します。
- 周りの温度が非常に高いところや低いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内でもう一度充電を行ってください。
- 長期間使用しない場合は、電池の劣化を防ぐため、半年に1度は充電を行ってください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

電源を入れる

1 電源（電源）ボタンを押す。

電源（電源）ランプが緑色の点灯に変わります。



スピーカーの起動には時間がかかる場合があります。

スピーカーのバッテリー残量に応じて、以下の音声ガイダンス（音声通知）が流れます。

「バッテリー 約100%」

「バッテリー 約80%」

「バッテリー 約60%」

「バッテリー 約40%」

「バッテリー 約20%」

「バッテリー残りわずかです。充電してください」

「バッテリー残りわずかです」（充電中）

ヒント

- 電源を入れると、LINKランプも点滅、または点灯する場合があります。
- BLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能をオンにしておくと、BLUETOOTH機器やネットワーク接続機器の操作で自動的にスピーカーの電源が入り、接続が開始されます。（USB ACアダプター接続時のみ）
- バッテリー残量（電池残量）の音声ガイダンス（音声通知）は、“Sony | Music Center” のメニューで [設定] - [電源オプション] - [電池残量 音声通知] - [オフ] を選択するとオフにできます。

ご注意

- CHARGE（充電）ランプが点滅したときは、充電中のバッテリー残量（電池残量）が少なくなっています。USB ACアダプターをつないで、スピーカーを1時間以上充電してください。

関連項目

- [ランプ表示](#)
- [BLUETOOTH®/ネットワークスタンバイ機能を使う](#)
- [音声ガイダンスについて](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

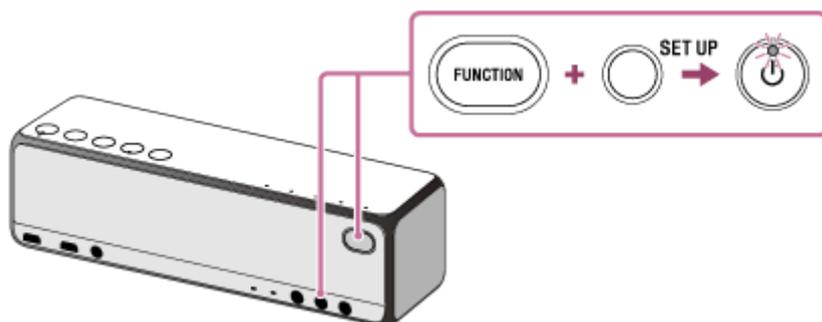
BLUETOOTH®/ネットワークスタンバイ機能を使う

BLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能をオンにすると、スピーカーの電源が切れているときでも、ホームネットワーク上にある機器やBLUETOOTH機器から操作して、スピーカーの電源を入れることができます。通常よりもスピーカーを早く起動できて便利です。

BLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能は、スピーカーをUSB ACアダプター（付属）でお使いのときのみ、設定することができます。

充電池のみでお使いのときは、BLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能は無効になります。

- 1 **USB ACアダプターをスピーカーとコンセントにつないだ状態で、スピーカーの電源を入れる。**
⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。
- 2 **FUNCTIONボタンとSET UPボタンを、⏻（電源）ランプがオレンジ色に点灯するまで同時に押し続ける。**



スピーカーの電源が切れて、BLUETOOTH/ネットワークスタンバイモードになります。
ネットワーク接続機器またはBLUETOOTH機器からスピーカーに接続しようとする時、スピーカーの電源が自動的に入ります。

BLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能をオフにするには

スピーカーの電源が入っている状態で、FUNCTIONボタンとSET UPボタンを⏻（電源）ランプが消灯するまで同時に押し続けてください。BLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能がオフになります。

ヒント

- スピーカーがBLUETOOTH/ネットワークスタンバイモードになっていると、スピーカーの電源が切れている間は ⏻（電源）ランプがオレンジ色に点灯します。
- BLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能の切り替えは、専用アプリ“Sony | Music Center”でも行うことができます。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

オートパワーオフ（オートスタンバイ）機能について

下記の状態が15分間続くと、スピーカーの電源が自動的に切れます。
お買い上げ時はオートパワーオフ（オートスタンバイ）機能はオンに設定されています。

BLUETOOTHモードのとき

- スピーカーを操作していない。
- 携帯電話（スマートフォン/iPhone）にHFP/HSPでBLUETOOTH接続されていない。
HFP、HSPとはBLUETOOTHプロファイルの種類です。
HSP（Headset Profile）：通話／携帯電話を操作します。
HFP（Hands-free Profile）：ハンズフリーで通話／携帯電話を操作します。
- 音楽（音声）が再生されていない。

NETWORK/USB/AUDIO INモードのとき

- スピーカーを操作していない
- 音楽（音声）が再生されていない。

ヒント

- 専用アプリ“Sony | Music Center”を使うと、オートパワーオフ（オートスタンバイ）機能をオフにすることができます。
- AUDIO INモードのときは、接続機器によってはオートパワーオフ（オートスタンバイ）機能が有効にならない場合があります。

関連項目

- [“Sony | Music Center”での主な設定項目](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

“Sony | Music Center”でできること

“Sony | Music Center”とは、スマートフォンなどから、“Sony | Music Center”対応のソニー製オーディオ機器を操作するためのアプリです。

“Sony | Music Center”について詳しくは、下記のURL をご覧ください。

<http://www.sony.net/smcqa/>

できること

- スマートフォンなどの機器に保存しているハイレゾ音源を含む音楽ファイルの再生
- ホームネットワーク上の機器（パソコンやサーバーなど）に保存しているハイレゾ音源を含む音楽ファイルの再生
- ミュージックサービス（Chromecast built-in）の利用
- 音質設定やイコライザー調整
- スピーカーの内蔵充電電池の電池残量確認
- 電源オプションの設定（オートパワーオフ（オートスタンバイ）機能／電池残量音声通知）
- BLUETOOTH／ネットワークスタンバイ機能の設定
- BLUETOOTHモードとAUDIO INモードの切り替え
- BLUETOOTHコーデック（オーディオストリーミングの再生品質）の切り替え
- 他の機器とのグループ作成（Speaker Add機能／ワイヤレスマルチルーム機能／ワイヤレスサラウンド機能／ワイヤレスステレオ機能）

など

ご注意

- オーディオ機器によって“Sony | Music Center”でできる操作は異なります。アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

“Sony | Music Center” をインストールする

Google Play（Playストア）またはApp Storeから“Sony | Music Center”をスマートフォンなどにインストールしてください。

- 1 Google Play（Playストア）またはApp Storeから“Sony | Music Center”をダウンロードしてインストールする。



Sony Music Center



- 2 インストールが終了したら、“Sony | Music Center”を起動する。

ご注意

- “Sony | Music Center”は必ず最新版をお使いください。スピーカーとスマートフォンなどをBLUETOOTH接続できない、もしくは音が出ないなどの不具合が起きた場合は、“Sony | Music Center”をアンインストールして、再度BLUETOOTH接続をお試しください。詳しくは、Google Play（Playストア）またはApp Storeをご覧ください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

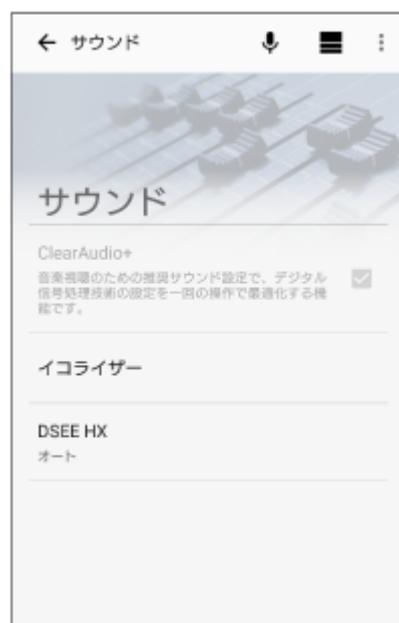
“Sony | Music Center” での主な設定項目

サウンド設定、電源オプション設定、BLUETOOTHコーデック設定、Chromecast built-inの設定などができます。



以下は “Sony | Music Center” での主な設定項目です。

サウンド設定



| 項目 | 説明 |
|-------------|--|
| ClearAudio+ | ClearAudio+（ソニーおすすめの音質）が楽しめます。お買い上げ時はClearAudio+が設定されています。 |
| イコライザー | 曲のジャンルに合わせた音質を設定できます。 |

| 項目 | 説明 |
|---------|---|
| DSEE HX | 圧縮音源をハイレゾ相当の高解像度音源にアップスケーリング*し、失われがちな高音域をクリアに再現できます。お買い上げ時は「オート」が設定されていて、圧縮音源には有効に、ハイレゾ音源はそのままの解像度で楽しめます。 |

* 最大192 kHz/24 bit相当まで拡張します。

電源オプション設定



| 項目 | 説明 |
|-----------|---|
| オートスタンバイ | スピーカーの操作を行わない状態が15分以上続くと、スピーカーの電源が自動的に切れます（オートパワーオフ機能）。 |
| 電池残量 音声通知 | スピーカーの電源を入れたときに、バッテリー残量（電池残量）の音声ガイダンス（音声通知）を流すかどうかを設定します。 |

その他



| 項目 | 説明 |
|----------------|---|
| Bluetoothコーデック | オート：音質優先設定です。AACまたはLDAC、SBCの中から、最適なコーデックが自動的に選択されます。 SBC：接続優先設定です。 |

Chromecast built-in



| 項目 | 説明 |
|--------|--|
| キャスト方法 | Chromecast built-inの設定方法を説明しているページにリンクします。 |

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

無線LANに接続する (“Sony | Music Center”)

“Sony | Music Center” を使ってスピーカーを無線LANに接続できます。まずスピーカーとスマートフォン/iPhoneをBLUETOOTH接続してから、無線LANを設定します。“Sony | Music Center” で設定された無線LAN情報が、BLUETOOTH経由でスマートフォン/iPhoneからスピーカーへ送信されるしくみです。スピーカーの電源を入れてから15分以内に手順③までの操作を完了してください。スピーカーの操作を行わない状態が15分以上続くと、オートパワーオフ（オートスタンバイ）機能によりスピーカーの電源が自動的に切れます。

ご注意

- 下記の手順で無線LANを設定している間は、設定が完了するまで設定情報は保護されません。設定を完了した後、無線LANセキュリティを設定すると、無線LAN設定情報は再び保護されます。

① スピーカーを無線LANルーターのできるだけ近くに置く。

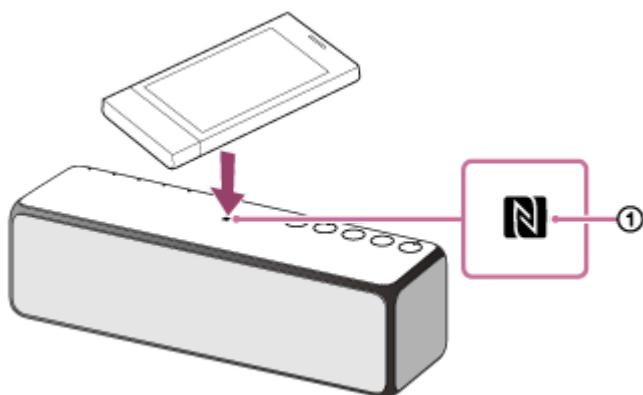
1. スマートフォンを無線LANルーターに接続する。
2. スマートフォンを接続した無線LANルーターのSSIDとパスワード（暗号化キー）をメモする。
無線LANルーターによっては複数のSSIDを持つものがあります。必ず、スマートフォンを接続したSSIDをメモしてください。
詳しくはお使いの無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

② BLUETOOTH接続する。

NFC機能が搭載されているスマートフォンの場合

画面のロックを解除し、NFC機能をオンにして、スピーカーとスマートフォンをワンタッチ（NFC）でBLUETOOTH接続します。

スピーカーのN-Mark部分（①）に、スマートフォンが反応するまでタッチしたままにしてください。



NFC機能が搭載されていないAndroidスマートフォンの場合

「Androidスマートフォンをペアリング（機器登録）してから接続する」をご覧ください。

iPhone/iPod touchの場合

「iPhone/iPod touchをペアリング（機器登録）してから接続する」をご覧ください。

「Wi-Fi設定を共有しますか？」と表示された場合は、[許可] をタッチしてください。

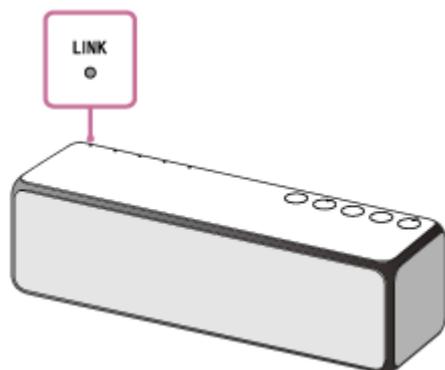
③ “Sony | Music Center” の画面に従って無線LANに接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると自動的に“Sony | Music Center”が起動します。画面の指示に従い操作してください。



4 スピーカーのLINKランプがオレンジ色に点灯していることを確認する。

LINKランプがオレンジ色に点灯したら、スピーカーが無線LANに接続された状態になります。電波環境によっては、点灯するまで1分以上かかる場合があります。



接続は完了です。

ご注意

- アプリのダウンロードには、契約プランによっては通信料が発生します。
- ご購入後、またはスピーカーを初期化した後、初めて無線LANに接続したときは、BLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能が自動的にオンになります。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ホームネットワーク上の機器の音楽を聞く (“Sony | Music Center”)

“Sony | Music Center” のホーム画面から操作する



スピーカーが対応している機能が表示され、操作／設定ができます。
下記は主な機能の一覧です。詳しい内容は “Sony | Music Center” のヘルプをご覧ください。
<http://www.sony.net/smcqa/>

| 項目 | 説明 |
|--------------|--|
| マイライブラリー | スマートフォン/iPhoneなどに保存したハイレゾ音源を含む音楽ファイルを再生します。 |
| USB DAC | USB機器（パソコンやウォークマン [®] 、Xperiaなど）に保存した音楽ファイルを再生します。スピーカーのUSB端子に接続し、USB機器側から再生操作をする必要があります。 |
| Home Network | 「複数のスピーカーで音楽を聞く（ワイヤレスマルチルーム、ワイヤレスサラウンド、ワイヤレスステレオ）」をご覧ください。 |
| 設定 | サウンド設定、電源オプション設定、BLUETOOTHコーデック設定、Chromecast built-inの設定などができます。「“Sony Music Center” での主な設定項目」をご覧ください。 |

無線LAN経由でパソコンの音楽を聞く

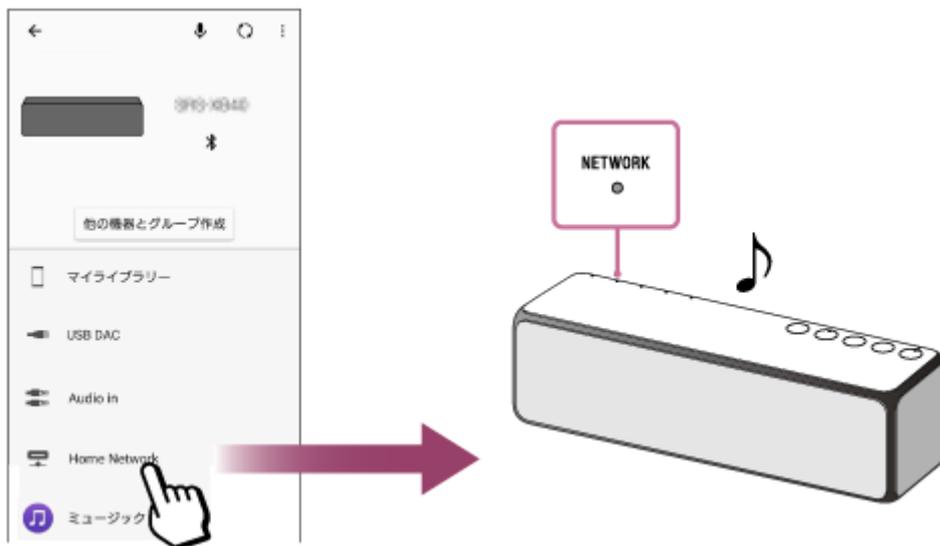
ホームネットワーク上のパソコンの音楽を無線LAN経由で再生します。“Sony | Music Center” をDLNAコントローラーとして使い、再生操作ができます。

① パソコンをDLNAサーバーとして設定する。

設定方法は、下記記載の関連項目をご覧ください。

② スマートフォンで “Sony | Music Center” のホーム画面から [Home Network] を選び、サーバーリストからDLNA設定したサーバーを選ぶ。

3 聞きたい音楽が保存されたフォルダーまたは音楽ファイルを選ぶ。



ご注意

- DLNAコントローラーで使用しているときは、接続機器側で音量調節をすることができません。アプリ上かスピーカーで音量を操作して調節してください。

インターネットの音楽配信サービス（ミュージックサービス）を聞く

インターネット上の音楽配信サービスを利用できます。

Chromecast built-inを利用するには、[設定] - [Chromecast built-in] - [キャスト方法] で使用方法を確認してChromecast built-in対応アプリをインストールしてください。“Sony | Music Center” のヘルプもあわせてご覧ください。

<http://www.sony.net/smcqa/>

複数のスピーカーで音楽を聞く

対応するスピーカーを組み合わせることで、さまざまなスタイルでお気に入りの音楽を無線LAN経由で楽しめます。

対象機種や機能については「[複数のスピーカーで音楽を聞く（ワイヤレスマルチルーム、ワイヤレスサラウンド、ワイヤレスステレオ）](#)」をご覧ください。



**Wireless
Multi-room**



**Wireless
Surround**



**Wireless
Stereo**

関連項目

- [DLNA（デジタルリビングネットワークアライアンス）について](#)
- [対応DLNA機器](#)
- [パソコンをDLNAサーバーやコントローラーとして設定する（Windows 10）](#)
- [パソコンをDLNAサーバーやコントローラーとして設定する（Windows 8.1）](#)
- [パソコンをDLNAサーバーやコントローラーとして設定する（Windows 7）](#)
- [ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く（“Windows Media Player”を“Sony | Music Center”で操作する）](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

複数のスピーカーで音楽を聞く（ワイヤレスマルチルーム、ワイヤレスサラウンド、ワイヤレスステレオ）

対応するスピーカー同士をネットワーク接続することで、さまざまなスタイルでお気に入りの音楽をお楽しみいただけます。



対象機種について

ワイヤレスサラウンド機能、ワイヤレスステレオ機能の詳細や対象機種については下記のURLをご覧ください。
<http://sony.net/nasite/>

複数のスピーカーの組み合わせで音楽を楽しむ

ワイヤレスマルチルーム、ワイヤレスサラウンド、ワイヤレスステレオの3つの機能は、用途に応じて使い分けをご利用いただけます。

機能を切り替える場合は、使っていた機能を終了してから別の機能をお使いください。機能を終了するには、“Sony | Music Center” から操作してください。ワイヤレスサラウンド機能、ワイヤレスステレオ機能については、スピーカーの背面にあるSET UPボタンを、スピーカーから機能が終了したことを知らせる音が聞こえるまで押し続けてください。Ⓡ（右）／Ⓛ（左）ランプが消灯し、機能が終了します。グループは解除されます。

ご注意

- ワイヤレスマルチルーム機能、ワイヤレスサラウンド機能、ワイヤレスステレオ機能は無線LAN経由でのネットワーク接続でのみお楽しみいただけます。BLUETOOTH接続では機能いたしません。
- パソコンなどに保存した音楽を再生するには、パソコンなどにDLNAサーバー機能が必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- ホームネットワーク上のサーバー機器の音楽ファイルのみ再生できます。ビデオファイルの音声は再生できません。
- Chromecast対応アプリから“Sony | Music Center”で作成したグループ（ワイヤレスマルチルーム機能）へはキャストできません。“Google Home”アプリを使って、新しくグループを作成してください。

家じゅうどこでも無線LAN経由で音楽を楽しめる



Wireless Multi-room

複数のスピーカーを組み合わせることで、家じゅうで同じ音楽をお楽しみいただけます。
パソコンやNASなどに保存した音楽をお楽しみいただけます。
お気に入りのスピーカーのグループを一つだけ設定して保存することができます。
ワイヤレスマルチルーム機能（グループ、グループ再生）について詳しくは、下記のURLをご参照ください。
<http://www.sony.net/smcqa/>



Wireless Surround

ワイヤレスサラウンド機能対応商品と組み合わせることで、臨場感のあるサラウンドサウンドをお楽しみいただけます。
詳しくは、「[リアスピーカーとして楽しむ（ワイヤレスサラウンド）](#)」をご覧ください。



Wireless Stereo

スピーカー2台をネットワーク接続することで、より広がりのあるステレオサウンドをお楽しみいただけます。
詳しくは、「[スピーカーを2台つないで楽しむ（ワイヤレスステレオ）](#)」をご覧ください。

* ワイヤレスステレオ機能でのテレビやゲーム機を接続しての映像視聴は推奨しておりません。

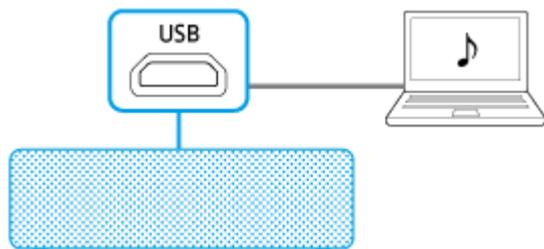
関連項目

- [スピーカーを2台つないで楽しむ（ワイヤレスステレオ）](#)
- [リアスピーカーとして楽しむ（ワイヤレスサラウンド）](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

USBケーブルでつなぐ

“Hi-Res Audio Player”などのソフトウェアから再生操作します。
ハイレゾ音源の安定した再生に一番おすすめです。



1. パソコンを接続する／専用ドライバーをインストールする
2. パソコンに“Hi-Res Audio Player”をインストールする
3. “Hi-Res Audio Player”で音楽を聞く

ご注意

- ハイレゾではない音楽の再生には“Sony | Music Center”など、他の音楽再生アプリをご使用ください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

無線 (BLUETOOTH接続) でつなぐ

お使いのパソコンにBLUETOOTH機能が搭載されているかをご確認ください。

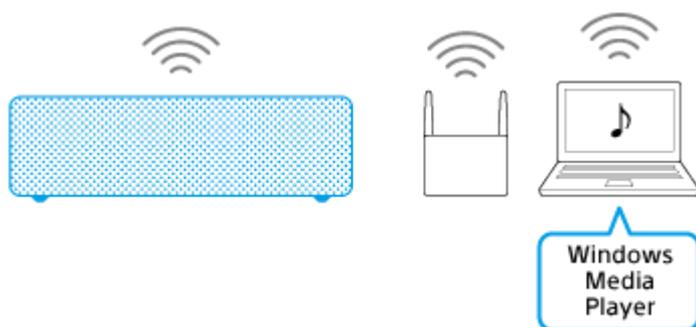


1. 以下のどちらかの方法でパソコンとスピーカーをBLUETOOTH接続する
 - 初めてペアリング (機器登録) して接続する ([Windows 10](#)) / ([Windows 8.1](#)) / ([Windows 7](#))
 - 2回目以降、ペアリング (機器登録) 済みのパソコンとスピーカーを接続する ([Windows 10](#)) / ([Windows 8.1](#)) / ([Windows 7](#))
2. [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

“Windows Media Player”（Windows 7以降）を使う

パソコンで“Windows Media Player”を再生操作して、無線LAN経由でスピーカーから音楽を聞きます。



1. 無線LANに接続する
2. パソコンをDLNAコントローラーとして設定する（Windows 10） / （Windows 8.1） / （Windows 7）
3. ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く（“Windows Media Player”）

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

その他の音楽再生ソフトウェアをお使いの場合

パソコンに保存した音楽を共有設定し（サーバー機能）、ネットワーク経由でスピーカーから音楽を聞くには、音楽ファイルを“Hi-Res Audio Player”のライブラリーに移してお使いください。

ご注意

- “Hi-Res Audio Player” 以外の音楽再生ソフトウェアを使用して音楽を聞きたい場合は、パソコンとスピーカーをBLUETOOTH接続してください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

無線 (BLUETOOTH接続) でつなぐ

お使いのスマートフォンにBLUETOOTH機能が搭載されているかをご確認ください。



1. 以下のどちらかの方法でスマートフォンとスピーカーをBLUETOOTH接続する

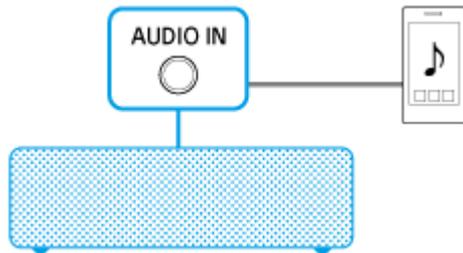
- 初めてペアリング (機器登録) して接続する (Android 4.1以降) / (その他) / (ワンタッチ)
- 2回目以降、ペアリング (機器登録) 済みのスマートフォンとスピーカーを接続する (Android 4.1以降) / (その他) / (ワンタッチ)

2. BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

音声ケーブル（ステレオミニ／抵抗なし）でつなぐ

市販の音声ケーブル（ステレオミニ／抵抗なし）が必要です。

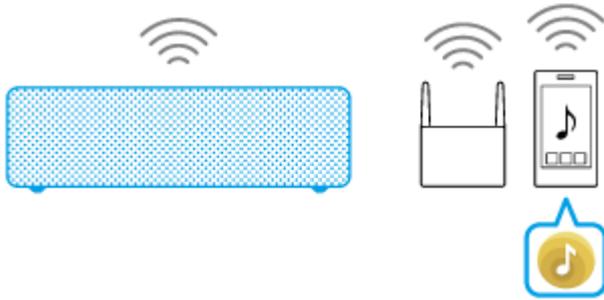


1. スマートフォンを接続する
2. ポータブルオーディオ機器などの音楽を聞く

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

“Sony | Music Center” を使う

スマートフォンまたはiPhoneなどに “Sony | Music Center” アプリをインストールして使います。

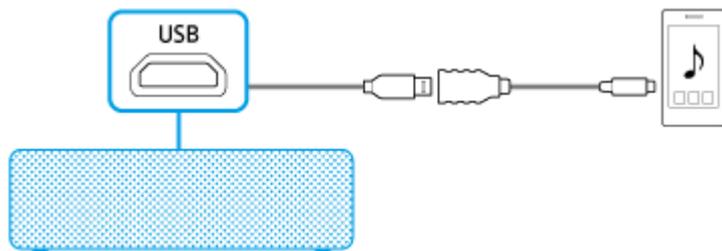


1. 無線LANに接続する (“Sony | Music Center”)
2. ホームネットワーク上の機器の音楽を聞く (“Sony | Music Center”)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

USBケーブルでつなぐ

市販の変換ケーブル（OTGケーブル）が必要です。
ハイレゾ音源の安定した再生に一番おすすめです。



1. ハイレゾ対応Xperiaを接続する
2. ハイレゾ対応Xperiaの音楽を聞く

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

無線 (BLUETOOTH接続) でつなぐ

お使いのスマートフォンにBLUETOOTH機能が搭載されているかをご確認ください。



1. 以下のどちらかの方法でスマートフォンとスピーカーをBLUETOOTH接続する

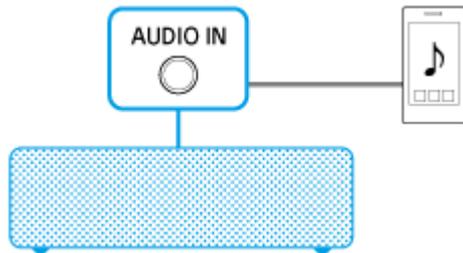
- 初めてペアリング (機器登録) して接続する (Android 4.1以降) / (その他) / (ワンタッチ)
- 2回目以降、ペアリング (機器登録) 済みのスマートフォンとスピーカーを接続する (Android 4.1以降) / (その他) / (ワンタッチ)

2. BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

音声ケーブル（ステレオミニ／抵抗なし）でつなぐ

市販の音声ケーブル（ステレオミニ／抵抗なし）が必要です。

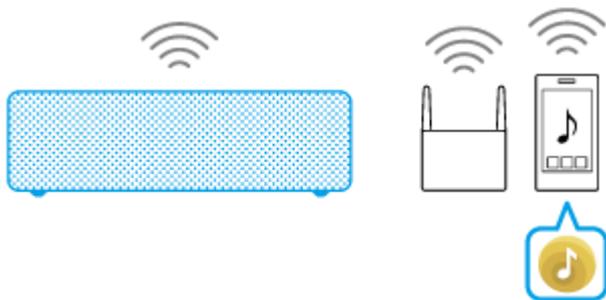


1. スマートフォンを接続する
2. ポータブルオーディオ機器などの音楽を聞く

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

“Sony | Music Center” を使う

スマートフォンまたはiPhoneなどに “Sony | Music Center” アプリをインストールして使います。



1. 無線LANに接続する (“Sony | Music Center”)
2. ホームネットワーク上の機器の音楽を聞く (“Sony | Music Center”)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

無線（BLUETOOTH接続）でつなぐ

お使いのiPhone/iPod touchにBLUETOOTH機能が搭載されているかをご確認ください。

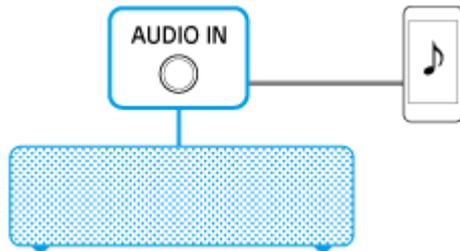


1. 以下のどちらかの方法でiPhone/iPod touchとスピーカーをBLUETOOTH接続する
 - 初めてiPhone/iPod touchとスピーカーをペアリング（機器登録）して接続する
 - 2回目以降、ペアリング（機器登録）済みのiPhone/iPod touchとスピーカーを接続する
2. BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

音声ケーブル（ステレオミニ／抵抗なし）でつなぐ

市販の音声ケーブル（ステレオミニ／抵抗なし）が必要です。

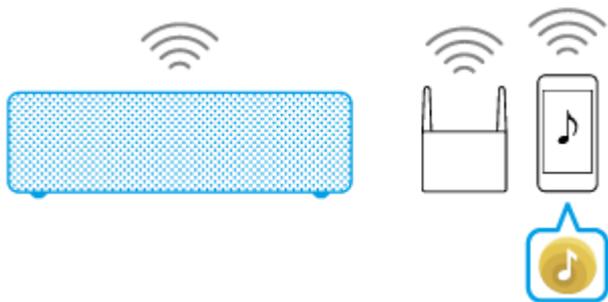


1. iPhone/iPod touchを接続する
2. ポータブルオーディオ機器などの音楽を聞く

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

“Sony | Music Center” を使う

iPhone/iPod touchに “Sony | Music Center” アプリをインストールして使います。



1. 無線LANに接続する (“Sony | Music Center”)
2. ホームネットワーク上の機器の音楽を聞く (“Sony | Music Center”)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

無線（BLUETOOTH接続）でつなぐ

お使いのウォークマン[®]にBLUETOOTH機能が搭載されているかをご確認ください。



1. 以下のどちらかの方法でウォークマン[®]とスピーカーをBLUETOOTH接続する

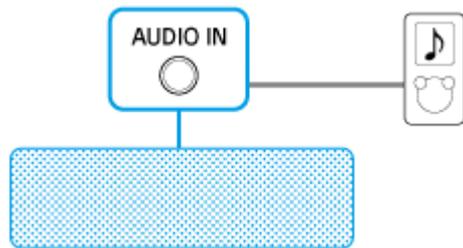
- 初めてペアリング（機器登録）して接続する（ウォークマン[®]） / （NFC対応モデル） / （他モデル）
- 2回目以降、ペアリング（機器登録）済みのウォークマン[®]とスピーカーを接続する（ウォークマン[®]） / （NFC対応モデル） / （他モデル）

2. BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

音声ケーブル（ステレオミニ／抵抗なし）でつなぐ

市販の音声ケーブル（ステレオミニ／抵抗なし）が必要です。

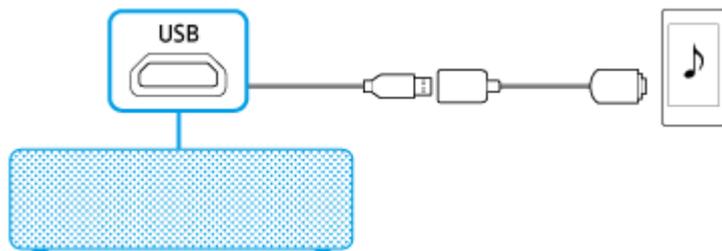


1. ポータブルオーディオ機器などを接続する
2. ポータブルオーディオ機器などの音楽を聞く

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

USBケーブルでつなぐ

専用ケーブルWMC-NWH10（別売）が必要です。
ハイレゾ音源の安定した再生に一番おすすめです。



1. ハイレゾ対応ウォークマン®を接続する
2. ハイレゾ対応ウォークマン®の音楽を聞く

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

無線 (BLUETOOTH接続) でつなぐ

お使いのウォークマン[®]にBLUETOOTH機能が搭載されているかをご確認ください。



1. 以下のどちらかの方法でウォークマン[®]とスピーカーをBLUETOOTH接続する

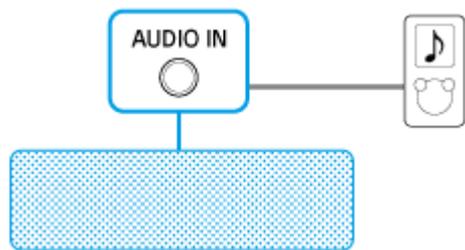
- 初めてペアリング (機器登録) して接続する (ウォークマン[®]) / (NFC対応モデル)
- 2回目以降、ペアリング (機器登録) 済みのウォークマン[®]とスピーカーを接続する (ウォークマン[®]) / (NFC対応モデル)

2. BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

音声ケーブル（ステレオミニ／抵抗なし）でつなぐ

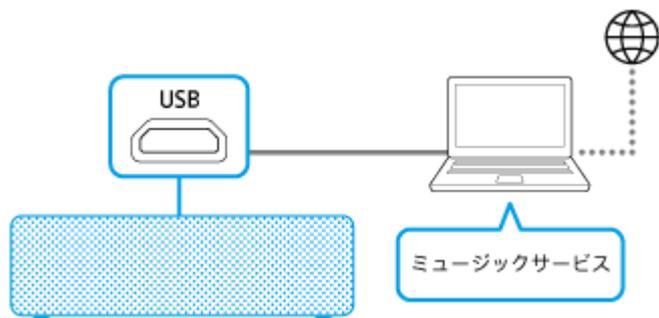
市販の音声ケーブル（ステレオミニ／抵抗なし）が必要です。



1. ポータブルオーディオ機器などを接続する
2. ポータブルオーディオ機器などの音楽を聞く

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

USBケーブルでつなぐ

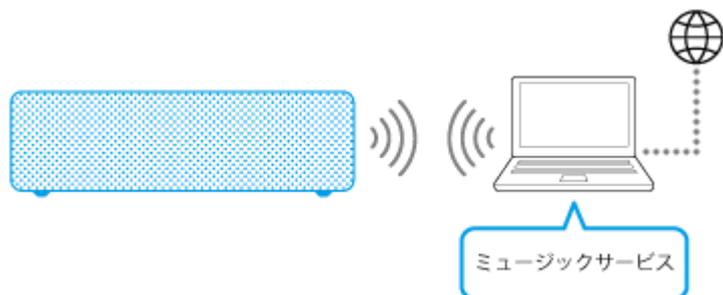


1. パソコンを接続する／専用ドライバーをインストールする
2. パソコンでミュージックサービスを受信する

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

無線 (BLUETOOTH接続) でつなぐ

お使いのパソコンにBLUETOOTH機能が搭載されているかをご確認ください。

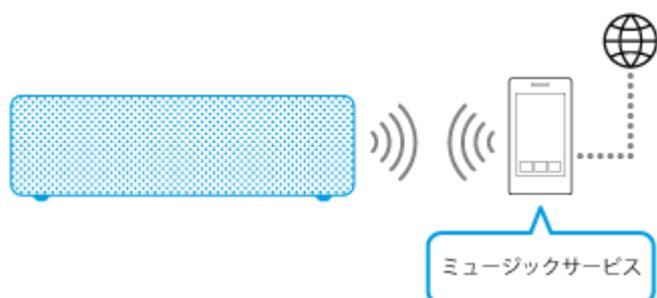


1. 以下のどちらかの方法でパソコンとスピーカーをBLUETOOTH接続する
 - 初めてペアリング (機器登録) して接続する (Windows 10) / (Windows 8.1) / (Windows 7)
 - 2回目以降、ペアリング (機器登録) 済みのパソコンとスピーカーを接続する (Windows 10) / (Windows 8.1) / (Windows 7)
2. パソコンでミュージックサービスを受信する

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

無線（BLUETOOTH接続）でつなぐ

お使いのスマートフォンやiPhoneなどにBLUETOOTH機能が搭載されているかをご確認ください。

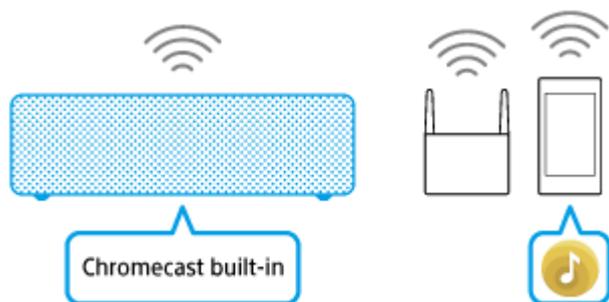


1. 以下のどちらかの方法で、スマートフォンやiPhoneなどとスピーカーをBLUETOOTH接続する
 - 初めてペアリング（機器登録）して接続する（Android 4.1以降） / （その他） / （ワンタッチ） / （iPhone/iPod touch）
 - 2回目以降、ペアリング（機器登録）済みのスマートフォンやiPhoneなどとスピーカーを接続する（Android 4.1以降） / （その他） / （ワンタッチ） / （iPhone/iPod touch）
2. スマートフォンやiPhoneなどでミュージックサービスを受信する

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

“Sony | Music Center” を使う (Chromecast built-in)

“Sony | Music Center” アプリをインストールしたスマートフォンやiPhoneなどが必要です。
Chromecast built-inに対応したミュージックサービスをスピーカーから聞きます。



1. 無線LANに接続する (“Sony | Music Center”)
2. ホームネットワーク上の機器の音楽を聞く (“Sony | Music Center”)
「インターネットの音楽配信サービス (ミュージックサービス) を聞く」をご覧ください。
3. スマートフォンやiPhoneなどでミュージックサービスを受信する

“Sony | Music Center” のヘルプも合わせてご覧ください。
<http://www.sony.net/smcqa/>

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

無線LANの接続方法を選ぶ

下記の接続方法の中から、使用環境に合った方法を選んで接続してください。操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- 無線LAN機能がオンになっているか確認する。
スピーカーをNETWORKモードに切り替えたとき、NETWORKランプが点滅し続ける場合はスピーカーの無線LAN機能が無効になっているので、有効にしてください。
- スピーカーを無線LANルーターのできるだけ近くに置く。

専用アプリ“Sony | Music Center”を使ってスピーカーを無線LANに接続する

スマートフォンやiPhoneなどに専用アプリ“Sony | Music Center”をダウンロードして使います。スピーカーの無線LAN接続も、DLNAサーバー（パソコンなど）側の曲選び・再生もアプリから操作できます。
詳しくは、「[無線LANに接続する（“Sony | Music Center”）](#)」をご覧ください。

無線LANルーターのWi-Fi Protected Setup（WPS）ボタンを使ってスピーカーを無線LANに接続する

お使いの無線LANルーターにWi-Fi Protected Setup（WPS）ボタンがあるときは、この方法でスピーカーを無線LANに接続できます。

お使いの無線LANルーターがWi-Fi Protected Setup（WPS）方式に対応しているかどうかは、ルーターの取扱説明書などをご覧ください。

詳しくは、「[無線LANルーターのWi-Fi Protected Setup（WPS）ボタンを使ってスピーカーを無線LANに接続する](#)」をご覧ください。

パソコンを使ってスピーカーを無線LANに接続する

お使いの無線LANルーターにWi-Fi Protected Setup（WPS）ボタンがないときは、パソコンを使って無線でスピーカーを無線LANに接続します。

無線でスピーカーを無線LANに接続するには、スピーカーの設定を初期化する必要があります。

詳しくは、「[パソコンを使って無線でスピーカーを無線LANに接続する](#)」をご覧ください。

ヒント

- お使いの無線LANルーターのAOSSボタンやらくらく無線スタートボタンでも、Wi-Fi Protected Setup（WPS）ボタンとして使用できる場合があります。詳しくは、お使いの無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [無線LANに接続する（“Sony | Music Center”）](#)
- [無線LANの電波強度（受信感度）を調べる](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

DLNA (デジタルリビングネットワークアライアンス) について

ホームネットワーク上のDLNAサーバー (パソコンなど) に保存した音楽を、スピーカーで聞くことができます。DLNA対応のデジタル機器同士をネットワークで接続して、コントローラー (操作機器) を使って、DLNAサーバーに保存した音楽を再生します。

パソコンをDLNAサーバーやコントローラーとして使うには、パソコンの設定が必要です。

スマートフォン/iPhoneなどを操作してDLNAサーバー (パソコンなど) の音楽を聞く

スマートフォン/iPhoneなどに専用アプリ “Sony | Music Center” をダウンロードして使います。

スピーカーの無線LAN接続も、DLNAサーバー (パソコンなど) 側の曲選び・再生も “Sony | Music Center” から操作できます。

詳しくは、「[無線LANに接続する \(“Sony | Music Center”\)](#)」、または「[ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く \(“Windows Media Player” を “Sony | Music Center” で操作する\)](#)」をご覧ください。

パソコンをコントローラー (操作機器) として使ってDLNAサーバーの音楽を聞く

パソコンを操作して、DLNAサーバーに保存した音楽を再生します。

パソコンの “Windows Media Player” を起動し、「デバイス キャスト」機能 (Windows 10の場合)、「Play To」機能 (Windows 8.1の場合)、または、「リモート再生」機能 (Windows 7の場合) を使って、音楽を再生します。パソコンの画面に従って操作してください。

パソコンをコントローラーやDLNAサーバーとして使うためには、パソコンの設定が必要です。

詳しくは、「[パソコンをDLNAサーバーやコントローラーとして設定する \(Windows 10\) / \(Windows 8.1\) / \(Windows 7\)](#)」、「[ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く \(“Windows Media Player”\)](#)」をご覧ください。

ご注意

- MP3、リニアPCM、WMA、AAC、WAV、FLAC、ALACおよびAIFFのオーディオ形式で保存された音楽を再生できます (AACファイルは、拡張子が「.m4a」「.mp4」「.3gp」のファイルのみ再生できます)。ファイル形式やビットレートなどが対応していても、全てのファイルの再生を保証するものではありません。
- DRM (デジタル著作権管理) で保護された音楽は再生できません。WMAフォーマットのファイルがDRMで保護されているか確認するには、パソコンでファイルを右クリックして、「ライセンス」タブがあれば、そのファイルはDRMで保護されています。
- ホームネットワークで音楽を聞くときは、それぞれのDLNA対応機器が使用中の機器を認識するために少し時間がかかることがあります。
- DLNA CERTIFIEDの製品で、一部のコンテンツは再生できないことがあります。

関連項目

- [ホームネットワーク上の機器の音楽を聞く \(“Sony | Music Center”\)](#)
- [ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く \(“Windows Media Player” を “Sony | Music Center” で操作する\)](#)
- [ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く \(“Windows Media Player”\)](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

無線LANルーターのWi-Fi Protected Setup (WPS) ボタンを使ってスピーカーを無線LANに接続する

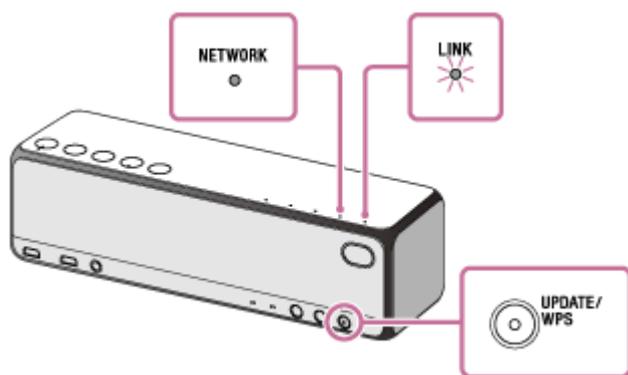
お使いの無線LANルーターにWi-Fi Protected Setup (WPS) (AOSS、らくらく無線スタート) ボタンがあるときは、この方法で無線LANに接続できます。
お使いの無線LANルーターがWi-Fi Protected Setup方式に対応しているかどうかは、ルーターの取扱説明書などをご覧ください。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーを無線LANルーターのできるだけ近くに置く。

1 スピーカーの電源を入れる。

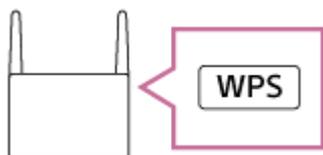
2 背面のUPDATE/WPSボタンを、スピーカーからピピッと音が聞こえるまで (約2秒間) 押し続ける。

NETWORKランプが白色に点灯し、LINKランプがオレンジ色に点滅します。



3 無線LANルーターのWi-Fi Protected Setup (WPS) ボタン*を押す。

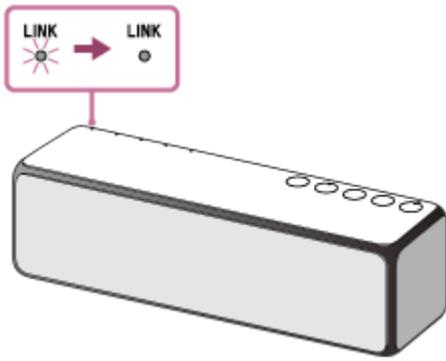
スピーカーのUPDATE/WPSボタンを押してから、90秒以内に行ってください。無線LANルーターによっては、Wi-Fi Protected Setup (WPS) ボタンを数秒間押し続けて設定する場合があります。詳しくは、無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。



* Wi-Fi Protected Setup (WPS) ボタンの位置や形状は無線LANルーターによって異なります。

4 LINKランプが点滅から点灯 (オレンジ色) に変わったことを確認する。

LINKランプがオレンジ色に点灯したらスピーカーが無線LANに接続された状態になります。
電波環境によっては、点灯するまで1分以上かかる場合があります。



接続は完了です。

LINKランプが赤色に点滅したときは

無線LANに接続できませんでした。手順 ② から接続操作をやり直してください。

ヒント

- Wi-Fi Protected Setup (WPS) ボタンの詳しい説明については、無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
- お使いの無線LANルーターのAOSSボタンやらくらく無線スタートボタンでも、Wi-Fi Protected Setup (WPS) ボタンとして使用できる場合があります。詳しくは、お使いの無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 何度かやり直しても無線LANに接続できなかった場合は、スピーカーを初期化して、無線LAN接続の設定情報を削除してから、接続操作をやり直してください。

ご注意

- ご購入後、またはスピーカーを初期化した後、初めて無線LANに接続したときは、BLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能が自動的にオンになります。

関連項目

- [BLUETOOTH®/ネットワークスタンバイ機能を使う](#)
- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)
- [スピーカーを初期化する](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

パソコンを使って無線でスピーカーを無線LANに接続する

この方法でスピーカーを無線LANに接続する場合は、スピーカーを初期化する必要があります。スピーカーを初期化すると、設定がお買い上げ時の状態に戻り、BLUETOOTHペアリング（機器登録）情報も削除されますのでご注意ください。再度BLUETOOTH接続する場合には、パソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除してから、ペアリングをやり直してください。

パソコンを使って無線でスピーカーを無線LANに接続する方法を説明します。

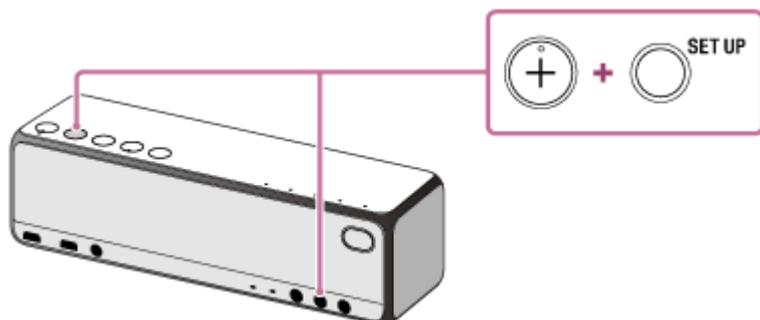
操作をはじめる前に以下をご確認ください。

- スピーカーを無線LANルーターのできるだけ近くに置く。
- 無線LANを設定するには、SSID（無線ネットワーク名）と暗号化キー（WEPまたはWPA）が必要です。暗号化キー（またはネットワークキー）とは、相互に通信できる機器を限定するための暗号鍵です。無線LANルーターやアクセスポイントを介した機器間の通信を、より安全に行うために使われます。

1 お使いの無線LANルーターのSSID とパスワード（暗号化キー）をメモする。

詳しくはお使いの無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

2 スピーカーの電源が入っている状態で、天面の+（音量）ボタンと背面のSET UPボタンを同時に4秒以上押し続けて初期化する。



操作を受け付けると、NETWORKランプ、BLUETOOTHランプ、USBランプ、AUDIO INランプが同時に点灯（白色）し、初期化が始まります。初期化には60秒から80秒かかります。その後、⏻（電源）ランプが緑色に点灯し初期化が終了します。設定が初期化されると、すべてのBLUETOOTHペアリング情報とネットワーク設定が削除されます。

3 スピーカーをパソコンに接続する。

■ Windows 7/Windows 8.1の場合：

- Windows 8.1のパソコンをお使いの場合は、スタート画面でデスクトップをクリックまたはタップする。
- 画面右下の  アイコンまたは  アイコンを選ぶ。



- パソコンから閲覧できる無線ネットワークリストから [SRS-HG10] を選ぶ。

■ Windows 10の場合：

- 画面右下の  アイコンまたは  アイコンを選ぶ。



- パソコンから閲覧できる無線ネットワークリストから [SRS-HG10] - [接続] の順に選ぶ。

■ Macの場合：

- 画面上の  アイコンを選ぶ。
- ["ネットワーク"環境設定を開く...] を選ぶ。
- パソコンから閲覧できる無線ネットワークリストから [SRS-HG10] を選ぶ。

4 [Sony Network Device Settings] 画面を表示する。

1. ブラウザー (Internet Explorer、Safariなど) を起動する。
2. 下記のURLをアドレスバーに入力する。
<http://192.168.211.129>



5 メニューから [Network Settings] を選ぶ。



6 無線LANルーターのSSIDとパスワード (暗号化キー) を入力する。

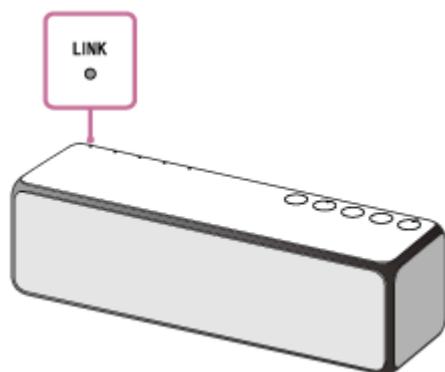


7 [Apply] を選ぶ。



- LINKランプがオレンジ色に点灯しているのを確認する。

LINKランプがオレンジ色に点灯したらスピーカーが無線LANに接続された状態になります。LINKランプが点灯するまで1分以上かかる場合があります。



接続は完了です。

9 パソコンをお使いの無線LANルーターに接続する。

ヒント

- 固定IPアドレスを設定する場合は、上記の手順 ⑥ の画面で設定してください。
- スピーカーの無線LAN接続が完了したら、パソコンを元の接続先へ戻すか、お使いの無線LANルーターに接続してください。

ご注意

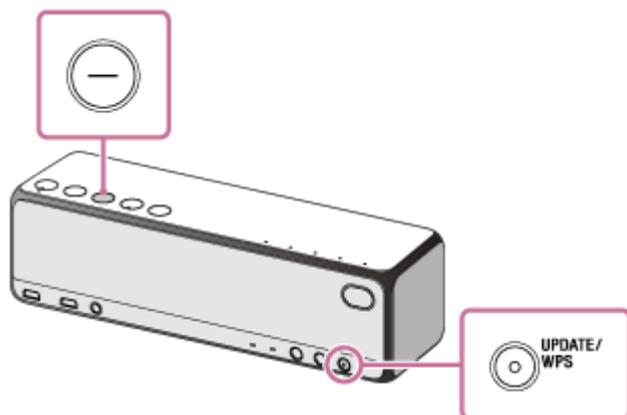
- 上記の操作を30分以内に完了させてください。もし30分以内に終わらなかった場合は、手順 ② からもう一度行ってください。
- 無線LANは設定が完了するまで保護されません。設定作業完了後に無線LANセキュリティを設定すると、無線LANは再び保護されます。
- ご購入後初めて無線LANに接続したときは、BLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能が自動的にオンになります。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

無線機能オフのしかた

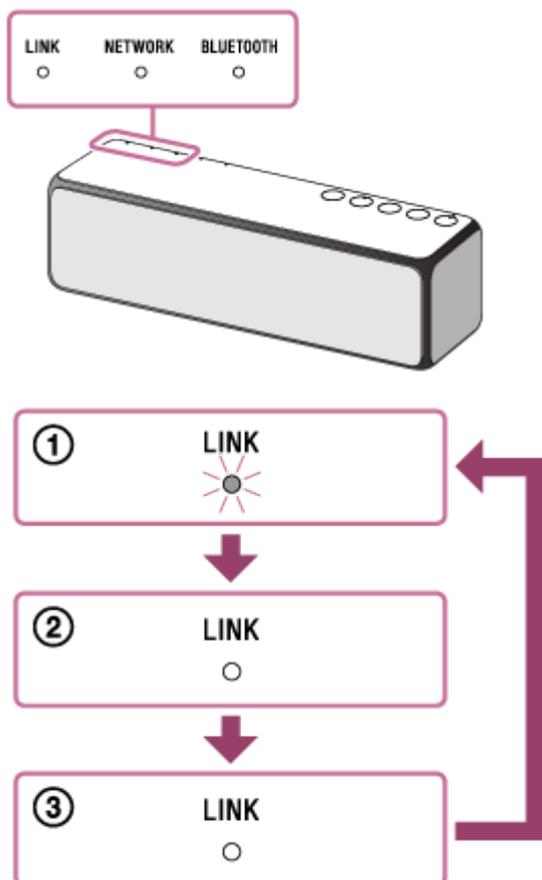
スピーカーを屋外でご使用になる場合は、必ず無線LAN機能オフ、または無線LAN機能/BLUETOOTH機能オフに設定してください。

- 1 スピーカーの電源が入っている状態で、スピーカー天面の－（音量）ボタンと背面のUPDATE/WPSボタンを押し続ける。



－（音量）ボタンとUPDATE/WPSボタンを押すたびに無線LAN機能/BLUETOOTH機能の設定が切り替わります。

スピーカーのLINKランプ、NETWORKランプ、BLUETOOTHランプの状態で設定を確認できます。



- ① 無線LAN機能オン/BLUETOOTH機能オン

お買い上げ時はこの状態になっています。
LINKランプが点滅または点灯になっています。

② 無線LAN機能オフ/BLUETOOTH機能オン

NETWORKランプとBLUETOOTHランプが2秒間早く点滅したあと、LINKランプが消灯し、無線LAN機能オフ/BLUETOOTH機能オンになります。

③ 無線LAN機能オフ/BLUETOOTH機能オフ

NETWORKランプとBLUETOOTHランプが2秒間早く点滅したあと、LINKランプが消灯し、無線LAN機能オフ/BLUETOOTH機能オフになります。

NETWORKランプとBLUETOOTHランプがゆっくり点滅したあと、LINKランプが点灯または点滅し、無線LAN機能オン/BLUETOOTH機能オン（①の状態）になります。

ヒント

- 無線LAN機能をオフにした場合、スピーカーをNETWORKモードに切り替えると、NETWORKランプは点灯せずに変則的に点滅します。
BLUETOOTH機能をオフにした場合、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えると、BLUETOOTHランプは点灯せずに変則的に点滅します。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

リアスピーカーとして楽しむ（ワイヤレスサラウンド）

ワイヤレスサラウンド機能対応商品と組み合わせることで、臨場感のあるサラウンドサウンドをお楽しみいただけます。

ソニー製ワイヤレスサラウンド機能対応機種（サウンドバー／ホームシアターシステムなど）と、h.ear go 2 (SRS-HG10)を2台ご用意ください。

対象機種など詳しい情報は下記のURLをご覧ください。

<http://sony.net/nasite/>

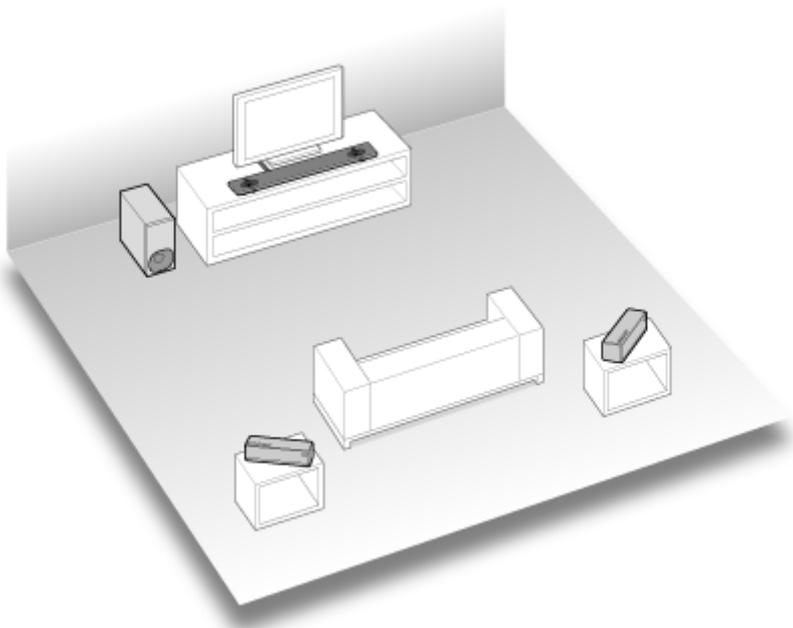


ワイヤレスサラウンド機能の準備をする

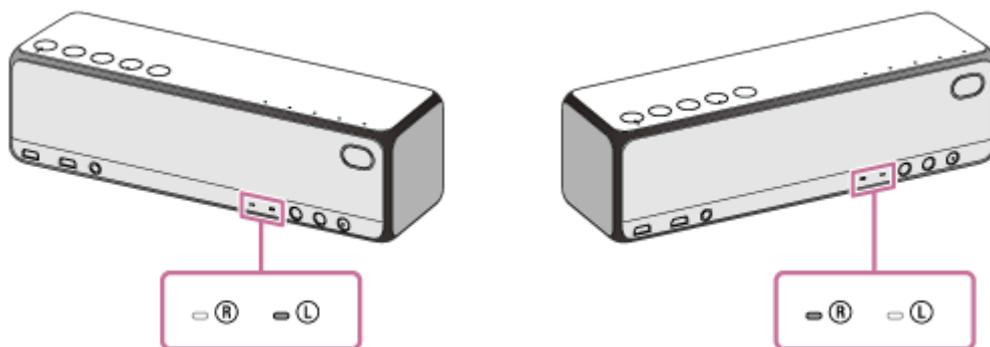
- h.ear go 2 (SRS-HG10)（以降「スピーカー」）を無線LANに接続する。
詳しい無線LANの接続については「[無線LANの接続方法を選ぶ](#)」をご覧ください。
- スピーカーの内蔵ソフトウェアが最新のバージョンになっているか確かめる。
詳しい操作は「[ネットワーク接続中における最新ソフトウェア検知について](#)」をご覧ください。

リアスピーカーとして楽しむ（ワイヤレスサラウンド機能）

- 1 2台のスピーカーを1 m以内に近づけて、両方のスピーカーの電源を入れる。**
⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。
- 2 両方のスピーカーで、FUNCTIONボタンを繰り返し押し続けてNETWORKランプを点灯させる。**
両方のスピーカーがNETWORKモードになります。
- 3 接続機器側でワイヤレスサラウンド機能の設定をする。**
画面の指示に従って操作してください。以下はサウンドバー（HT-NT5）の操作一例です。
 1. リモコンのホームボタンを押す。
 2. [設定] を選び、決定ボタンを押す。
 3. [ワイヤレスサラウンド設定] を選び、画面の指示に従って設定を完了する。詳しくは接続機器側の取扱説明書をご覧ください。



- 4 スピーカーの® (右) / ℒ (左) ランプが点灯したことを確認する。



- 5 接続機器側で再生し、音量を調節する。

詳しくは接続機器側の取扱説明書をご覧ください。

リアスピーカーのR (右) / L (左) を切り替えるには

ワイヤレスサラウンド機能を使っている状態で、スピーカー裏面のSET UPボタンを繰り返し押します。押すたびにR (右) とL (左) が切り替わります。R (右) / L (左) どちらのスピーカーでもこの操作は可能です。

ワイヤレスサラウンド機能を終了する／ほかの機能を使うには

ワイヤレスサラウンド機能を使っている場合は、そのほかの機能（ワイヤレスマルチルーム機能、ワイヤレスステレオ機能、Speaker Add機能、BLUETOOTH接続など）を同時に使うことができません。

どちらか一方のスピーカーのSET UPボタンを、機能が終了したことを知らせる音が聞こえるまで押し続けてください。

® (右) / ℒ (左) ランプが消灯し、ワイヤレスサラウンド機能が終了します。グループは解除されます。

ヒント

- スピーカー2台をUSB ACアダプターでコンセントにつないでいると、接続機器やスピーカーの電源オン/オフで、接続機器とスピーカー2台の電源を連動させることができます（電源連動）。
- ワイヤレスサラウンド機能は“Sony | Music Center”を使っても設定できます。
- “Sony | Music Center”を使って、ワイヤレスサラウンド機能を終了することはできません。スピーカーでの操作は上記「ワイヤレスサラウンド機能を終了する／ほかの機能を使うには」をご覧ください。

ご注意

- ワイヤレスサラウンド機能をお使いの場合は、スピーカーとサウンドバー／ホームシアターシステムは自動的にバージョンアップされません。スピーカーとサウンドバー／ホームシアターシステムをバージョンアップする場合は、ワイヤレスサラウンド機能を終了して、スピーカーとサウンドバー／ホームシアターシステムをそれぞれインターネットにつないでください。
- ワイヤレスサラウンド機能をお使いの場合は、無線LAN機能は使用できません。また、“Sony | Music Center”からの操作ができなくなります。無線LAN機能および“Sony | Music Center”を使う場合は、ワイヤレスサラウンド機能を終了して、スピーカーとサウンドバー／ホームシアターをそれぞれインターネットにつないでください。
- スピーカーでワイヤレスマルチルーム機能を使用中は、スピーカーのボタン操作でワイヤレスサラウンド機能の設定（グループ設定）はできません。

関連項目

- [複数のスピーカーで音楽を聞く（ワイヤレスマルチルーム、ワイヤレスサラウンド、ワイヤレスステレオ）](#)
- [スピーカーを2台つないで楽しむ（ワイヤレスステレオ）](#)
- [スピーカーを2台つないで楽しむ（Speaker Add機能）](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

スピーカーを2台つないで楽しむ（ワイヤレスステレオ）

h.ear go 2 (SRS-HG10) 2台をネットワーク接続することで、より広がりのあるステレオサウンドをお楽しみいただけます。

h.ear go 2 (SRS-HG10)を2台ご用意ください。

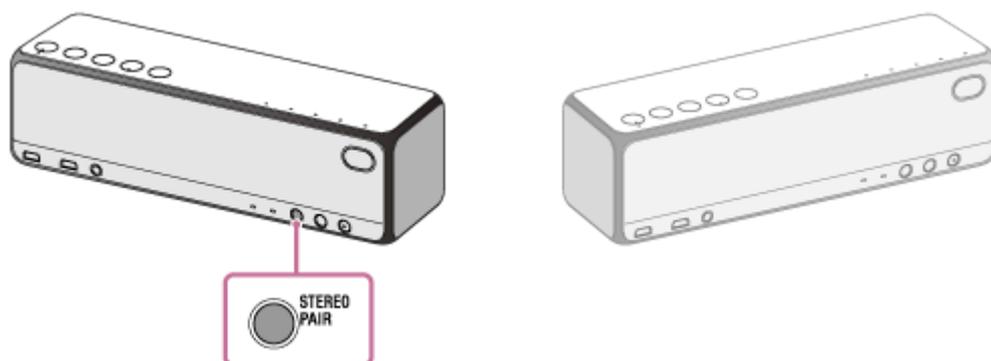


ワイヤレスステレオ機能の準備をする

- h.ear go 2 (SRS-HG10)（以降「スピーカー」）を無線LANに接続する。
詳しい無線LANの接続については「[無線LANの接続方法を選ぶ](#)」をご覧ください。
- スピーカーの内蔵ソフトウェアが最新のバージョンになっているか確かめる。
詳しい操作は「[ネットワーク接続中における最新ソフトウェア検知について](#)」をご覧ください。
- ワイヤレスステレオ機能は無線LAN経由でのネットワーク接続でのみお楽しみいただけます。BLUETOOTH接続はできません。BLUETOOTH接続をする場合は、Speaker Add機能を使って操作することができます。
詳しい操作は「[スピーカーを2台つないで楽しむ（Speaker Add機能）](#)」をご覧ください。

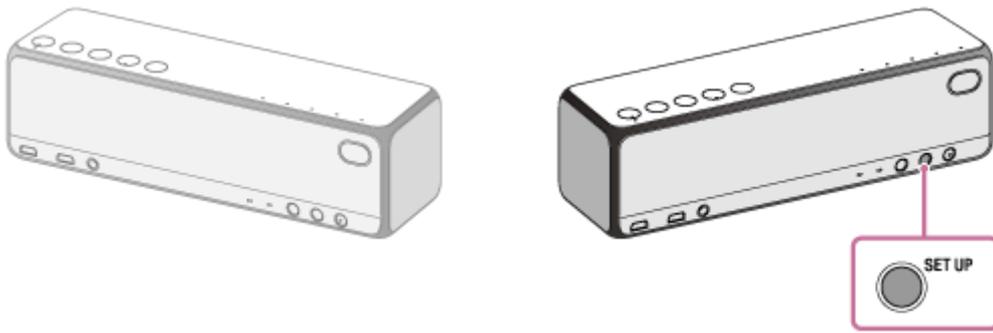
スピーカーを2台つないで楽しむ（ワイヤレスステレオ機能）

- 1 2台のスピーカーを1 m以内に近づけて、両方のスピーカーの電源を入れる。
⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。
- 2 両方のスピーカーで、FUNCTIONボタンを繰り返し押し続けてNETWORKランプを点灯させる。
両方のスピーカーがNETWORKモードになります。
- 3 どちらか一方のスピーカーの背面にあるSTEREO PAIRボタンを、スピーカーから機能の設定が始まったことを知らせる音が聞こえるまで押し続ける。
Ⓜ（右） / Ⓛ（左）ランプが点滅します。



- 4 もう一方のスピーカーの背面にあるSET UPボタンを、スピーカーから接続が始まったことを知らせる音が聞こえるまで押し続ける。

スピーカーのSTEREO PAIRボタンを押してから、30秒以内に行ってください。
それぞれのスピーカーからR（右）とL（左）を知らせる音が鳴り、ワイヤレスステレオ機能で接続されます。

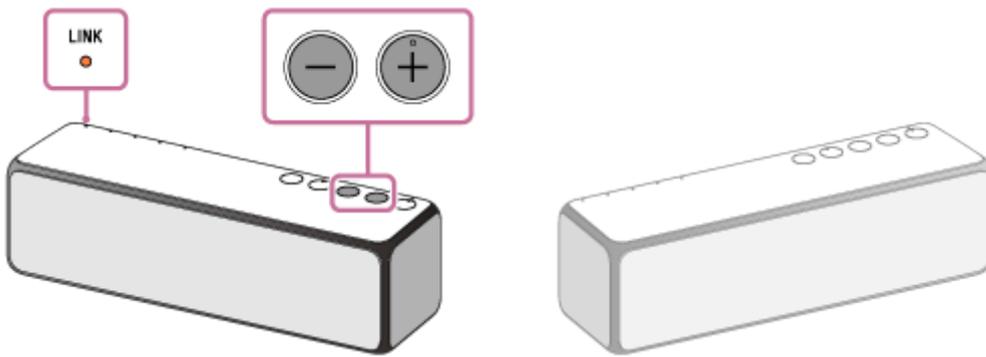


スピーカーのR（右）／L（左）を切り替えるには

ワイヤレスステレオ機能を使っている状態で、スピーカー裏面のSET UPボタンを繰り返し押します。押すたびにR（右）とL（左）が切り替わります。R（右）／L（左）どちらのスピーカーでもこの操作は可能です。

5 スピーカーに接続した機器を再生して*、適度な音量に調節する。

* LINKランプがオレンジ色に点灯しているほうのスピーカーを操作してください。



ワイヤレスステレオ機能を終了する、またはほかの機能を使うには

ワイヤレスステレオ機能を使っている場合は、そのほかの機能（ワイヤレスマルチルーム機能、ワイヤレスサラウンド機能、Speaker Add機能、BLUETOOTH接続など）を同時に使うことができません。

どちらか一方のスピーカーのSET UPボタンを、機能が終了したことを知らせる音が聞こえるまで押し続けてください。

Ⓜ（右）／Ⓛ（左）ランプが消灯し、ワイヤレスステレオ機能が終了します。グループは解除されます。

ヒント

- 両方のスピーカーをUSB ACアダプターでコンセントにつないでいると、片方のスピーカーで、両方の電源を切ることができます（電源連動）。
- ワイヤレスステレオ機能は“Sony | Music Center”を使っても設定できます。
- スピーカーの距離が離れるなど電波状態が悪くなると、一時的に接続が解除されることがあります。電波状態の良い場所でお使いください。
- 一時的に接続が解除された場合は、自動的に再接続を試みますが10分以上経過するとワイヤレスステレオ機能は解除されます。次にワイヤレスステレオ機能をご使用になるときは、再度手順 ❶ から操作してください。

ご注意

- ワイヤレスステレオ機能を使っでの映像視聴は推奨していません。映像と音声に若干のズレが発生します。
- ワイヤレスステレオ機能をお使いの場合は、スピーカーは自動的にバージョンアップされません。スピーカーをバージョンアップする場合は、ワイヤレスステレオ機能を終了して、スピーカーをそれぞれインターネットにつないでください。
- ワイヤレスステレオ機能を使用中に、どちらか一方のスピーカーが最新のソフトウェアを検知して（UPDATEランプがオレンジ色に点灯して）お知らせする場合があります。その時は、①UPDATEランプがオレンジ色に点灯したスピーカーのソフトウェアをアップデートする（詳しい操作は「アップデート方法2：ネットワーク経由で、手動でアップデートする」をご覧ください）

い)。自動的にワイヤレスステレオ機能のグループが解除されます。②もう一方のスピーカーも無線LANでインターネットにつないで、ソフトウェアをアップデートする（詳しい操作は「[ネットワーク接続中における最新ソフトウェア検知について](#)」をご覧ください）。両方のスピーカーを最新のソフトウェアにアップデートしてから、ワイヤレスステレオ機能をもう一度設定してください。

- 無線LAN接続が切断されると、ワイヤレスステレオ機能は解除されます。この場合は、手動でワイヤレスステレオ機能を設定し直す必要があります。
- ワイヤレスステレオ機能を使っているときは、BLUETOOTH接続ができません。BLUETOOTH機器を使う場合は、ワイヤレスステレオ機能を解除してください。
- ワイヤレスステレオ機能を設定する前に、STEREO PAIRボタンを押す方のスピーカーの音量を下げておくことをおすすめします。ワイヤレスステレオ機能は、2つのスピーカーから再生するため、スピーカー単体で再生しているときより大きな音で聞こえる場合があります。

関連項目

- [複数のスピーカーで音楽を聞く（ワイヤレスマルチルーム、ワイヤレスサラウンド、ワイヤレスステレオ）](#)
- [リアスピーカーとして楽しむ（ワイヤレスサラウンド）](#)
- [スピーカーを2台つないで楽しむ（Speaker Add機能）](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

BLUETOOTH接続するには

BLUETOOTH機器に搭載されたBLUETOOTH機能を使って音楽や通話をワイヤレスに楽しめます。

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーとBLUETOOTH機器が1 m以内に置かれている。
- USB ACアダプターに接続されているか、充電池が十分に充電されている。
- 接続するBLUETOOTH機器の取扱説明書を準備する。
- 接続するBLUETOOTH機器の音量を下げしておく。
- スピーカーから突然大きな音が出るのを防ぐために、接続するBLUETOOTH機器の音楽再生を停止する。

ペアリング（機器登録）するには

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。

初めてスピーカーと組み合わせて使う場合は、最初にペアリングしてください。また、2台目以降の機器とペアリングする場合も同じ手順を行ってください。

以下から、お使いの機器のページをご覧ください。

- BLUETOOTH機器をペアリングしてから接続する
手順について詳しくは、「ペアリング（機器登録）してから接続する（[Android 4.1以降](#)） / （[iPhone/iPod touch](#)） / （[ウォークマン®](#)） / （[Windows 10](#)） / （[Windows 8.1](#)） / （[Windows 7](#)） / （[BLUETOOTH機器](#)）」をご覧ください。

ペアリング済みの機器を使うには

一度ペアリングすれば、再びペアリングする必要はありません。すでにスピーカーとのペアリングが済んでいる機器と接続するときは、下記の方法です。お使いの機器のページをご覧ください。

- ペアリング済みのBLUETOOTH機器と接続する
手順について詳しくは、「ペアリング（機器登録）済みの機器と接続する（[Android 4.1以降](#)） / （[iPhone/iPod touch](#)） / （[ウォークマン®](#)） / （[Windows 10](#)） / （[Windows 8.1](#)） / （[Windows 7](#)） / （[BLUETOOTH機器](#)）」をご覧ください。

ワンタッチ（NFC）で接続するには

NFC（FeliCa）対応のスマートフォンやNFC対応のウォークマン®など、NFC対応機器をスピーカーにタッチするだけで、自動的にスピーカーの電源が入り、ペアリングや接続ができます。

- ワンタッチ（NFC）でスマートフォンやウォークマン®などのNFC対応機器と接続する
詳しくは、「ワンタッチ（NFC）でNFC対応機器と接続する（[Android 4.1以降のスマートフォン](#)） / （[ウォークマン® NFC対応モデル](#)）」をご覧ください。

対応するスマートフォン

対応OSがAndroid 4.1以降でNFC（FeliCa）対応のスマートフォン

詳しくは、下記アクティブスピーカーサポートページをご覧ください。

<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>

対応するウォークマン®

NFC対応のウォークマン®*

* 一部のNFC対応ウォークマン®にはスピーカーとのワンタッチ（NFC）接続ができないモデルがあります。詳しくは、ご使用のウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

NFCとは

携帯電話やICタグなど、さまざまな機器間で近距離無線通信を行うための技術です。指定の場所に「タッチする」だけで、簡単にデータ通信が可能となります。

ご注意

- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合には再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 10台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計9台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。9台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、9台の中で接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、iPhone/iPod touchやパソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touchやパソコン側のスピーカーの登録情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

Androidスマートフォンをペアリング（機器登録）してから接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
初めてスピーカーと組み合わせて使う場合は、最初にペアリングしてください。また、2台目以降の機器とペアリングする場合も同じ手順を行ってください。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

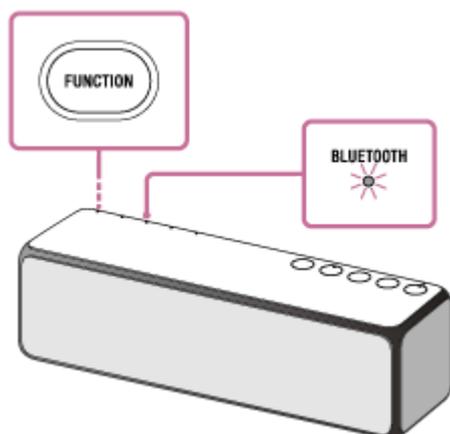
- スピーカーとAndroidスマートフォンが1 m以内に置かれている。
- USB ACアダプターに接続されているか、充電池が十分に充電されている。
- 接続するAndroidスマートフォンの取扱説明書を準備する。
- 接続するAndroidスマートフォンの音量を下げておく。
- スピーカーから突然大きな音が出るのを防ぐために、接続するAndroidスマートフォンの音楽再生を停止する。

1 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。

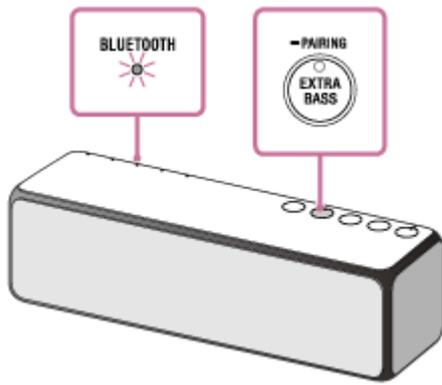
2 FUNCTIONボタンを繰り返し押し続けて、BLUETOOTHランプを点滅させる。

スピーカーがBLUETOOTHモードになります。



- ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときやスピーカーにペアリング情報がない状態では、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、BLUETOOTHランプが自動的に速く（1秒間に3回）点滅して、スピーカーがペアリングモードになります。この場合は、手順 4へ進んでください。
- 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、BLUETOOTHランプが点灯することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

3 EXTRA BASS（ランプ） / PAIRINGボタンを、スピーカーから音声ガイダンス（音声通知）が流れ、BLUETOOTHランプが速く（1秒間に3回）点滅し始めるまで押し続ける。



4 Androidスマートフォンでスピーカーを検索する。

1. [設定] をタッチする。
2. [無線とネットワーク] - [Bluetooth] をタッチする。
3. [●] をタッチして [●] にする。



4. [h.ear go 2] をタッチする。



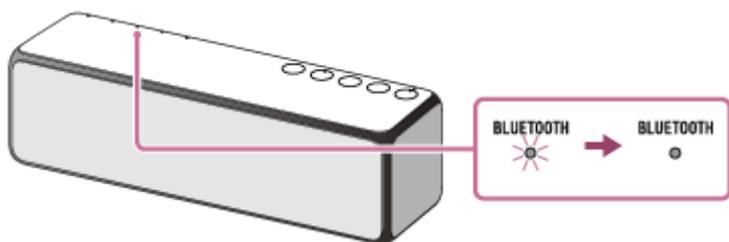
[h.ear go 2] が表示されない場合は、右上の [⋮] - [検索] をタッチしてください。



Androidスマートフォンの画面に [h.ear go 2] が表示されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

5 スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わったことを確認する。

BLUETOOTHランプが点灯したら、スピーカーとAndroidスマートフォンが接続された状態になります。



接続されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのAndroidスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH接続中でも、他のBLUETOOTH機器とのペアリングや接続を行うことができます。その場合は、現在の接続は解除されます。

ご注意

- ペアリング操作時は、BLUETOOTH機器の音楽再生を停止しておいてください。接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合があります。また、接続完了後、初回再生操作時に、大音量で出力されることがありますので、再生前に音量を下げておくことをおすすめします。
- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、BLUETOOTHランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときやスピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ⑤ から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 10台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計9台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。9台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、9台の中で接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

iPhone/iPod touchをペアリング（機器登録）してから接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
初めてスピーカーと組み合わせて使う場合は、最初にペアリングしてください。また、2台目以降の機器とペアリングする場合も同じ手順を行ってください。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

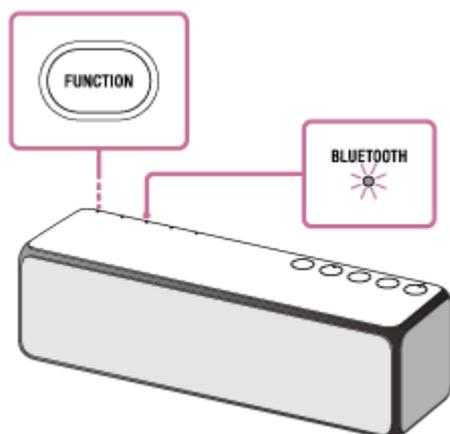
- スピーカーとiPhone/iPod touchが1 m以内に置かれている。
- USB ACアダプターに接続されているか、充電池が十分に充電されている。
- 接続するiPhone/iPod touchの取扱説明書を準備する。
- 接続するiPhone/iPod touchの音量を下げておく。
- スピーカーから突然大きな音が出るのを防ぐために、接続するiPhone/iPod touchの音楽再生を停止する。

1 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。

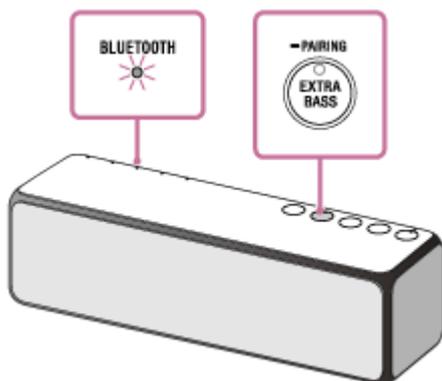
2 FUNCTIONボタンを繰り返し押し続けて、BLUETOOTHランプを点滅させる。

スピーカーがBLUETOOTHモードになります。



- ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときやスピーカーにペアリング情報がない状態では、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、BLUETOOTHランプが自動的に速く（1秒間に3回）点滅して、スピーカーがペアリングモードになります。この場合は、手順 4へ進んでください。
- 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、BLUETOOTHランプが点灯することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

3 EXTRA BASS（ランプ） / PAIRINGボタンを、スピーカーから音声ガイダンス（音声通知）が流れ、BLUETOOTHランプが速く（1秒間に3回）点滅し始めるまで押し続ける。



4 iPhone/iPod touchでスピーカーを検索する。

1. [設定] をタッチする。
2. [Bluetooth] をタッチする。



3. [○] をタッチして [●] にする。



5 [h.ear go 2] をタッチする。



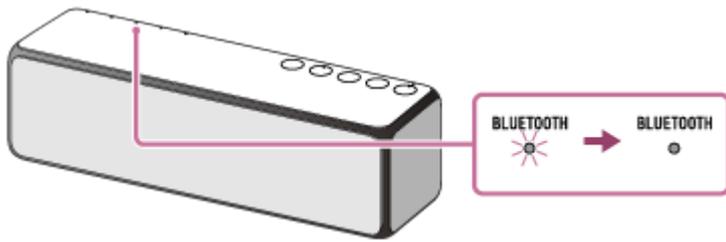
パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

iPhone/iPod touchの画面に [h.ear go 2] が表示されない場合は、もう一度手順 3 から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

6 スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わったことを確認する。

BLUETOOTHランプが点灯したら、スピーカーとiPhone/iPod touchが接続された状態になります。



接続されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのiPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH接続中でも、他のBLUETOOTH機器とのペアリングや接続を行うことができます。その場合は、現在の接続は解除されます。

ご注意

- ペアリング操作時は、BLUETOOTH機器の音楽再生を停止しておいてください。接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合があります。また、接続完了後、初回再生操作時に、大音量で出力されることがありますので、再生前に音量を下げておくことをおすすめします。
- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、BLUETOOTHランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときやスピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 10台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計9台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。9台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、9台の中で接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、iPhone/iPod touchとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touch側のスピーカーの登録情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ウォークマン®をペアリング（機器登録）してから接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。初めてスピーカーと組み合わせて使う場合は最初にペアリングしてください。また、2台目以降の機器とペアリングする場合も同じ手順を行ってください。操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

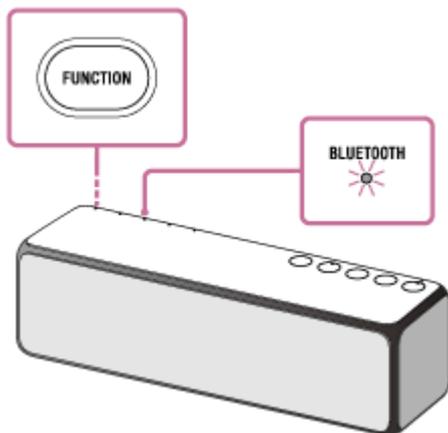
- スピーカーとウォークマン®が1 m以内に置かれている。
- USB ACアダプターに接続されているか、充電電池が十分に充電されている。
- 接続するウォークマン®の取扱説明書を準備する。
- 接続するウォークマン®の音量を下げておく。
- スピーカーから突然大きな音が出るのを防ぐために、接続するウォークマン®の音楽再生を停止する。

1 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。

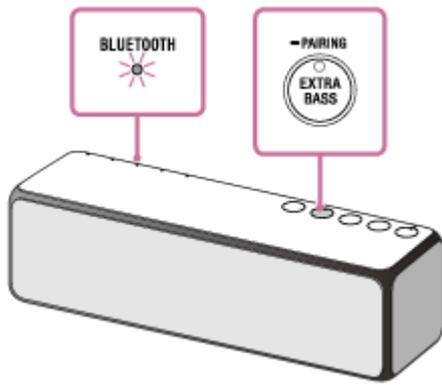
2 FUNCTIONボタンを繰り返し押し、BLUETOOTHランプを点滅させる。

スピーカーがBLUETOOTHモードになります。



- ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときやスピーカーにペアリング情報がない状態では、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、BLUETOOTHランプが自動的に速く（1秒間に3回）点滅して、スピーカーがペアリングモードになります。この場合は、手順④へ進んでください。
- 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、BLUETOOTHランプが点灯することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

3 EXTRA BASS（ランプ） / ■ PAIRINGボタンを、スピーカーから音声ガイダンス（音声通知）が流れ、BLUETOOTHランプが速く（1秒間に3回）点滅し始めるまで押し続ける。



4 ウォークマン®でスピーカーを検索する。

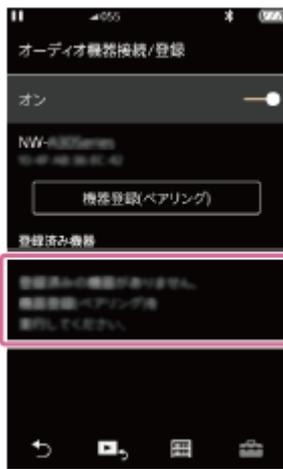
1. ライブラリ画面で [ (オプション/設定)] - [ (設定)] - [Bluetooth] - [オーディオ機器接続/登録] を選択する。
2. BLUETOOTHスイッチをタッチしてBLUETOOTH機能をオンにする。



3. [機器登録 (ペアリング)] を選ぶ。



5 [h.ear go 2] を選ぶ。



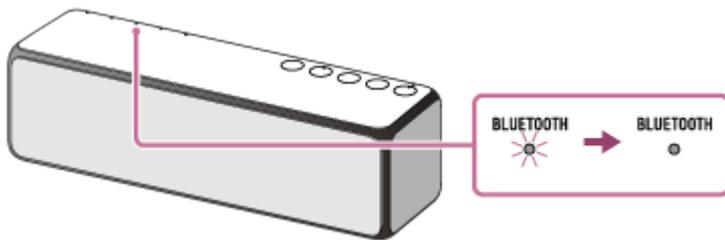
パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

ウォークマン®の画面に [h.ear go 2] が表示されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

⑥ スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わったことを確認する。

BLUETOOTHランプが点灯したら、スピーカーとウォークマン®が接続された状態になります。



接続されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH接続中でも、他のBLUETOOTH機器とのペアリングや接続を行うことができます。その場合は、現在の接続は解除されます。

ご注意

- ペアリング操作時は、BLUETOOTH機器の音楽再生を停止しておいてください。接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合があります。また、接続完了後、初回再生操作時に、大音量で出力されることがありますので、再生前に音量を下げておくことをおすすめします。
- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、BLUETOOTHランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときやスピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ⑤ から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 10台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計9台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。9台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、9台の中で接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)

4-735-503-01(2) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

パソコンをペアリング（機器登録）してから接続する（Windows 10）

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
初めてスピーカーと組み合わせて使う場合は、最初にペアリングしてください。また、2回目以降の機器とペアリングする場合も同じ手順を行ってください。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- パソコンに BLUETOOTHワイヤレス技術がインストールされている。
- スピーカーとパソコンが1 m以内に置かれている。
- USB ACアダプターに接続されているか、充電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- 接続するパソコンの音量を下げしておく。
- スピーカーから突然大きな音が出るのを防ぐために、接続するパソコンの音楽再生を停止する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBLUETOOTHアダプターをオンにする必要があります。BLUETOOTHアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンが内蔵のBLUETOOTHアダプターを備えているかどうかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。パソコンのスピーカーが「消音（OFF）」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。

– パソコンのスピーカーが「消音（OFF）」モードの状態

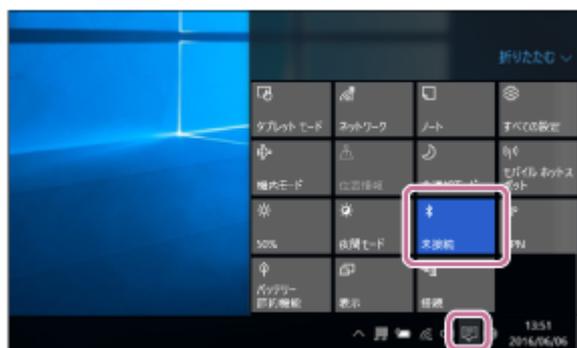


– パソコンのスピーカーがONモードの状態



1 パソコンでスピーカーを検索する準備をする。

1. 画面右下のタスクバーで [ （アクションセンター）] - [] の順に選ぶ。

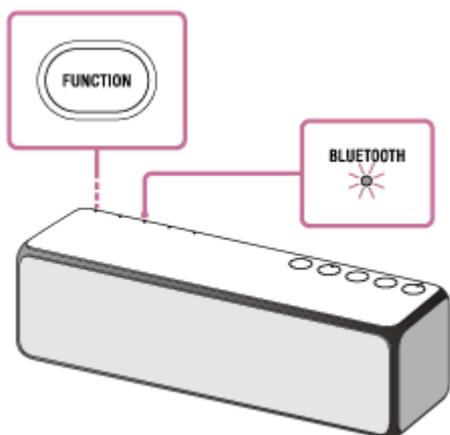


2 スピーカーの電源を入れる。

（電源）ランプが緑色に点灯します。

3 FUNCTIONボタンを繰り返し押して、BLUETOOTHランプを点滅させる。

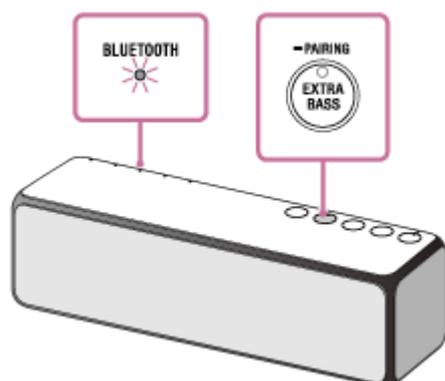
スピーカーがBLUETOOTHモードになります。



- ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときやスピーカーにペアリング情報がない状態では、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、BLUETOOTHランプが自動的に速く（1秒間に3回）点滅して、スピーカーがペアリングモードになります。この場合は、手順 5 へ進んでください。
- 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、BLUETOOTHランプが点灯することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

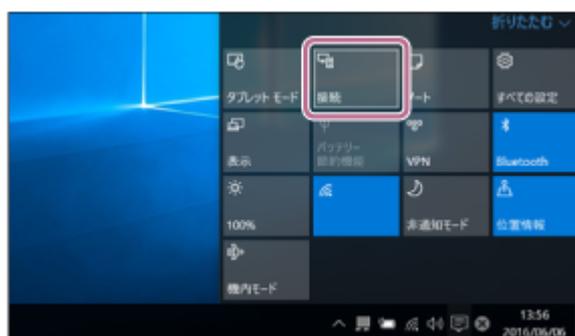
4 スピーカーをペアリングモードにする。

EXTRA BASS (ランプ) / PAIRINGボタンを、スピーカーから音声ガイダンス（音声通知）が流れ、BLUETOOTHランプが速く（1秒間に3回）点滅し始めるまで押し続けてください。

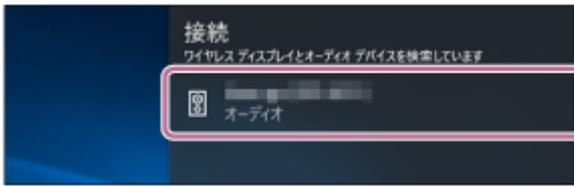


5 パソコンでスピーカーを検索する。

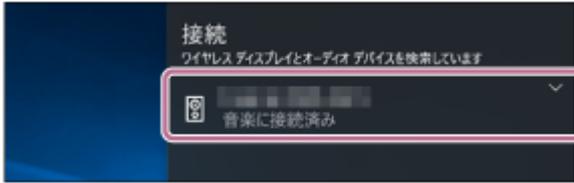
1. 画面右下の [アクションセンター] で、[接続] を選ぶ。



2. [h.ear go 2] を選ぶ。

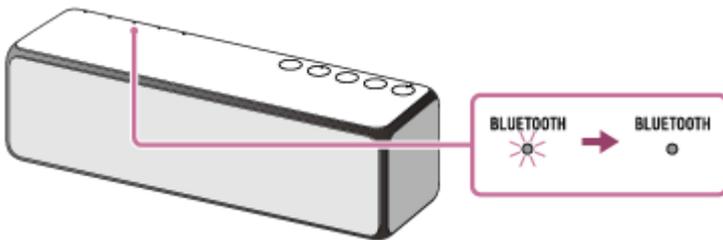


画面に [h.ear go 2] が表示されない場合は、もう一度手順 ④ から操作してください。ペアリング後、自動で接続して、「音楽に接続済み」と表示されます。



6 スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わったことを確認する。

BLUETOOTHランプが点灯したら、スピーカーとパソコンの接続は完了です。パソコンの音楽再生などをお楽しみいただけます。



画面に [h.ear go 2] が表示されても接続できない場合は、スピーカーをペアリングモードにしてください。スピーカーのEXTRA BASS (ランプ) / ■ PAIRINGボタンを、スピーカーから音声ガイダンス (音声通知) が流れ、BLUETOOTHランプが速く (1秒間に3回) 点滅し始めるまで押し続けてください。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH接続中でも、他のBLUETOOTH機器とのペアリングや接続を行うことができます。その場合は、現在の接続は解除されます。
- パソコンがBLUETOOTHワイヤレス技術に対応していない場合は、市販のBLUETOOTHアダプターをパソコンに接続する必要があります。

ご注意

- ペアリング操作時は、BLUETOOTH機器の音楽再生を停止しておいてください。接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合があります。また、接続完了後、初回再生操作時に、大音量で出力されることがありますので、再生前に音量を下げておくことをおすすめします。
- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、BLUETOOTHランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときやスピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ④ から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 10台以上の機器をペアリングしたとき。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
 すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、iPhone/iPod touchやパソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touchやパソコン側のスピーカーの登録情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。

- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。

4-735-503-01(2) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

パソコンをペアリング（機器登録）してから接続する（Windows 8.1）

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
初めてスピーカーと組み合わせて使う場合は、最初にペアリングしてください。また、2台目以降の機器とペアリングする場合も同じ手順を行ってください。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- パソコンに BLUETOOTHワイヤレス技術がインストールされている。
- スピーカーとパソコンが1 m以内に置かれている。
- USB ACアダプターに接続されているか、充電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- 接続するパソコンの音量を下げしておく。
- スピーカーから突然大きな音が出るのを防ぐために、接続するパソコンの音楽再生を停止する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBLUETOOTHアダプターをオンにする必要があります。BLUETOOTHアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンが内蔵のBLUETOOTHアダプターを備えているかどうかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。パソコンのスピーカーが「消音（OFF）」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。
 - パソコンのスピーカーが「消音（OFF）」モードの状態



- パソコンのスピーカーがONモードの状態



1 パソコンでスピーカーを検索する準備をする。

1. スタート画面から [デスクトップ] を選ぶ。



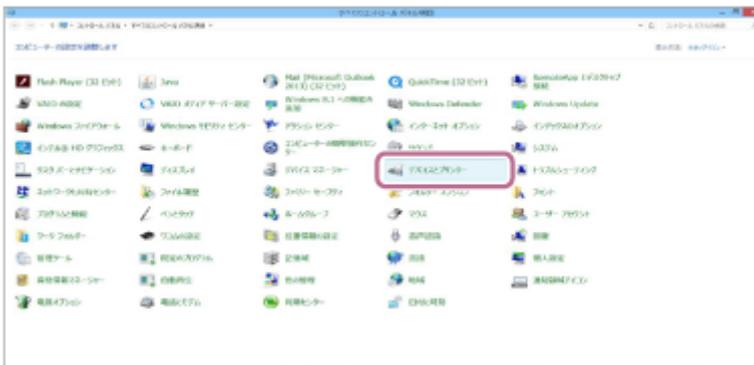
2. 画面の右上隅にマウスポインターを合わせて（タッチパネルの場合は画面の右端からスワイプして）、表示されたチャームから [設定] を選ぶ。



3. [設定] チャームが表示されるので、[コントロールパネル] をクリックする。



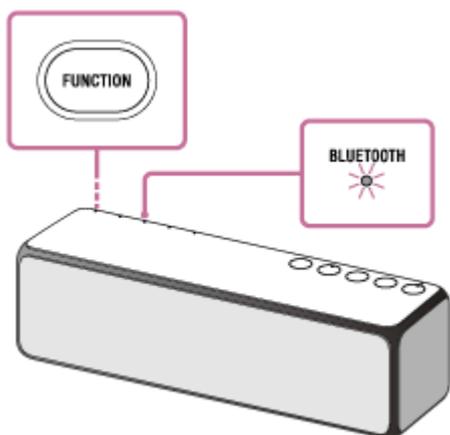
4. [すべてのコントロールパネル項目] が表示されるので、[デバイスとプリンター] を選ぶ。
[すべてのコントロールパネル項目] ではなく [コントロールパネル] 画面が表示される場合は、画面右上の [表示方法] で [大きいアイコン] または [小さいアイコン] を選択してください。



下記の画面が表示されます。



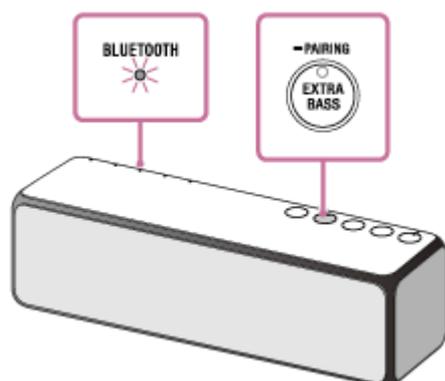
- 2 **スピーカーの電源を入れる。**
⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。
- 3 **FUNCTIONボタンを繰り返し押して、BLUETOOTHランプを点滅させる。**
スピーカーがBLUETOOTHモードになります。



- ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときやスピーカーにペアリング情報がない状態では、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、BLUETOOTHランプが自動的に速く（1秒間に3回）点滅して、スピーカーがペアリングモードになります。この場合は、手順 5 へ進んでください。
- 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、BLUETOOTHランプが点灯することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

4 スピーカーをペアリングモードにする。

EXTRA BASS（ランプ） / **PAIRING**ボタンを、スピーカーから音声ガイダンス（音声通知）が流れ、BLUETOOTHランプが速く（1秒間に3回）点滅し始めるまで押し続けてください。

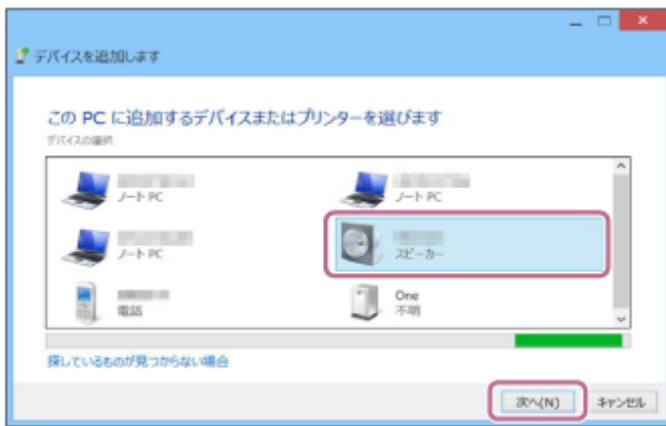


5 パソコンでスピーカーを検索する。

1. [デバイスの追加] をクリックする。



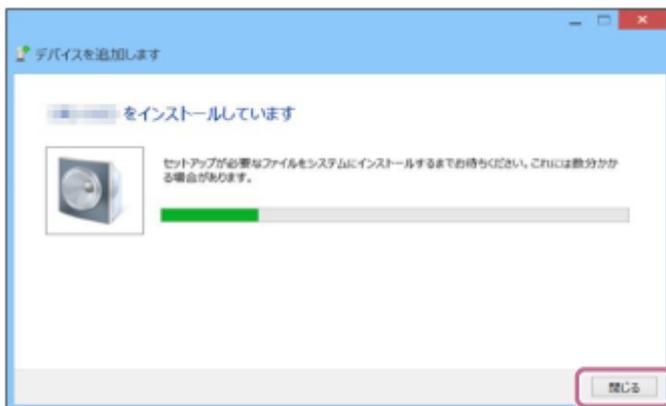
2. [h.ear go 2] を選び [次へ] をクリックする。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。
画面に [h.ear go 2] が表示されない場合は、もう一度手順 ④ から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

3. 下記の画面が表示されたら [閉じる] をクリックする。
パソコンへのドライバーのインストールが始まります。



インストール中は [h.ear go 2] アイコンの左下に「Ⓜ」マークが表示されます。
「Ⓜ」マークが消えたら、ドライバーのインストールは完了です。次の手順4へ進んでください。



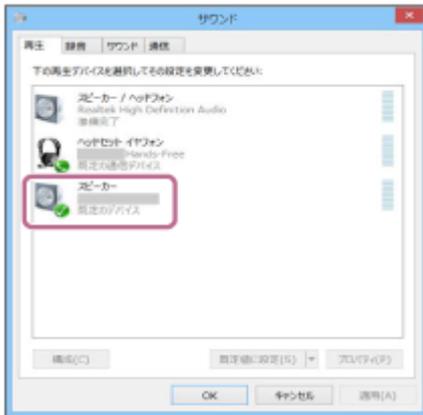
パソコンによっては、インストールに時間がかかることがあります。ドライバーのインストールに一定の時間がかかると、スピーカーの電源が自動的にBLUETOOTH/ネットワークスタンバイモードになります。この場合はもう一度スピーカーの電源を入れ直してください。

4. [デバイス] の [h.ear go 2] を右クリックし、表示されたメニューから [サウンドの設定] を選ぶ。

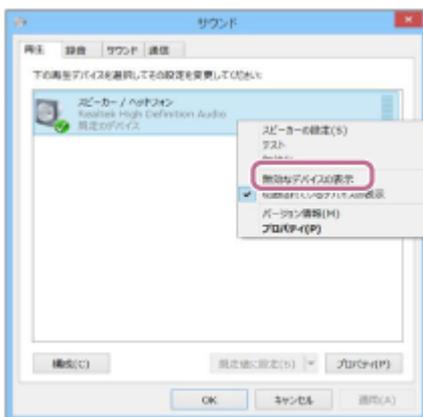


5. [サウンド] 画面の [h.ear go 2 ステレオ] を確認する。

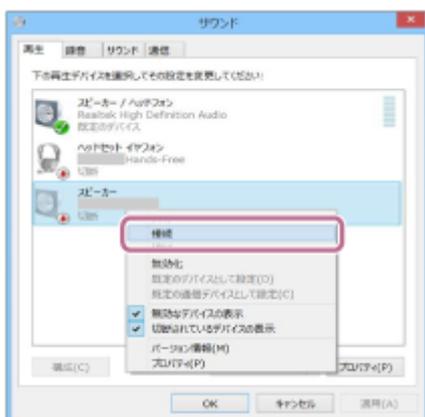
- [h.ear go 2 ステレオ] にチェックマーク（緑色）が付いていたら、手順 6 へ進んでください。



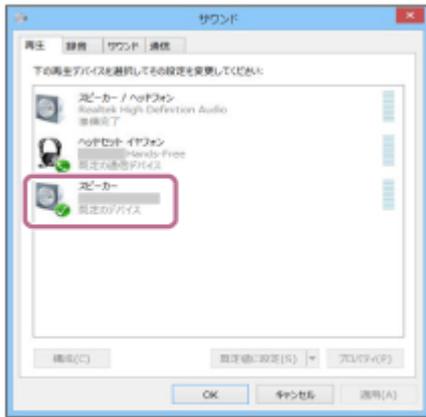
- [h.ear go 2 ステレオ] にチェックマーク（緑色）が付いていない場合は、次の手順6へ進んでください。
- [h.ear go 2 ステレオ] が表示されない場合は、[サウンド] 画面で右クリックし、表示されたメニューから [無効なデバイスの表示] を選択して、次の手順6へ進んでください。



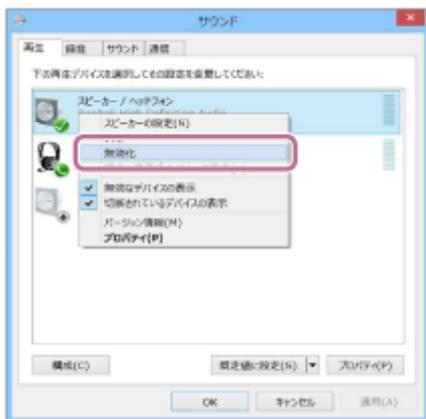
6. [h.ear go 2 ステレオ] を右クリックし、表示されたメニューから [接続] を選ぶ。



接続が完了すると、[サウンド] 画面の [h.ear go 2 ステレオ] にチェックマークが表示されます。手順 6 へ進んでください。

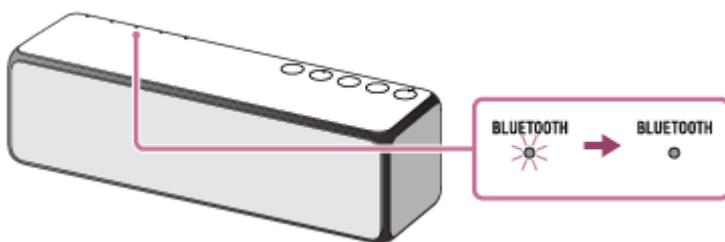


[h.ear go 2 ステレオ] の [接続] が選べない場合は、現在チェックマーク（緑色）が表示されている [既存のデバイス] の [無効化] を選択してください。



6 スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わったことを確認する。

BLUETOOTHランプが点灯したら、スピーカーとパソコンの接続は完了です。パソコンの音楽再生などをお楽しみいただけます。



画面に [h.ear go 2 ステレオ] が表示されても接続できない場合は、スピーカーをペアリングモードにしてください。

スピーカーのEXTRA BASS（ランプ） / ■ PAIRINGボタンを、スピーカーから音声ガイダンス（音声通知）が流れ、BLUETOOTHランプが速く（1秒間に3回）点滅し始めるまで押し続けてください。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH接続中でも、他のBLUETOOTH機器とのペアリングや接続を行うことができます。その場合は、現在の接続は解除されます。
- パソコンがBLUETOOTHワイヤレス技術に対応していない場合は、市販のBLUETOOTHアダプターをパソコンに接続する必要があります。

ご注意

- ペアリング操作時は、BLUETOOTH機器の音楽再生を停止しておいてください。接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合があります。また、接続完了後、初回再生操作時に、大音量で出力されることがありますので、再生前に音量を下げておくことをおすすめします。
- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、BLUETOOTHランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときやスピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順④から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - － 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - － 10台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計9台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。9台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、9台の中で接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - － 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
 - － スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、iPhone/iPod touchやパソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touchやパソコン側のスピーカーの登録情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

パソコンをペアリング（機器登録）してから接続する（Windows 7）

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。初めてスピーカーと組み合わせて使う場合は、最初にペアリングしてください。また、2回目以降の機器とペアリングする場合も同じ手順を行ってください。操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- パソコンに BLUETOOTHワイヤレス技術がインストールされている。
- スピーカーとパソコンが1 m以内に置かれている。
- USB ACアダプターに接続されているか、充電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- 接続するパソコンの音量を下げしておく。
- スピーカーから突然大きな音が出るのを防ぐために、接続するパソコンの音楽再生を停止する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBLUETOOTHアダプターをオンにする必要があります。BLUETOOTHアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンが内蔵のBLUETOOTHアダプターを備えているかどうかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。パソコンのスピーカーが「消音（OFF）」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。
 - パソコンのスピーカーが「消音（OFF）」モードの状態



- パソコンのスピーカーがONモードの状態

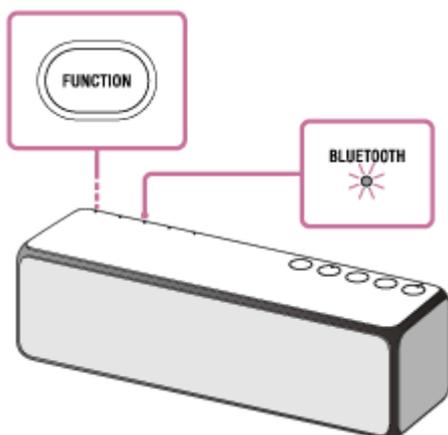


1 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。

2 FUNCTIONボタンを繰り返し押しして、BLUETOOTHランプを点滅させる。

スピーカーがBLUETOOTHモードになります。

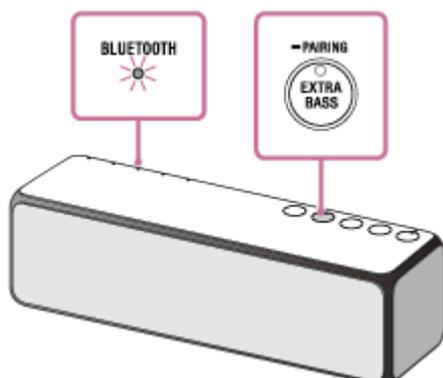


- ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときやスピーカーにペアリング情報がない状態では、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、BLUETOOTHランプが自動的に速く（1秒間に3回）点滅して、スピーカーがペアリングモードになります。この場合は、手順 4へ進んでください。

- 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、BLUETOOTHランプが点灯することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

3 スピーカーをペアリングモードにする。

EXTRA BASS (ランプ) / **PAIRING**ボタンを、スピーカーから音声ガイダンス (音声通知) が流れ、BLUETOOTHランプが速く (1秒間に3回) 点滅し始めるまで押し続けてください。



4 パソコンでスピーカーを検索する。

1. [スタート] ボタン - [デバイスとプリンター] の順にクリックする。
2. [デバイスの追加] をクリックする。



3. [h.ear go 2] を選び [次へ] をクリックする。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

画面に [h.ear go 2] が表示されない場合は、もう一度手順 3 から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

4. 下記の画面が表示されたら [閉じる] をクリックする。

パソコンへのドライバーのインストールが始まります。



インストール中は [h.ear go 2] アイコンの左下に「」マークが表示されます。「」マークが消えたら、ドライバーのインストールは完了です。次の手順5へ進んでください。



パソコンによっては、インストールに時間がかかることがあります。

5. [デバイス] の [h.ear go 2] をダブルクリックする。



6. [音楽を聴く] をクリックする。

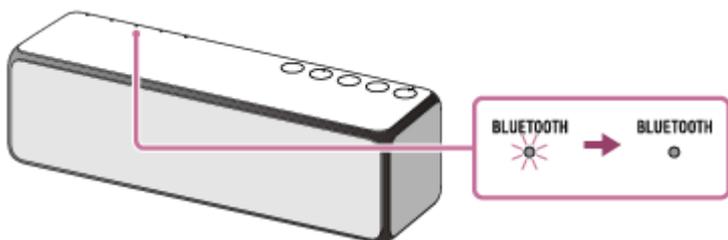


接続が完了すると、チェックマークが表示されます。



5 スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わったことを確認する。

BLUETOOTHランプが点灯したら、スピーカーとパソコンの接続は完了です。パソコンの音楽再生などをお楽しみいただけます。



ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH接続中でも、他のBLUETOOTH機器とのペアリングや接続を行うことができます。その場合は、現在の接続は解除されます。
- パソコンがBLUETOOTHワイヤレス技術に対応していない場合は、市販のBLUETOOTHアダプターをパソコンに接続する必要があります。

ご注意

- ペアリング操作時は、BLUETOOTH機器の音楽再生を停止しておいてください。接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合があります。また、接続完了後、初回再生操作時に、大音量で出力されることがありますので、再生前に音量を下げておくことをおすすめします。
- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、BLUETOOTHランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときやスピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 10台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計9台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。9台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、9台の中で接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、iPhone/iPod touchやパソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touchやパソコン側のスピーカーの登録情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)

4-735-503-01(2) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

BLUETOOTH機器をペアリング（機器登録）してから接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
初めてスピーカーと組み合わせて使う場合は、最初にペアリングしてください。また、2台目以降の機器とペアリングする場合も同じ手順を行ってください。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

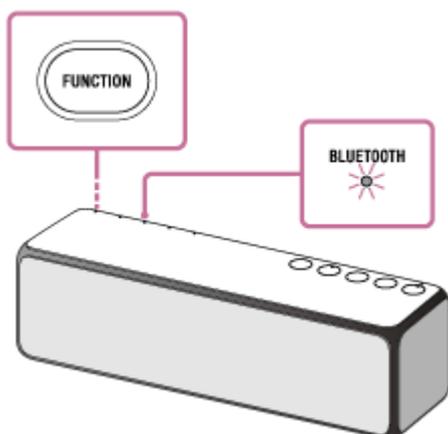
- スピーカーとBLUETOOTH機器が1 m以内に置かれている。
- USB ACアダプターに接続されているか、充電池が十分に充電されている。
- 接続するBLUETOOTH機器の取扱説明書を準備する。
- 接続するBLUETOOTH機器の音量を下げしておく。
- スピーカーから突然大きな音が出るのを防ぐために、接続するBLUETOOTH機器の音楽再生を停止する。

1 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。

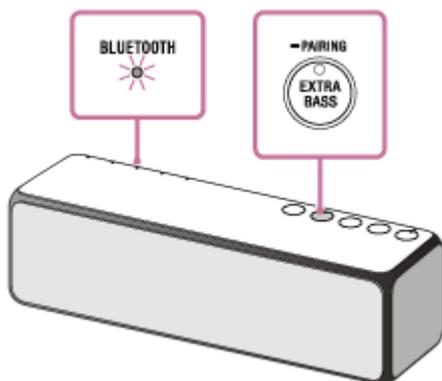
2 FUNCTIONボタンを繰り返し押し続けて、BLUETOOTHランプを点滅させる。

スピーカーがBLUETOOTHモードになります。



- ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときやスピーカーにペアリング情報がない状態では、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、BLUETOOTHランプが自動的に速く点滅して、スピーカーがペアリングモードになります。この場合は、手順④へ進んでください。
- 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、BLUETOOTHランプが点灯することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

3 EXTRA BASS（ランプ） / PAIRINGボタンを、スピーカーから音声ガイダンス（音声通知）が流れ、BLUETOOTHランプが速く（1秒間に3回）点滅し始めるまで押し続ける。



4 BLUETOOTH機器でペアリング操作を行い、スピーカーを検索する。

BLUETOOTH機器の画面の検出した機器の一覧に [h.ear go 2] と表示されます。表示されない場合は、もう一度手順 **3** から操作してください。

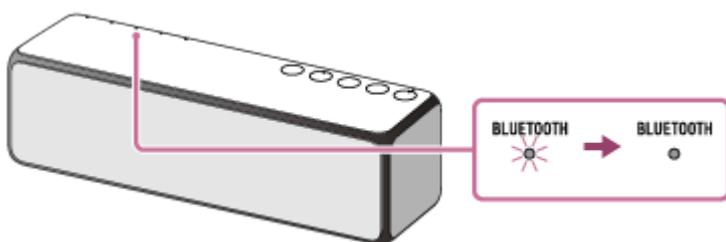
5 BLUETOOTH機器の画面に表示されている [h.ear go 2] を選び、互いの機器を登録する。

パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

6 スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わったことを確認する。

BLUETOOTHランプが点灯したら、スピーカーとBLUETOOTH機器が接続された状態になります。



接続されない場合は、もう一度手順 **3** から操作してください。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのBLUETOOTH機器の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH接続中でも、他のBLUETOOTH機器とのペアリングや接続を行うことができます。その場合は、現在の接続は解除されます。

ご注意

- ペアリング操作時は、BLUETOOTH機器の音楽再生を停止しておいてください。接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合があります。また、接続完了後、初回再生操作時に、大音量で出力されることがありますので、再生前に音量を下げておくことをおすすめします。
- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、BLUETOOTHランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときやスピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 **3** から操作してください。
- 検出した機器の一覧が表示できないBLUETOOTH機器や、画面がない機器とペアリングするときは、スピーカーとBLUETOOTH機器の両方をペアリングモードにしてください。BLUETOOTH機器によってはこの操作でペアリングできる場合があります。このときBLUETOOTH機器のパスキーが「0000」以外に設定されていると、スピーカーとペアリングすることができません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 10台以上の機器をペアリングしたとき。

スピーカーは合計9台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。9台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、9台の中で接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。

- 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
- スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、iPhone/iPod touchやパソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touchやパソコン側のスピーカーの登録情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ワンタッチ（NFC）でスマートフォンと接続する（Android 4.1以降）

スマートフォンでタッチするだけで、自動的に対応するBLUETOOTH機器のペアリング（機器登録）や接続ができます。

対応するスマートフォン

以下では、対応OSがAndroid 4.1以降でNFC（FeliCa）対応のスマートフォンでのワンタッチ（NFC）接続について説明します。

対応するスマートフォンについて詳しくは、下記アクティブスピーカーサポートページをご覧ください。

<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>

NFCとは

携帯電話やICタグなど、さまざまな機器間で近距離無線通信を行うための技術です。指定の場所に「タッチする」だけで、簡単にデータ通信が可能となります。

操作をはじめめる前に、以下をご確認ください。

- 接続するAndroidスマートフォンの音量を下げておく。
- スピーカーから突然大きな音が出るのを防ぐために、接続するAndroidスマートフォンの音楽再生を停止する。

1 スマートフォンのNFC機能をオンにする。

1. [設定] - [無線とネットワーク] 内の [その他の設定] を選ぶ。



2. [NFC/おサイフケータイ設定] をタッチする。



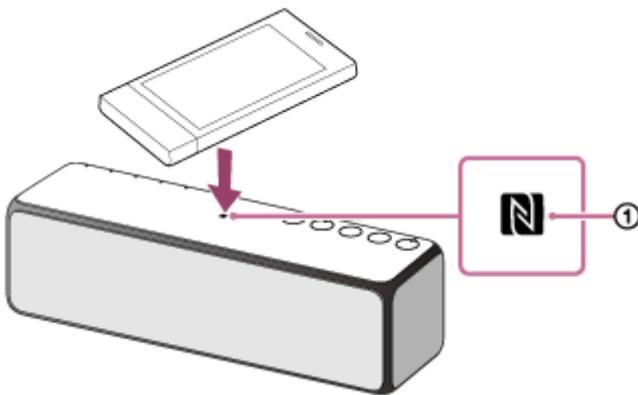
3. [Reader/Writer, P2P] の [●●] をタッチして [●● (オン)] にする。



2 スマートフォンをスピーカーにタッチする。

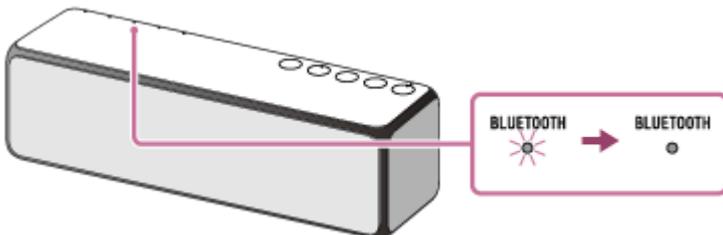
スマートフォン画面のロックを解除してください。

スピーカーのN-Mark部分 (①) に、スマートフォンが反応するまでタッチしたままにします。



画面の指示に従って接続を完了してください。

スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わったら、スピーカーとスマートフォンが接続された状態になります。



接続を切断するには、もう一度タッチします。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのAndroidスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH接続中でも、他のBLUETOOTH機器とのペアリングや接続を行うことができます。その場合は、現在の接続は解除されます。
- スピーカーの電源が切れていても、スマートフォンでタッチするとBLUETOOTHランプが点滅します。接続が完了すると、電源が自動的に入ります。ただし、スピーカーの無線LAN機能／BLUETOOTH機能がオフに設定されている場合は、接続することができません。詳しくは、「無線機能オフのしかた」をご覧ください。
- 接続がうまくいかないときは次のことを行ってください。
 - スマートフォンをスピーカーのN-Mark部分の上でゆっくり動かす。
 - スマートフォンにケースを付けている場合は、ケースをはずす。

- ヘッドホンなど他のNFC対応機器に接続しているNFC対応スマートフォンをスピーカーにタッチすると、ワンタッチでスピーカーに接続を切り替えることができます。

ご注意

- NFC接続に失敗した場合は、もう一度タッチしてください。
- ペアリング操作時は、BLUETOOTH機器の音楽再生を停止しておいてください。接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合があります。また、接続完了後、初回再生操作時に、大音量で出力されることがありますので、再生前に音量を下げておくことをおすすめします。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)

4-735-503-01(2) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ワンタッチ（NFC）でウォークマン®と接続する（ウォークマン®NFC対応モデル）

NFC機能を搭載したウォークマン®*でタッチするだけで、自動的に対応するBLUETOOTH機器のペアリング（機器登録）や接続ができます。

* 一部のNFC対応ウォークマン®にはスピーカーとのワンタッチ（NFC）接続ができないモデルがあります。詳しくは、ご使用のウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

NFCとは

携帯電話やICタグなど、さまざまな機器間で近距離無線通信を行うための技術です。指定の場所に「タッチする」だけで、簡単にデータ通信が可能となります。

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- 接続するウォークマン®の音量を下げしておく。
- スピーカーから突然大きな音が出るのを防ぐために、接続するウォークマン®の音楽再生を停止する。

1 NFC対応のウォークマン®のNFC機能をオンにする。

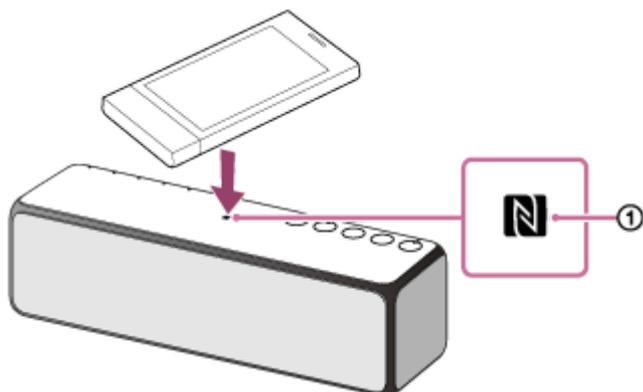
1. [設定] - [その他] の順に選ぶ。
2. [NFC] のチェックボックスをタッチしてチェックマークを付ける。



ウォークマン®によってNFCの設定方法が異なります。詳しくは、ご使用のウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

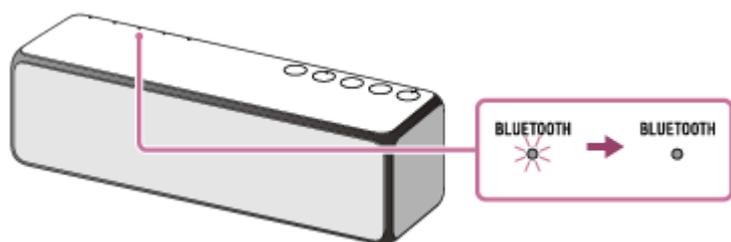
2 NFC対応のウォークマン®をスピーカーにタッチする。

ウォークマン®画面のロックを解除してください。
スピーカーのN-Mark部分（①）に、ウォークマン®が反応するまでタッチしたままにします。



画面の指示に従って接続を完了してください。

スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わったら、スピーカーとウォークマン[®]が接続された状態になります。



接続を切断するには、もう一度タッチします。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのウォークマン[®]の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH接続中でも、他のBLUETOOTH機器とのペアリングや接続を行うことができます。その場合は、現在の接続は解除されます。
- スピーカーの電源が切れていても、ウォークマン[®]でタッチするとBLUETOOTHランプが点滅します。接続が完了すると、電源が自動的に入ります。ただし、スピーカーの無線LAN機能/BLUETOOTH機能がオフに設定されている場合は、接続することができません。
- 接続がうまくいかないときは次のことを行ってください。
 - －ウォークマン[®]をスピーカーのN-Mark部分の上でゆっくり動かす。
 - －ウォークマン[®]にケースを付けている場合は、ケースをはずす。
- ヘッドホンなど他のNFC対応機器に接続しているNFC対応ウォークマン[®]をスピーカーにタッチすると、ワンタッチでスピーカーに接続を切り替えることができます。

ご注意

- NFC接続に失敗した場合は、もう一度タッチしてください。
- ペアリング操作時は、BLUETOOTH機器の音楽再生を停止しておいてください。接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合があります。また、接続完了後、初回再生操作時に、大音量で出力される場合がありますので、再生前に音量を下げてくださいをおすすめします。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ペアリング（機器登録）済みのAndroidスマートフォンと接続する

下記の操作は一例です。詳しくはお使いのAndroidスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

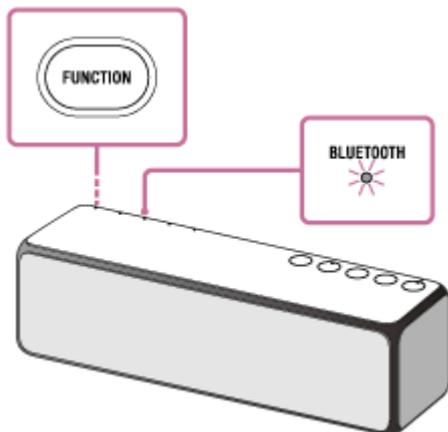
- 以前にスピーカーを他の機器に接続していた場合は、他の機器のBLUETOOTH機能をオフにする。
- 接続するAndroidスマートフォンの音量を下げておく。
- スピーカーから突然大きな音が出るのを防ぐために、接続するAndroidスマートフォンの音楽再生を停止する。

1 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。

2 FUNCTIONボタンを繰り返し押しして、BLUETOOTHランプを点滅させる。

スピーカーがBLUETOOTHモードになります。



近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、BLUETOOTHランプが点灯することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

3 Androidスマートフォンでスピーカーを検索する。

1. [設定] - [無線とネットワーク] - [Bluetooth] を選ぶ。
2. [Bluetooth] をタッチする。



3. [OFF] の [●] をタッチして [● (オン)] にする。

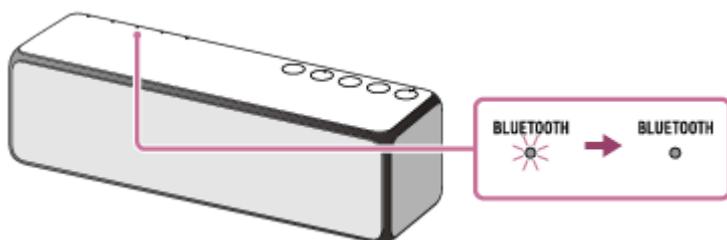


4 [h.ear go 2] をタッチする。



5 スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わったことを確認する。

BLUETOOTHランプが点灯したら、スピーカーとAndroidスマートフォンが接続された状態になります。



ヒント

- BLUETOOTH接続中でも、他のBLUETOOTH機器とのペアリングや接続を行うことができます。その場合は、現在の接続は解除されます。
- スピーカーの電源を入れる、またはスピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えると、スピーカーは自動的に前回接続していたBLUETOOTH機器に接続しようとします。BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能がオンになっていれば、自動的にBLUETOOTH接続が開始されます。
- スピーカーのBLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能がオンになっていれば、BLUETOOTH機器からスピーカーに接続しようとする、スピーカーの電源が自動的に入り、BLUETOOTH接続が開始されます。

ご注意

- 接続操作時は、BLUETOOTH機器の音楽再生を停止しておいてください。接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合があります。また、接続完了後、初回再生操作時に、大音量で出力されることがありますので、再生前に音量を下げておくことをおすすめします。
- スピーカーが前回接続していたBLUETOOTH機器と自動的にBLUETOOTH接続されたときは、接続に失敗することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH®/ネットワークスタンバイ機能を使う](#)

4-735-503-01(2) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ペアリング（機器登録）済みのiPhone/iPod touchと接続する

下記の操作は一例です。詳しくはお使いのiPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。
操作を始める前に、以下をご確認ください。

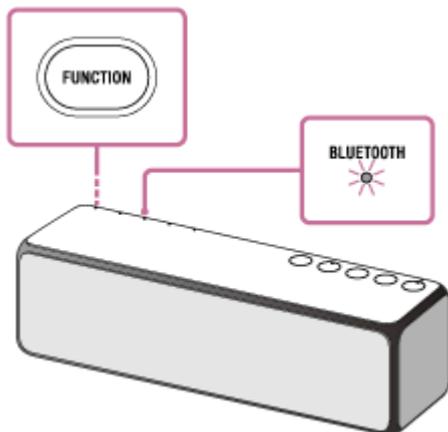
- 以前にスピーカーを他の機器に接続していた場合は、他の機器のBLUETOOTH機能をオフにする。
- 接続するiPhone/iPod touchの音量を下げておく。
- スピーカーから突然大きな音が出るのを防ぐために、接続するiPhone/iPod touchの音楽再生を停止する。

1 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。

2 FUNCTIONボタンを繰り返し押し、BLUETOOTHランプを点滅させる。

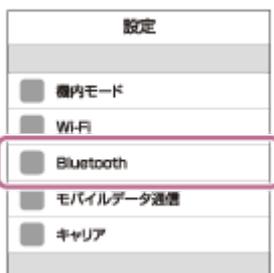
スピーカーがBLUETOOTHモードになります。



近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、BLUETOOTHランプが点灯することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

3 iPhone/iPod touchでスピーカーを検索する。

1. [設定] をタッチする。
2. [Bluetooth] をタッチする。



3. [] をタッチして、BLUETOOTH機能をオンにする。

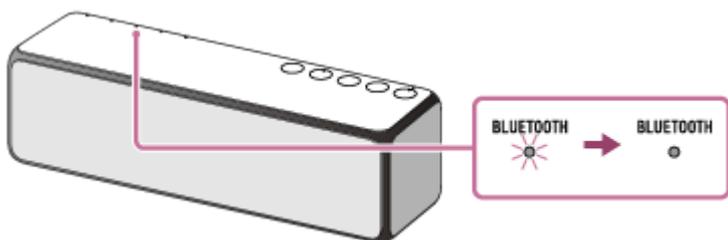


4 [h.ear go 2] をタッチして、接続機器を選ぶ。



5 スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わったことを確認する。

BLUETOOTHランプが点灯したら、スピーカーとiPhone/iPod touchが接続された状態になります。



ヒント

- BLUETOOTH接続中でも、他のBLUETOOTH機器とのペアリングや接続を行うことができます。その場合は、現在の接続は解除されます。
- スピーカーの電源を入れる、またはスピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えると、スピーカーは自動的に前回接続していたBLUETOOTH機器に接続しようとします。BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能がオンになっていれば、自動的にBLUETOOTH接続が開始されます。
- スピーカーのBLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能がオンになっていれば、BLUETOOTH機器からスピーカーに接続しようとすると、スピーカーの電源が自動的に入り、BLUETOOTH接続が開始されます。

ご注意

- 接続操作時は、BLUETOOTH機器の音楽再生を停止しておいてください。接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合があります。また、接続完了後、初回再生操作時に、大音量で出力されることがありますので、再生前に音量を下げておくことをおすすめします。
- スピーカーが前回接続していたBLUETOOTH機器と自動的にBLUETOOTH接続されたときは、接続に失敗することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH®/ネットワークスタンバイ機能を使う](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ペアリング（機器登録）済みのウォークマン®と接続する

下記の操作は一例です。詳しくはお使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。
操作をはじめめる前に、以下をご確認ください。

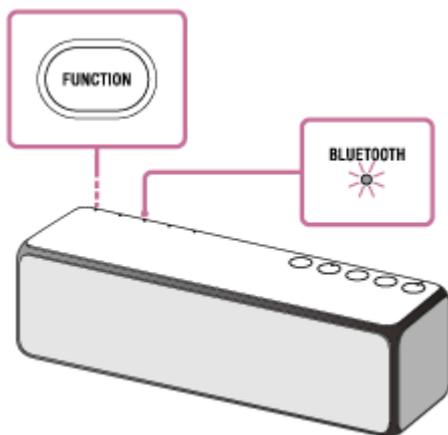
- 以前にスピーカーを他の機器に接続していた場合は、他の機器のBLUETOOTH機能をオフにする。
- 接続するウォークマン®の音量を下げしておく。
- スピーカーから突然大きな音が出るのを防ぐために、接続するウォークマン®の音楽再生を停止する。

1 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。

2 FUNCTIONボタンを繰り返し押し、BLUETOOTHランプを点滅させる。

スピーカーがBLUETOOTHモードになります。



近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、BLUETOOTHランプが点灯することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

3 ウォークマン®でスピーカーを検索する。

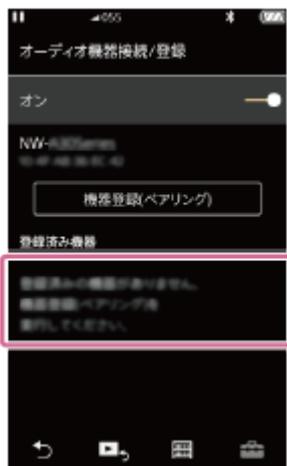
1. ライブラリ画面で [ （オプション／設定）] - [ （設定）] - [Bluetooth] - [オーディオ機器接続／登録] を選択する。
2. BLUETOOTHスイッチをタッチしてBLUETOOTH機能をオンにする。



3. [機器登録 (ペアリング)] を選ぶ。

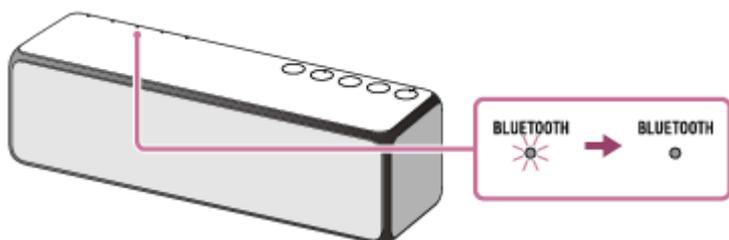


4 [h.ear go 2] を選ぶ。



5 スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わったことを確認する。

BLUETOOTHランプが点灯したら、スピーカーとウォークマン[®]が接続された状態になります。



ヒント

- BLUETOOTH接続中でも、他のBLUETOOTH機器とのペアリングや接続を行うことができます。その場合は、現在の接続は解除されます。
- スピーカーの電源を入れる、またはスピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えると、スピーカーは自動的に前回接続していたBLUETOOTH機器に接続しようとします。BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能がオンになっていれば、自動的にBLUETOOTH接続が開始されます。
- スピーカーのBLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能がオンになっていれば、BLUETOOTH機器からスピーカーに接続しようとすると、スピーカーの電源が自動的に入り、BLUETOOTH接続が開始されます。

ご注意

- 接続操作時は、BLUETOOTH機器の音楽再生を停止しておいてください。接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合があります。また、接続完了後、初回再生操作時に、大音量で出力されることがありますので、再生前に音量を下げておくことをおすすめします。
- スピーカーが前回接続していたBLUETOOTH機器と自動的にBLUETOOTH接続されたときは、接続に失敗することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH®/ネットワークスタンバイ機能を使う](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ペアリング（機器登録）済みのパソコンと接続する（Windows 10）

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

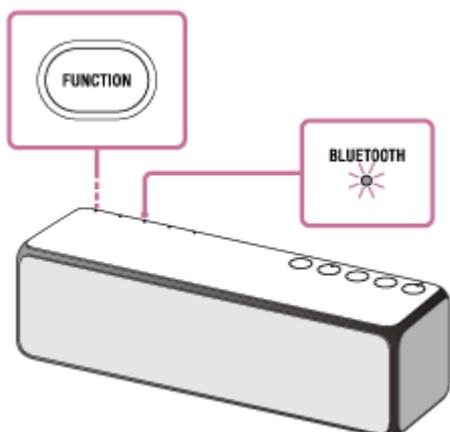
- 以前にスピーカーを他の機器に接続していた場合は、他の機器のBLUETOOTH機能をオフにする。
- 接続するパソコンの音量を下げておく。
- スピーカーから突然大きな音が出るのを防ぐために、接続するパソコンの音楽再生を停止する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBLUETOOTHアダプターをオンにする必要があります。BLUETOOTHアダプターをオンにする方法は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

1 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。

2 FUNCTIONボタンを繰り返し押し、BLUETOOTHランプを点滅させる。

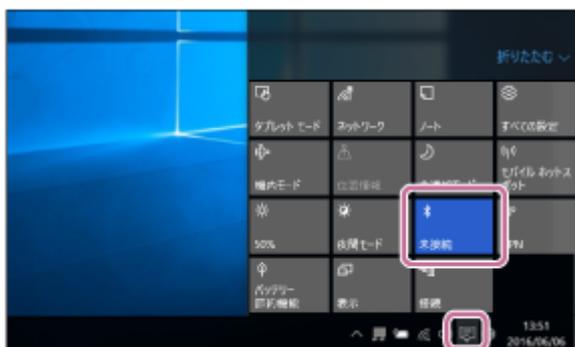
スピーカーがBLUETOOTHモードになります。



近くに前回接続したBLUETOOTH機器があるときは、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、BLUETOOTHランプが点灯することがあります。別の機器と接続したい場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して接続を切断してください。

3 パソコンでスピーカーを検索する。

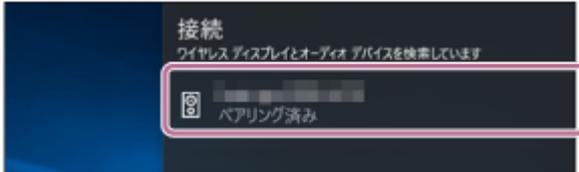
1. 画面の右下のタスクバーで [（アクションセンター）] - [] の順に選ぶ。



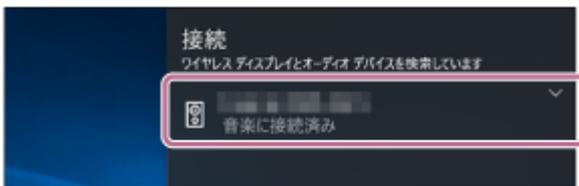
2. 画面右下の [（アクションセンター）] で、[接続] を選ぶ。



3. [h.ear go 2] を選ぶ。

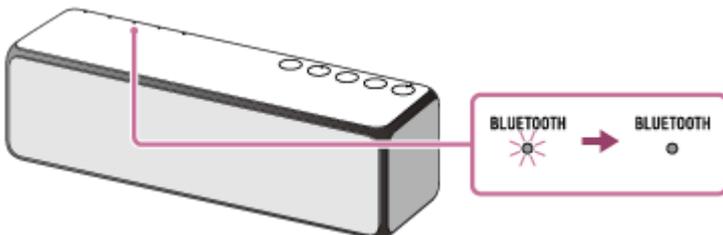


[音楽に接続済み] と表示されます。



4 スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わったことを確認する。

スピーカーとパソコンの接続は完了です。パソコンの音楽再生などをお楽しみいただけます。



ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH接続中でも、他のBLUETOOTH機器とのペアリングや接続を行うことができます。その場合は、現在の接続は解除されます。
- スピーカーの電源を入れる、またはスピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えると、スピーカーは自動的に前回接続していたBLUETOOTH機器に接続しようとします。BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能がオンになっていれば、自動的にBLUETOOTH接続が開始されます。
- スピーカーのBLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能がオンになっていれば、BLUETOOTH機器からスピーカーに接続しようとすると、スピーカーの電源が自動的に入り、BLUETOOTH接続が開始されます。

ご注意

- 接続操作時は、BLUETOOTH機器の音楽再生を停止しておいてください。接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合があります。また、接続完了後、初回再生操作時に、大音量で出力されることがありますので、再生前に音量を下げておくことをおすすめします。
- スピーカーが前回接続していたBLUETOOTH機器と自動的にBLUETOOTH接続されたときは、接続に失敗することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH®/ネットワークスタンバイ機能を使う](#)

4-735-503-01(2) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ペアリング（機器登録）済みのパソコンと接続する（Windows 8.1）

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

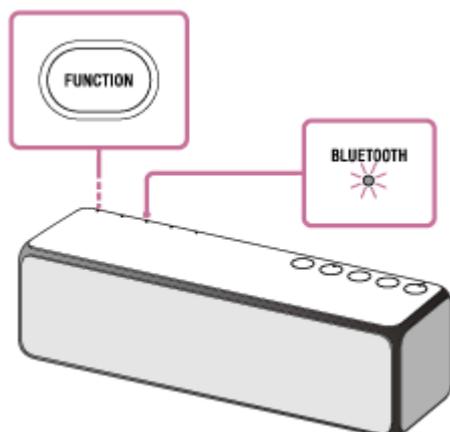
- 以前にスピーカーを他の機器に接続していた場合は、他の機器のBLUETOOTH機能をオフにする。
- 接続するパソコンの音量を下げておく。
- スピーカーから突然大きな音が出るのを防ぐために、接続するパソコンの音楽再生を停止する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBLUETOOTHアダプターをオンにする必要があります。BLUETOOTHアダプターをオンにする方法は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

1 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。

2 FUNCTIONボタンを繰り返し押し、BLUETOOTHランプを点滅させる。

スピーカーがBLUETOOTHモードになります。



近くに前回接続したBLUETOOTH機器があるときは、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、BLUETOOTHランプが点灯することがあります。別の機器と接続したい場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して接続を切断してください。

3 パソコンでスピーカーを検索する。

1. スタート画面から [デスクトップ] を選ぶ。



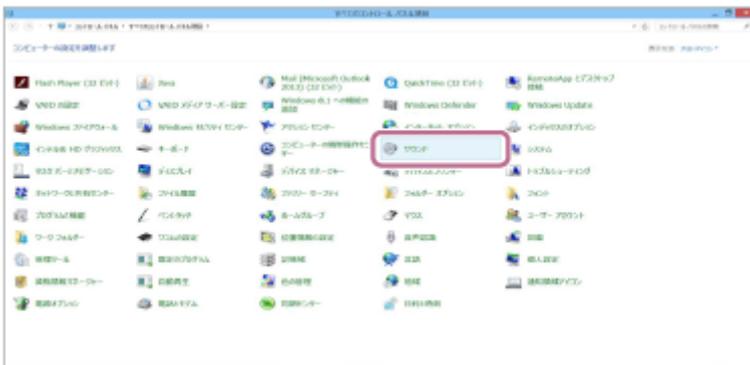
2. 画面の右上隅にマウスポインターを合わせて（タッチパネルの場合は画面の右端からスワイプして）、表示されたチャームから [設定] を選ぶ。



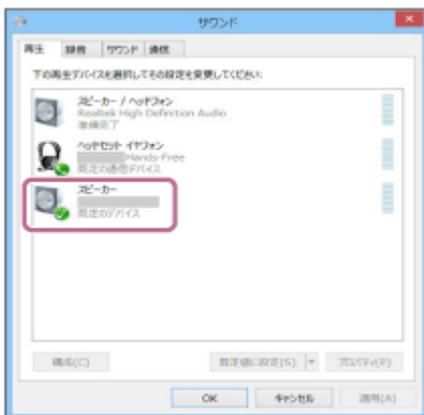
3. [設定] チャームが表示されるので、[コントロールパネル] をクリックする。



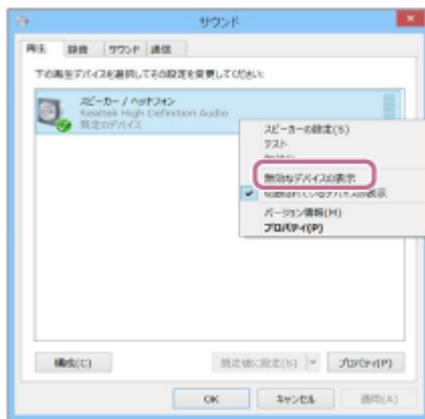
4. [すべてのコントロールパネル項目] が表示されるので、[サウンド] を選ぶ。
[すべてのコントロールパネル項目] ではなく [コントロールパネル] 画面が表示される場合は、画面右上の [表示方法] で [大きいアイコン] または [小さいアイコン] を選択してください。



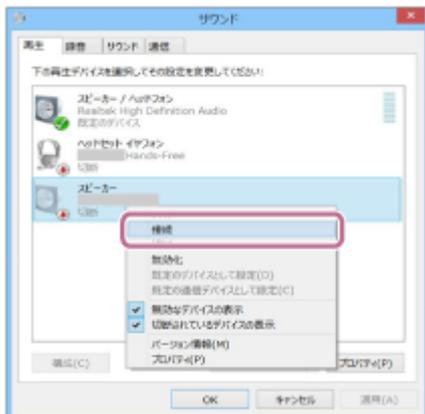
5. [サウンド] 画面の [h.ear go 2 ステレオ] を確認する。
- [h.ear go 2 ステレオ] にチェックマーク（緑色）が付いていたら、手順 4 へ進んでください。



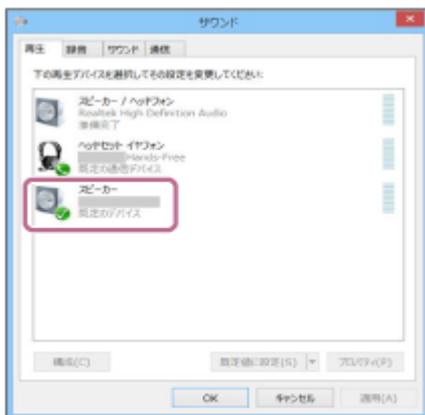
- [h.ear go 2 ステレオ] にチェックマーク（緑色）が付いていない場合は、次の手順6へ進んでください。
- [h.ear go 2 ステレオ] が表示されない場合は、[サウンド] 画面で右クリックし、表示されたメニューから [無効なデバイスの表示] を選択して、次の手順6へ進んでください。



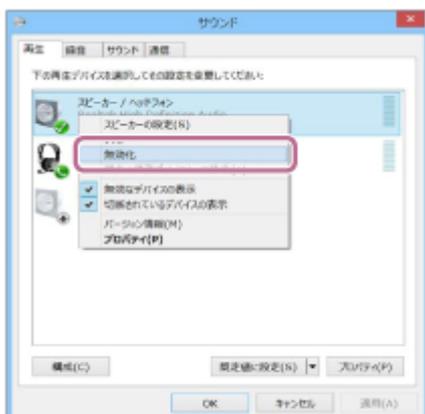
6. [h.ear go 2 ステレオ] を右クリックし、表示されたメニューから [接続] を選ぶ。



接続が完了すると、[サウンド] 画面の [h.ear go 2 ステレオ] にチェックマークが表示されます。手順 4へ進んでください。

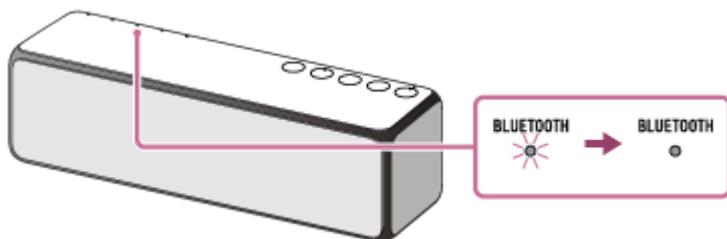


[h.ear go 2 ステレオ] の [接続] が選べない場合は、現在チェックマーク（緑色）が表示されている [既存のデバイス] の [無効化] を選択してください。



4 スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わったことを確認する。

スピーカーとパソコンの接続は完了です。パソコンの音楽再生などをお楽しみいただけます。



ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH接続中でも、他のBLUETOOTH機器とのペアリングや接続を行うことができます。その場合は、現在の接続は解除されます。
- スピーカーの電源を入れる、またはスピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えると、スピーカーは自動的に前回接続していたBLUETOOTH機器に接続しようとします。BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能がオンになっていれば、自動的にBLUETOOTH接続が開始されます。
- スピーカーのBLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能がオンになっていれば、BLUETOOTH機器からスピーカーに接続しようとすると、スピーカーの電源が自動的に入り、BLUETOOTH接続が開始されます。

ご注意

- 接続操作時は、BLUETOOTH機器の音楽再生を停止しておいてください。接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合があります。また、接続完了後、初回再生操作時に、大音量で出力されることがありますので、再生前に音量を下げておくことをおすすめします。
- スピーカーが前回接続していたBLUETOOTH機器と自動的にBLUETOOTH接続されたときは、接続に失敗することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH®/ネットワークスタンバイ機能を使う](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ペアリング（機器登録）済みのパソコンと接続する（Windows 7）

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

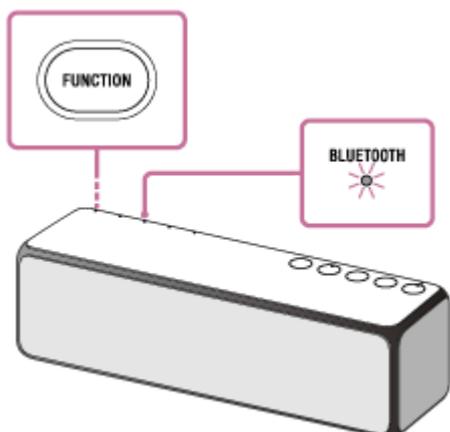
- 以前にスピーカーを他の機器に接続していた場合は、他の機器のBLUETOOTH機能をオフにする。
- 接続するパソコンの音量を下げておく。
- スピーカーから突然大きな音が出るのを防ぐために、接続するパソコンの音楽再生を停止する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBLUETOOTHアダプターをオンにする必要があります。BLUETOOTHアダプターをオンにする方法は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

1 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。

2 FUNCTIONボタンを繰り返し押し、BLUETOOTHランプを点滅させる。

スピーカーがBLUETOOTHモードになります。



近くに前回接続したBLUETOOTH機器があるときは、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、BLUETOOTHランプが点灯することがあります。別の機器と接続したい場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して接続を切断してください。

3 パソコンでスピーカーを検索する。

1. [スタート] ボタン - [デバイスとプリンター] の順にクリックする。
2. [h.ear go 2] アイコンをダブルクリックする。



3. [音楽を聴く] を確認する。

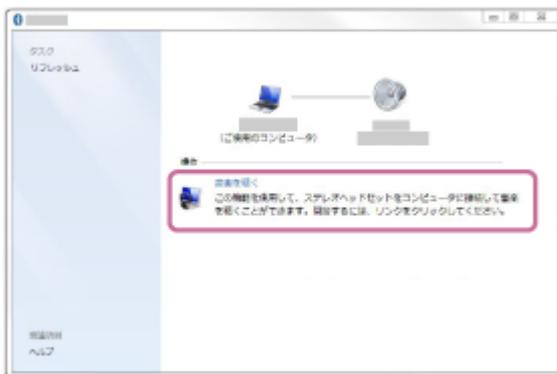
- [音楽を聴く]が表示された場合：次の手順へ進んでください。
- 自動的に[Bluetoothサービスに接続中] ->チェックマークが表示された場合：接続が完了しています。スピーカーのBLUETOOTHランプが点灯しているのを確認してください。



- [サービスを検索中です。] -> [エラー]と表示された場合：スピーカーは周辺にある他のBLUETOOTH機器と接続されています。接続されている機器を操作して、接続を切断してから、手順2をやり直してください。



4. [音楽を聴く]をクリックする。

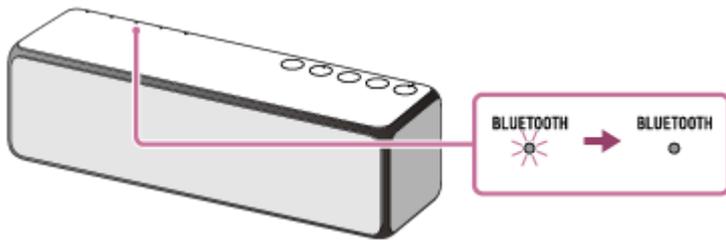


接続が完了すると、チェックマークが表示されます。



4 スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わったことを確認する。

スピーカーとパソコンの接続は完了です。パソコンの音楽再生などをお楽しみいただけます。



ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH接続中でも、他のBLUETOOTH機器とのペアリングや接続を行うことができます。その場合は、現在の接続は解除されます。
- スピーカーの電源を入れる、またはスピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えると、スピーカーは自動的に前回接続していたBLUETOOTH機器に接続しようとします。BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能がオンになっていれば、自動的にBLUETOOTH接続が開始されます。
- スピーカーのBLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能がオンになっていれば、BLUETOOTH機器からスピーカーに接続しようとする、スピーカーの電源が自動的に入り、BLUETOOTH接続が開始されます。

ご注意

- 接続操作時は、BLUETOOTH機器の音楽再生を停止しておいてください。接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合があります。また、接続完了後、初回再生操作時に、大音量で出力されることがありますので、再生前に音量を下げておくことをおすすめします。
- スピーカーが前回接続していたBLUETOOTH機器と自動的にBLUETOOTH接続されたときは、接続に失敗することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH®/ネットワークスタンバイ機能を使う](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ペアリング（機器登録）済みのBLUETOOTH機器と接続する

下記の操作は一例です。詳しくはお使いのBLUETOOTH機器の取扱説明書をご覧ください。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

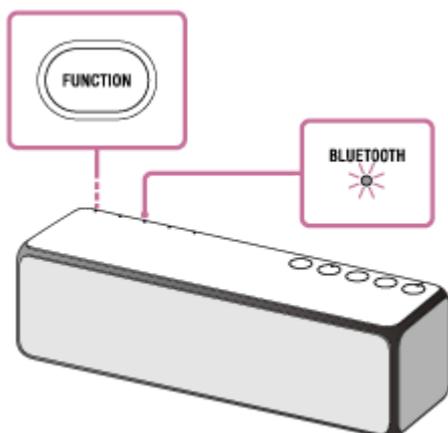
- 以前にスピーカーを他の機器に接続していた場合は、他の機器のBLUETOOTH機能をオフにする。
- 接続するBLUETOOTH機器の音量を下げておく。
- スピーカーから突然大きな音が出るのを防ぐために、接続するBLUETOOTH機器の音楽再生を停止する。

1 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。

2 FUNCTIONボタンを繰り返し押し、BLUETOOTHランプを点滅させる。

スピーカーがBLUETOOTHモードになります。



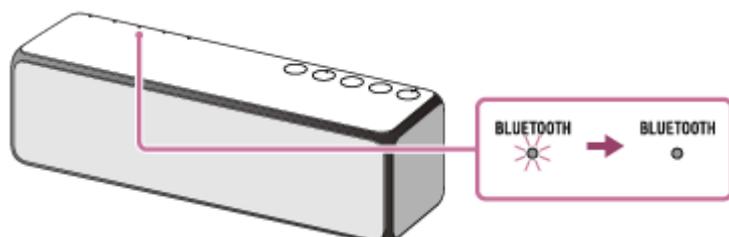
近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、BLUETOOTHランプが点灯することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

3 BLUETOOTH機器を操作して接続する。

BLUETOOTH機器の操作については、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

4 スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わったことを確認する。

BLUETOOTHランプが点灯したら、スピーカーとBLUETOOTH機器が接続された状態になります。



ヒント

- BLUETOOTH接続中でも、他のBLUETOOTH機器とのペアリングや接続を行うことができます。その場合は、現在の接続は解除されます。
- 接続できない場合は、スピーカーをペアリングモードにして接続してください。
(スピーカーは9台までの機器を登録することができます。複数台でスピーカーを使用する場合、ペアリングモードでの接続が必要になることがあります。)
- スピーカーの電源を入れる、またはスピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えると、スピーカーは自動的に前回接続していたBLUETOOTH機器に接続しようとします。BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能がオンになっていれば、自動的にBLUETOOTH接続が開始されます。
- スピーカーのBLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能がオンになっていれば、BLUETOOTH機器からスピーカーに接続しようとすると、スピーカーの電源が自動的に入り、BLUETOOTH接続が開始されます。

ご注意

- 接続操作時は、BLUETOOTH機器の音楽再生を停止しておいてください。接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合があります。また、接続完了後、初回再生操作時に、大音量で出力されることがありますので、再生前に音量を下げておくことをおすすめします。
- スピーカーが前回接続していたBLUETOOTH機器と自動的にBLUETOOTH接続されたときは、接続に失敗することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH®/ネットワークスタンバイ機能を使う](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

スピーカーを2台つないで楽しむ (Speaker Add機能)

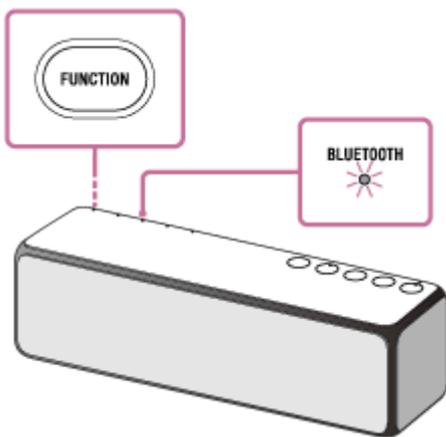
h.ear go 2 (SRS-HG10)でSpeaker Add機能を使うと、ネットワーク接続されていない状態でも、より広がりのあるステレオサウンドをお楽しみいただけます。

h.ear go 2 (SRS-HG10)を2台ご用意ください。

1 2台のスピーカーを1 m以内に近づけて、両方のスピーカーの電源を入れる。

⏻ (電源) ランプが緑色に点灯します。

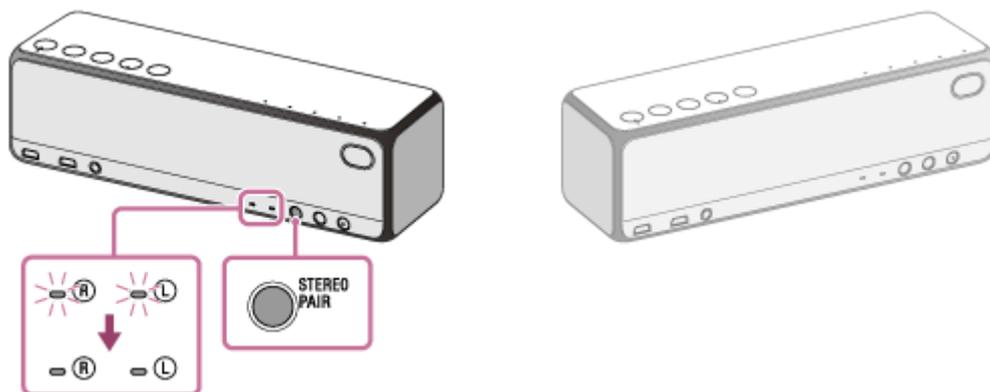
2 両方のスピーカーで、FUNCTIONボタンを繰り返し押し続けてBLUETOOTHランプを点滅させる。



近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、スピーカーをBLUETOOTHモードに切り替えただけで、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、BLUETOOTHランプが点灯することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

3 どちらか一方のスピーカーの背面にあるSTEREO PAIRボタンを、スピーカーから機能の設定が始まったことを知らせる音が聞こえるまで押し続ける。

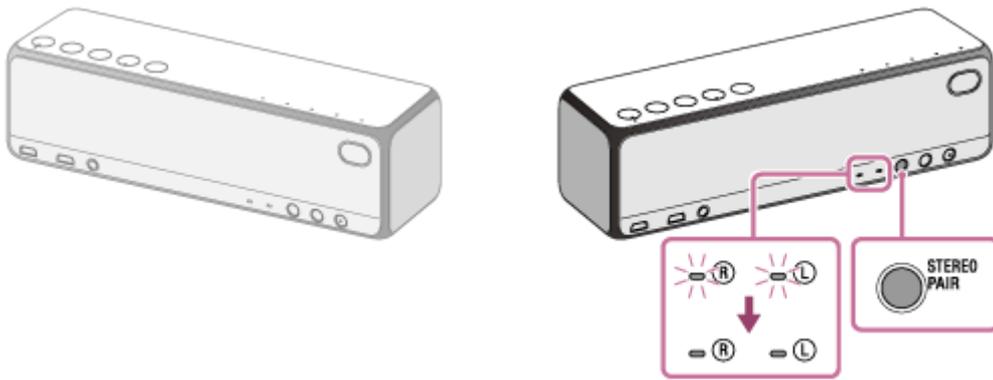
Ⓜ (右) / Ⓛ (左) ランプが数秒間点滅したあと、点灯に変わります。



4 もう一方のスピーカーの背面にあるSTEREO PAIRボタンを、スピーカーから接続が始まったことを知らせる音が聞こえるまで押し続ける。

Ⓜ (右) / Ⓛ (左) ランプが数秒間点滅したあと、点灯に変わります。

それぞれのスピーカーから接続されたことを知らせる音が鳴り、Speaker Add機能で接続されます。

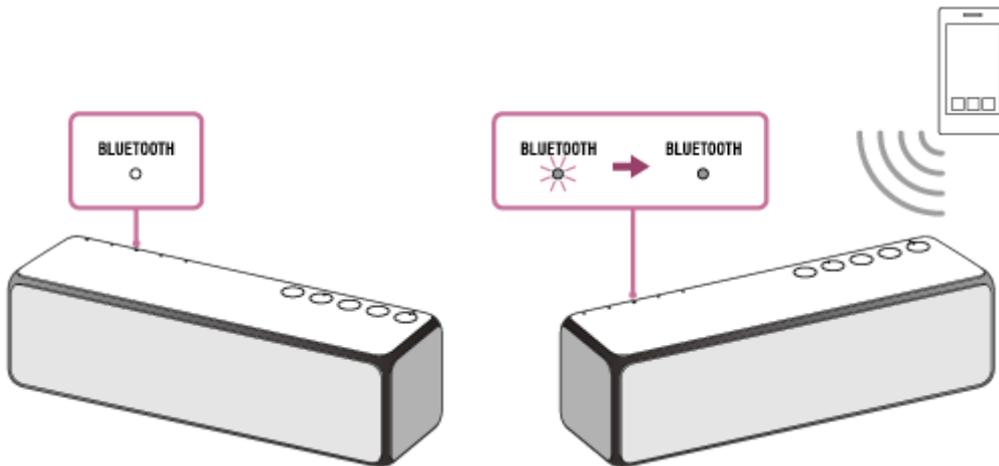


ヒント

- 2台目のスピーカーの設定は、1分以内に行ってください。1分以上経過すると1台目のスピーカーの設定が解除されます。

5 BLUETOOTHランプが点滅しているスピーカーを操作して、BLUETOOTH機器と接続する。

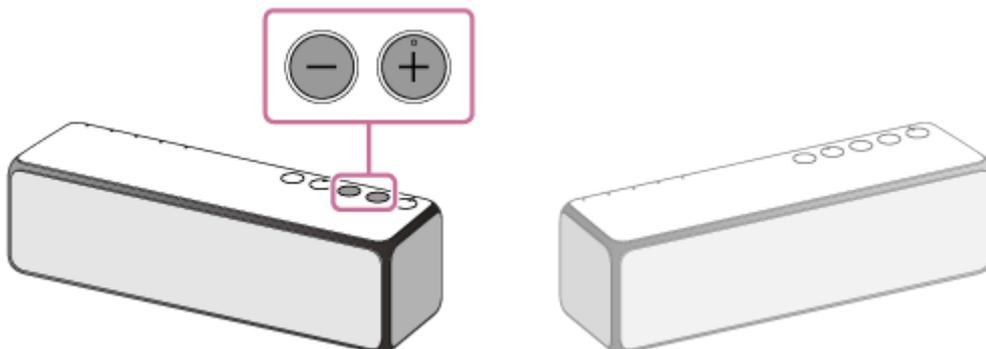
BLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わったら、スピーカーとBLUETOOTH機器が接続された状態になります。



6 スピーカーに接続した機器を再生して、適度な音量に調節する。

7 どちらか一方のスピーカーの-/+（音量）ボタンを押して音量を調節する。

一方のスピーカーで音量調節すると、もう一方のスピーカーの音量も自動で調節されます。



Speaker Add機能を使っている場合は、そのほかの機能（ワイヤレスマルチルーム機能、ワイヤレスステレオ機能、ワイヤレスサラウンド機能など）を同時に使うことができません。

Speaker Add機能を終了するには、どちらか一方のスピーカーのSTEREO PAIRボタンを、機能が終了したことを知らせる音が聞こえるまで押し続けてください。

Ⓡ（右）／Ⓛ（左）ランプが消灯し、Speaker Add機能が終了します。グループは解除されます。

ヒント

- 通話するときは、BLUETOOTHランプが点灯しているほうのスピーカーを操作してください。
- 一方のスピーカーで電源を切ると、もう一方のスピーカーの電源も自動で切れます（電源連動）。
- スピーカーの電源を切っても、Speaker Add機能は解除されません。再び電源を入れると、スピーカーはSpeaker Add機能での再生を試みます。Speaker Add機能を使用する場合は、1分以内にもう1台のスピーカーの電源を入れてください。
- Speaker Add機能で使っていたスピーカーを1台だけで使用する場合は、電源を入れた後に、STEREO PAIRボタンを操作音が聞こえるまで押し続けて、Speaker Add機能を解除してください。もう一方のスピーカーも同じ操作を行い、Speaker Add機能を解除してください。

ご注意

- Speaker Add機能を使つての映像視聴は推奨していません。映像と音声に若干のズレが発生します。
- Speaker Add機能をお使いの場合は、スピーカーは自動的にバージョンアップされません。スピーカーをバージョンアップする場合は、Speaker Add機能を終了して、スピーカーをそれぞれインターネットにつないでください。
- Speaker Add機能を使っているときは、ネットワークに接続できません。ネットワークに接続する場合は、Speaker Add機能を解除してください。
- Speaker Add機能を設定する前に、両方のスピーカーの音量を下げておくことをおすすめします。Speaker Add機能は、2つのスピーカーから再生するため、スピーカー単体で再生しているときより大きな音で聞こえる場合があります。
- OSがAndroid 5.0以降のスマートフォンをお使いの場合は、“Sony | Music Center” を使ってSpeaker Add機能の設定ができます。“Sony | Music Center” は最新バージョンのものをお使いください。“Sony | Music Center” について詳しくは下記のURLをご参照ください。
<http://www.sony.net/smcqa/>

関連項目

- [複数のスピーカーで音楽を聞く（ワイヤレスマルチルーム、ワイヤレスサラウンド、ワイヤレスステレオ）](#)
- [リアスピーカーとして楽しむ（ワイヤレスサラウンド）](#)
- [スピーカーを2台つないで楽しむ（ワイヤレスステレオ）](#)
- [ダブルモードとステレオモードを切り替える（Speaker Add機能）](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

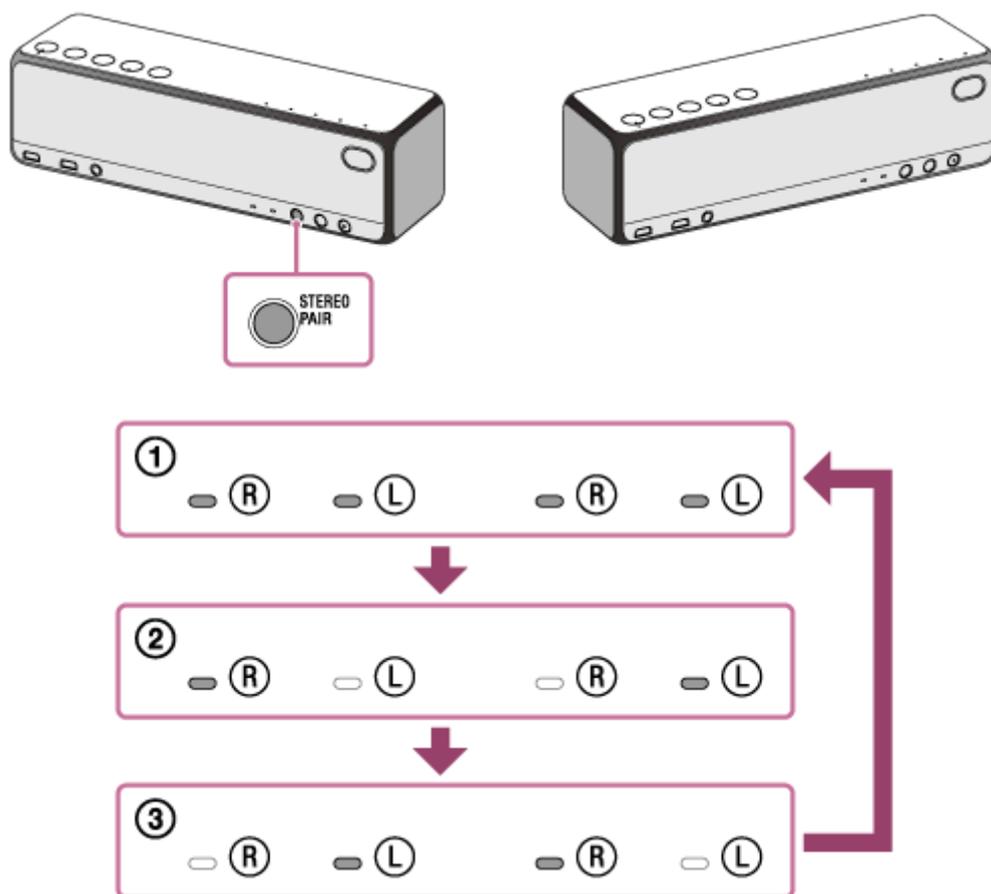
ダブルモードとステレオモードを切り替える (Speaker Add機能)

2台のスピーカーを使用して、2台とも同じ音声を再生するか (ダブルモード)、1台が左チャンネル、もう1台が右チャンネルの音声を出力してステレオ再生するか (ステレオモード) を切り替えることができます。

① どちらか一方のスピーカーのSTEREO PAIRボタンを押して、2台のスピーカーからの音声を切り替える。

STEREO PAIRボタンを押すたびにモードが切り替わります。

2台のスピーカーの **R** (右) / **L** (左) ランプの状態を確認できます。



① ダブルモード

2台のスピーカーの **R** (右) / **L** (左) ランプがすべて白色に点灯します。

② ステレオモード (R ch/L ch)

1台のスピーカーの **R** (右) ランプ、もう1台のスピーカーの **L** (左) ランプが白色に点灯します。

③ ステレオモード (L ch/R ch)

1台のスピーカーの **R** (右) ランプが消灯して **L** (左) ランプが白色に点灯、もう1台のスピーカーの **L** (左) ランプが消灯して **R** (右) ランプが白色に点灯します。

関連項目

- [スピーカーを2台つないで楽しむ \(Speaker Add機能\)](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）

BLUETOOTH機器を使い終わったら、以下の手順のいずれかを行って、BLUETOOTH接続を切断してください。

- BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにする。詳しくは、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH機器の電源を切る。
- スピーカーの電源を切る。
- もう一度スピーカーのN-Markにタッチする。（NFC機能対応機器の場合）

ヒント

- スピーカーを操作していない状態で、BLUETOOTH機器で音楽（音声）が再生されていない状態が約15分続くと、オートパワーオフ（オートスタンバイ）機能でスピーカーの電源が自動的に切れて、BLUETOOTH接続が切断されます。ただし、スピーカーにHFPでBLUETOOTH接続されている場合は、自動的に切断されません。
- 送信側BLUETOOTH機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBLUETOOTH接続を切断する場合があります。
- BLUETOOTH接続を切断してもペアリング情報は削除されません。

関連項目

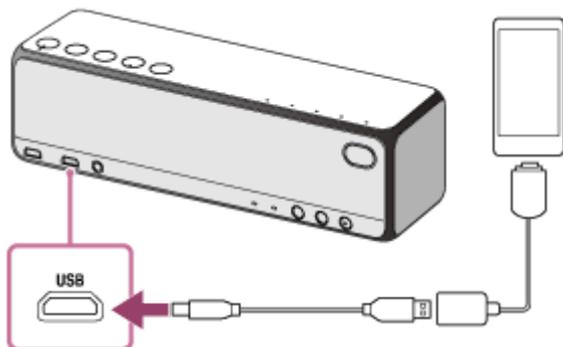
- [オートパワーオフ（オートスタンバイ）機能について](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ハイレゾ対応ウォークマン®を接続する

専用ケーブルWMC-NWH10（別売）と付属のマイクロUSBケーブルを使って接続します。
オーディオデータをデジタルのまま受け取り、スピーカー内部のDAコンバーターでアナログ変換して出力します。

- 1 ハイレゾ対応ウォークマン®に専用ケーブルWMC-NWH10（別売）をつなぐ。
- 2 付属のマイクロUSBケーブルを専用ケーブルWMC-NWH10とUSB端子に接続する。



ご注意

- スピーカーにつないだウォークマン®を使用中にウォークマン®に保存されたデータが消失、破損しても、弊社では一切の責任を負いません。
- USB端子にウォークマン®を接続している場合は、ウォークマン®は充電されません。
- ハイレゾ対応ウォークマン®をUSB端子に接続する場合は、ウォークマン®専用ハイレゾ・オーディオ出力対応クレードルBCR-NWH10（別売）のご使用をおすすめします。

関連項目

- [ハイレゾ音源とは](#)
- [ハイレゾ対応ウォークマン®の音楽を聞く](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

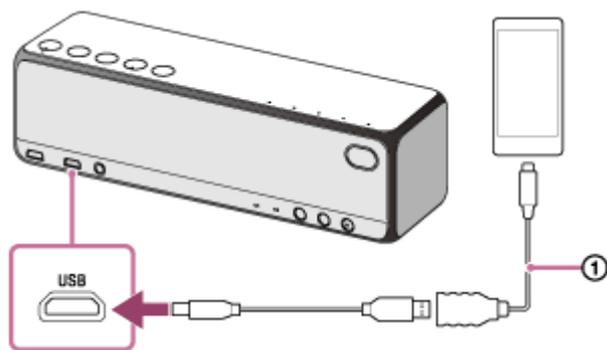
ハイレゾ対応Xperiaを接続する

市販の変換ケーブル（OTGケーブル）と付属のマイクロUSBケーブルを使って接続します。
オーディオデータをデジタルのまま受け取り、スピーカー内部のDAコンバーターでアナログ変換して出力します。

① ハイレゾ対応Xperiaに市販の変換ケーブル（OTGケーブル）を接続する。

② 付属のマイクロUSBケーブルを市販の変換ケーブル（OTGケーブル）とUSB端子に接続する。

変換ケーブル（OTGケーブル）は必ずXperia側と接続してください。接続を間違えると音楽が出力されません。



① 変換ケーブル（OTGケーブル）（市販）

ご注意

- スピーカーにつないだXperiaを使用中にXperiaに保存されたデータが消失、破損しても、弊社では一切の責任を負いません。
- USB端子にXperiaを接続している場合は、Xperiaは充電されません。
- 変換プラグの形状にはいくつかの種類があります。お使いの機器に合ったものをご使用ください。

関連項目

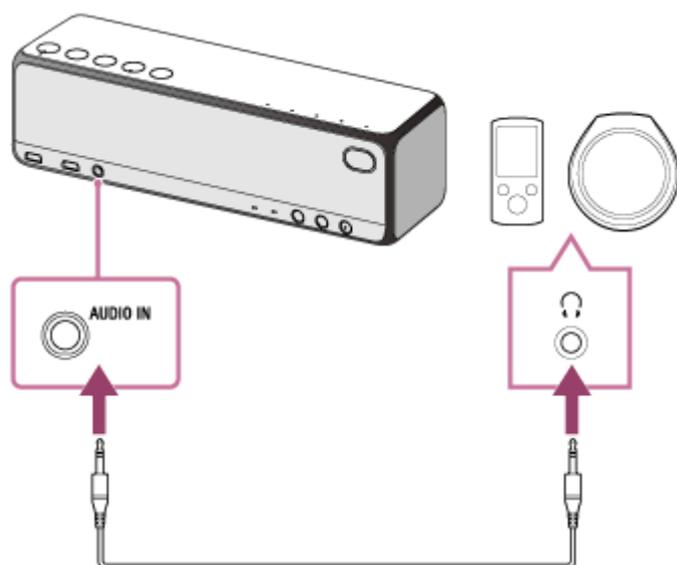
- [ハイレゾ音源とは](#)
- [ハイレゾ対応Xperiaの音楽を聞く](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ポータブルオーディオ機器などを接続する

接続する前に、すべての機器の電源を切ってください。

- 1 AUDIO IN端子に、市販の音声ケーブル（ステレオミニプラグ ↔ ステレオミニプラグ、抵抗なし*）で聞きたい機器を接続する。



* 抵抗入りの音声ケーブル（ステレオミニ）を使用すると、音量が小さくなることがありますので、抵抗なしの音声ケーブル（ステレオミニ）をご使用ください。

関連項目

- [ポータブルオーディオ機器などの音楽を聞く](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

パソコンをDLNAサーバーやコントローラーとして設定する（Windows 10）

Windows 10はDLNA1.5に対応しています。Windows 10搭載パソコンはDLNAサーバーとコントローラーの両方として使うことができます。

以下の設定をすると、ホームネットワーク上のDLNAサーバー（Windows 10搭載パソコンを含む）に保存した音楽を、Windows 10搭載パソコンから操作してスピーカーで楽しむことができます。

スマートフォン/iPhoneなどに専用アプリ“Sony | Music Center”をダウンロードしてWindows 10搭載パソコンを操作するときは、「ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く（“Windows Media Player”を“Sony | Music Center”で操作する）」も行ってください。

- 1 画面左下のスタートメニューから、**[設定]**を選ぶ。



- 2 **[ネットワークとインターネット]**を選ぶ。



- 3 **[状態]**にある**[接続プロパティの変更]**を選ぶ。



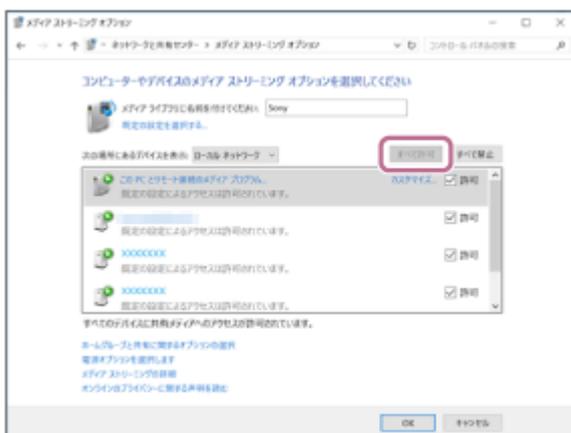
- 4 **[プライベート]**を選ぶ。



- 5 [すべてのネットワーク] にある [メディア ストリーミング] から [メディアストリーミングオプションの選択...] を選ぶ。



- 6 [すべて許可] を選ぶ。



[すべてのメディアデバイスの許可] 画面が開きます。

- 7 [すべてのコンピューターとメディアデバイスを許可する] を選ぶ。

ローカルネットワーク内のすべての機器について、お使いのネットワークにアクセスすることを [許可] されたら、[OK] を選んで画面を閉じてください。

関連項目

- [ホームネットワーク上の機器の音楽を聞く \(“Sony | Music Center”\)](#)
- [ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く \(“Windows Media Player” を “Sony | Music Center” で操作する\)](#)
- [ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く \(“Windows Media Player”\)](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

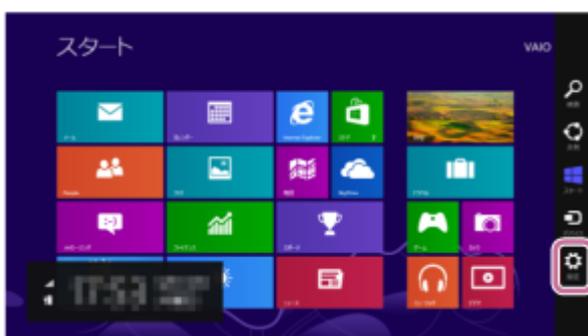
パソコンをDLNAサーバーやコントローラーとして設定する（Windows 8.1）

Windows 8.1はDLNA1.5に対応しています。Windows 8.1搭載パソコンはDLNAサーバーとコントローラーの両方として使うことができます。

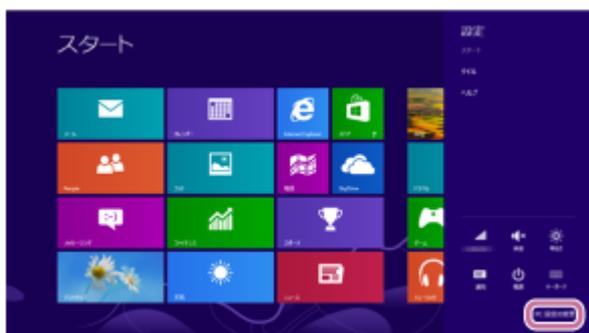
以下の設定をすると、ホームネットワーク上のDLNAサーバー（Windows 8.1搭載パソコンを含む）に保存した音楽を、Windows 8.1搭載パソコンから操作してスピーカーで楽しむことができます。

スマートフォン/iPhoneなどに専用アプリ“Sony | Music Center”をダウンロードしてWindows 8.1搭載パソコンを操作するときは、「ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く（“Windows Media Player”を“Sony | Music Center”で操作する）」も行ってください。

- 1 マウスポインターを画面の右上隅（または右下隅）へ合わせてチャームを表示し、[設定]を選ぶ。
タッチパネルの場合は、画面の右端から中央に向かってスワイプしてチャームを表示し、[設定]を選ぶ。



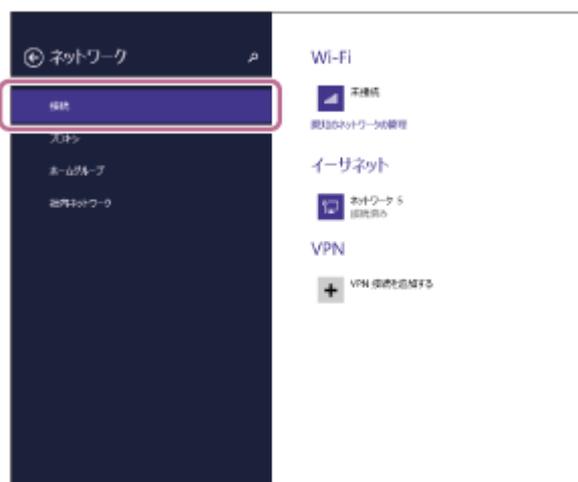
- 2 [PC設定の変更]を選ぶ。



- 3 [ネットワーク]を選ぶ。



- 4 [接続] を選び、 または  で [接続済み] になっているアイコンを選ぶ。



- 5 [デバイスとコンテンツの検索] のつまみを右へ動かして [オン] にする。



関連項目

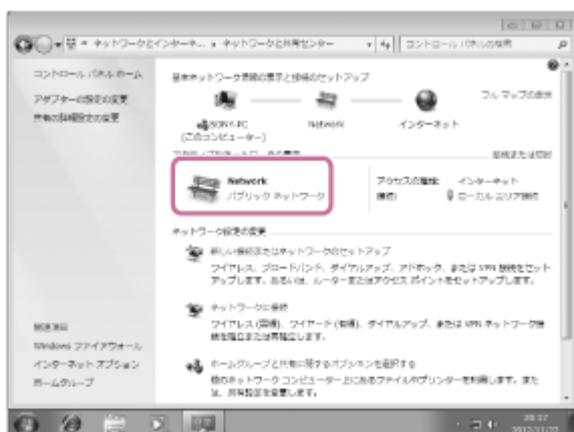
- [ホームネットワーク上の機器の音楽を聞く \(“Sony | Music Center”\)](#)
- [ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く \(“Windows Media Player” を “Sony | Music Center” で操作する\)](#)
- [ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く \(“Windows Media Player”\)](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

パソコンをDLNAサーバーやコントローラーとして設定する (Windows 7)

Windows 7搭載パソコンはDLNAサーバーとコントローラーの両方として使うことができます。
以下の設定をすると、ホームネットワーク上のDLNAサーバー (Windows 7搭載パソコンを含む) に保存した音楽を、Windows 7搭載パソコンやDLNAコントローラーから操作してスピーカーで楽しむことができます。

- 1 **【スタート】 から【コントロールパネル】 を選び、【ネットワークと共有センター】 を選ぶ。**
【ネットワークと共有センター】 画面が開きます。
選びたい項目が表示されないときは、コントロールパネルの表示タイプを変更してみてください。
- 2 **【アクティブなネットワークの表示】 にある【パブリックネットワーク】 を選ぶ。**
【パブリックネットワーク】 以外の表示が出たら、手順 5 へ進んでください。



【ネットワークの場所の設定】 が表示されます。

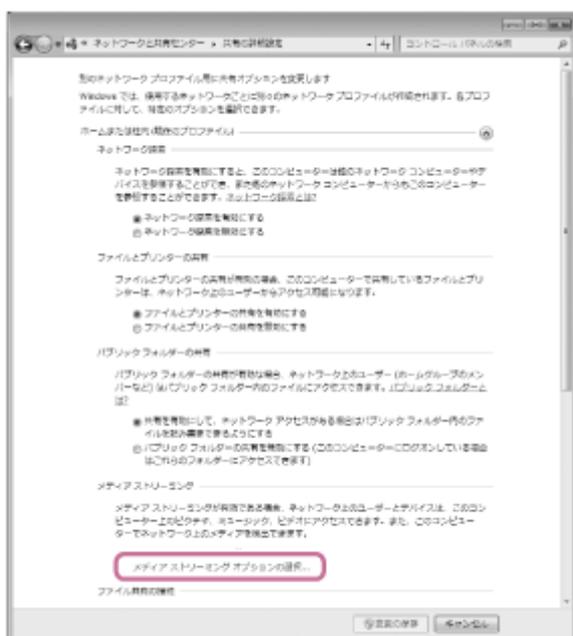
- 3 **スピーカーの使用環境を【ホームネットワーク】 または【社内ネットワーク】 から選ぶ。**
- 4 **スピーカーの使用環境に合わせて、表示される指示に従って設定する。**

設定が完了したら、【ネットワークと共有センター】 画面で、【アクティブなネットワークの表示】 にある項目が【ホームネットワーク】 または【社内ネットワーク】 に変更されたことを確認してください。

- 5 **【共有の詳細設定の変更】 を選ぶ。**

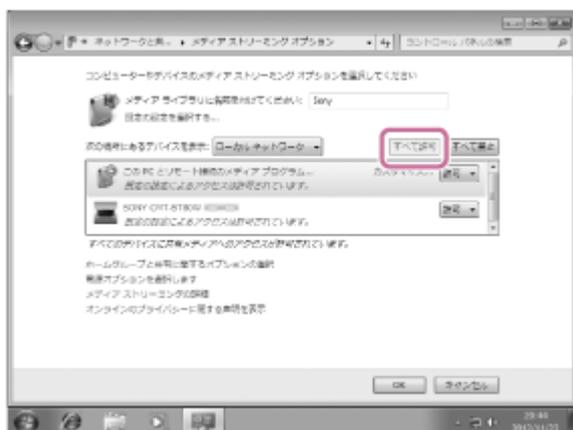


6 [メディア ストリーミング] から [メディアストリーミングオプションの選択...] を選ぶ。



7 [メディア ストリーミング オプションの選択] 画面に [メディア ストリーミングが有効になっていません] の画面が開いたら、[メディア ストリーミングを有効にする] を選ぶ。

8 [すべて許可] を選ぶ。



[すべてのメディア デバイスの許可] 画面が開きます。ローカルネットワーク内のすべての機器が、お使いのネットワークにアクセスすることを [許可] されたら、[OK] を選んで画面を閉じます。

9 [すべてのコンピューターとメディアデバイスを許可する] を選ぶ。

10 [OK] を選び、画面を閉じる。

関連項目

- [ホームネットワーク上の機器の音楽を聞く \(“Sony | Music Center”\)](#)
- [ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く \(“Windows Media Player” を “Sony | Music Center” で操作する\)](#)
- [ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く \(“Windows Media Player”\)](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く (“Windows Media Player”)

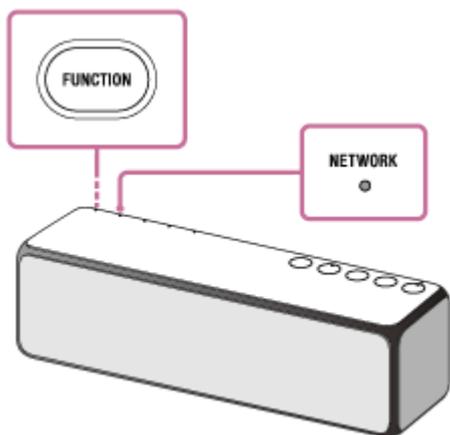
パソコンをコントローラー（操作機器）として使用します。
パソコンの“Windows Media Player”を起動し、「デバイスキャスト」機能を使って、音楽を再生します。パソコンの画面に従って操作してください。

1 スピーカーとパソコンを同じネットワークに接続する。

スピーカーとパソコンは、同じSSIDの無線LANルーターに接続してください。
接続が完了すると、LINKランプがオレンジ色に点灯します。

2 FUNCTIONボタンを繰り返し押し、NETWORKランプを点灯させる。

スピーカーがNETWORKモードになります。



FUNCTIONボタンを押さなくても、パソコンの“Windows Media Player”を起動し、「Play To」機能を使って音楽を再生すると、自動的にNETWORKモードに切り替わります。

3 [すべてのアプリ] から [Windows Media Player] を選ぶ。

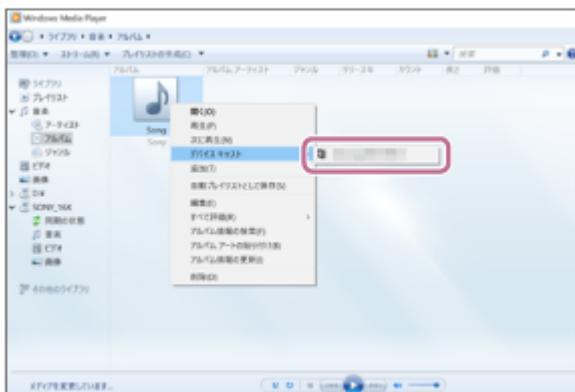
4 聞きたい曲を選び、右クリックまたは長押しする。

5 メニューから [デバイスキャスト]、[Play To]、または [リモート再生] を選ぶ。



機器リストが表示されます。

6 [h.ear go 2] を選ぶ。

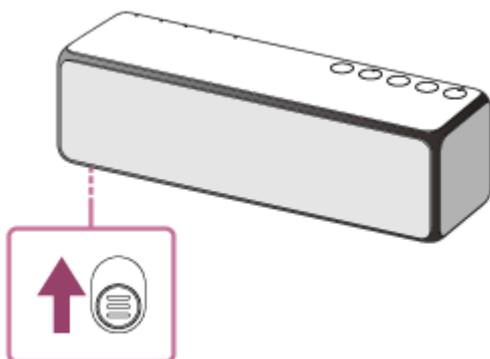


7 選んだ音楽を再生して、音量を調節する。

選んだ曲がスピーカーで再生されます。

より臨場感のある音を楽しむには

スピーカー底面のグリル取りはずしレバーを矢印のように引いて、スピーカー正面のスピーカーグリルをはずしてください*。



* スピーカーグリルをはずしたあと、スピーカーユニット部分には触らないでください。また、取りはずしたスピーカーグリルは、平らな所で保管して、変形させないようにしてください。

ヒント

- スマートフォンやiPhoneなどに専用アプリ“Sony | Music Center”をダウンロードしてインストールすると、スピーカーに接続した機器を操作するリモコンとしてお使いいただけます。

ご注意

- 上記の操作は一例です。パソコンの音量レベルは、スピーカーの音量レベルと連動しませんが、“Windows Media Player”のバージョンや操作状況により、スピーカーと音量レベルが連動することがあります。
- スピーカーでは、MP3、WMA、AACおよびWAVのオーディオ形式で保存された音楽を再生できます（AACファイルは、拡張子が「.m4a」「.mp4」「.3gp」のファイルのみ再生できます）。ファイル形式やビットレートなどが対応していても、すべてのファイルの再生を保証するものではありません。また、仕様の変更が入る可能性もありますのでご了承ください。
- DRM（デジタル著作権管理）で保護された音楽はスピーカーで再生できません。WMAフォーマットのファイルがDRMで保護されているか確認するには、パソコンでファイルを右クリックして、[ライセンス]タブがあれば、そのファイルはDRMで保護されています。
- ホームネットワークで音楽を聞くとときは、それぞれのDLNA対応機器が使用中の機器を認識するために少し時間がかかることがあります。
- DLNA CERTIFIED製品のの一部を再生できないことがあります。

関連項目

- [ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く（“Windows Media Player”を“Sony | Music Center”で操作する）](#)

4-735-503-01(2) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く (“Windows Media Player” を “Sony | Music Center” で操作する)

パソコン（Windows 8以降）に保存した音楽を、ホームネットワーク上のスマートフォンやiPhoneなどから操作してスピーカーで楽しむことができます。

スマートフォン/iPhoneなどに専用アプリ “Sony | Music Center” をダウンロードしてパソコン（Windows8以降）を操作するときは、以下の設定を行ってください。

- 1 【すべてのアプリ】 から、【Windows Media Player】 を選ぶ。
- 2 【ストリーム】 を選び、【その他のストリーミングオプション】 を選ぶ。



【その他のストリーミングオプション】が表示されない場合は、【ホームグループでのメディアストリーミングを有効にする】を選び、【メディアストリーミングオプション】画面で【メディアストリーミングを有効にする】を選びます。

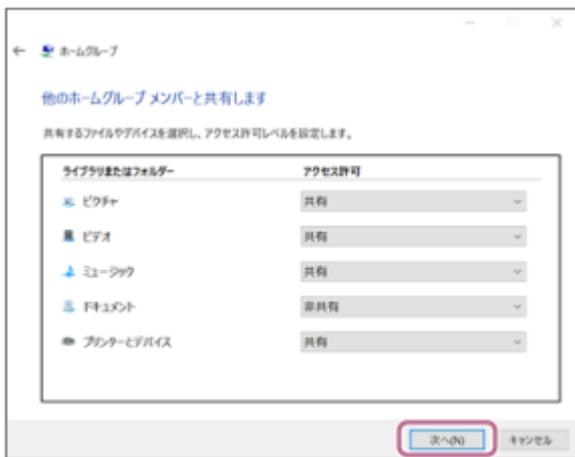
- 3 すべてのデバイスが許可されているか確認して、【OK】を選ぶ（バージョンによっては、【次へ】を選び画面を閉じる）。

【OK】を選んだ場合は、**6**へ進んでください。



許可されていない場合は、【すべて許可】を選び、【すべてのメディアデバイスの許可】画面を開きます。【すべてのコンピュータとメディアデバイスを許可する】を選び、すべてのデバイスを許可します。

- 4 【ミュージック】 が【共有】になっていることを確認して、【次へ】を選ぶ。



- 5 **【完了】** を選んで画面を閉じる。
- 6 **【ストリーム】** を選び、**【デバイスのメディア再生を自動的に許可】** にチェックが付いていることを確認する。

これでパソコンの設定は完了です。

“Sony | Music Center” から[Home Network]を選択して、サーバーリストからパソコンを選択してください。
[MUSIC]のアルバムやアーティストなどからパソコンに保存した音楽を聞くことができます。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

複数のスピーカーで音楽を聞く（ワイヤレスマルチルーム、ワイヤレスサラウンド、ワイヤレスステレオ）

対応するスピーカー同士をネットワーク接続することで、さまざまなスタイルでお気に入りの音楽をお楽しみいただけます。



対象機種について

ワイヤレスサラウンド機能、ワイヤレスステレオ機能の詳細や対象機種については下記のURLをご覧ください。
<http://sony.net/nasite/>

複数のスピーカーの組み合わせで音楽を楽しむ

ワイヤレスマルチルーム、ワイヤレスサラウンド、ワイヤレスステレオの3つの機能は、用途に応じて使い分けをご利用いただけます。

機能を切り替える場合は、使っていた機能を終了してから別の機能をお使いください。機能を終了するには、“Sony | Music Center” から操作してください。ワイヤレスサラウンド機能、ワイヤレスステレオ機能については、スピーカーの背面にあるSET UPボタンを、スピーカーから機能が終了したことを知らせる音が聞こえるまで押し続けてください。Ⓡ（右）／Ⓛ（左）ランプが消灯し、機能が終了します。グループは解除されます。

ご注意

- ワイヤレスマルチルーム機能、ワイヤレスサラウンド機能、ワイヤレスステレオ機能は無線LAN経由でのネットワーク接続でのみお楽しみいただけます。BLUETOOTH接続では機能いたしません。
- パソコンなどに保存した音楽を再生するには、パソコンなどにDLNAサーバー機能が必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- ホームネットワーク上のサーバー機器の音楽ファイルのみ再生できます。ビデオファイルの音声は再生できません。
- Chromecast対応アプリから“Sony | Music Center”で作成したグループ（ワイヤレスマルチルーム機能）へはキャストできません。“Google Home”アプリを使って、新しくグループを作成してください。

家じゅうどこでも無線LAN経由で音楽を楽しめる



Wireless Multi-room

複数のスピーカーを組み合わせることで、家じゅうで同じ音楽をお楽しみいただけます。
パソコンやNASなどに保存した音楽をお楽しみいただけます。
お気に入りのスピーカーのグループを一つだけ設定して保存することができます。
ワイヤレスマルチルーム機能（グループ、グループ再生）について詳しくは、下記のURLをご参照ください。
<http://www.sony.net/smcqa/>



Wireless Surround

ワイヤレスサラウンド機能対応商品と組み合わせることで、臨場感のあるサラウンドサウンドをお楽しみいただけます。
詳しくは、「[リアスピーカーとして楽しむ（ワイヤレスサラウンド）](#)」をご覧ください。



Wireless Stereo

スピーカー2台をネットワーク接続することで、より広がりのあるステレオサウンドをお楽しみいただけます。
詳しくは、「[スピーカーを2台つないで楽しむ（ワイヤレスステレオ）](#)」をご覧ください。

* ワイヤレスステレオ機能でのテレビやゲーム機を接続しての映像視聴は推奨しておりません。

関連項目

- [スピーカーを2台つないで楽しむ（ワイヤレスステレオ）](#)
- [リアスピーカーとして楽しむ（ワイヤレスサラウンド）](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

インターネット音楽配信サービスを聞く (Spotify)

「Spotify」では何百万曲もの音楽を手軽に聞くことができます。
「Spotify Connect」機能により、Spotifyアプリで曲を選び、スピーカーでストリーム再生できます。「Spotify Connect」機能を使うには、Spotifyアカウントが必要です。
Spotifyの詳細は下記URLをご参照ください。
www.spotify.com/connect

ご注意

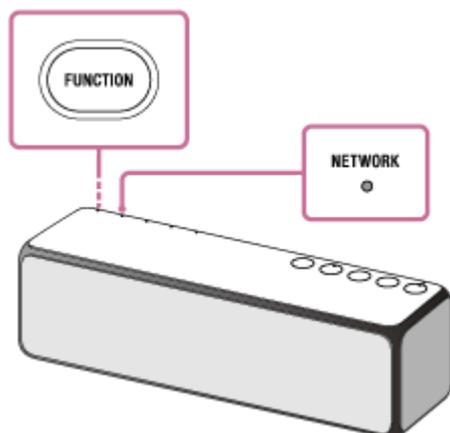
- Spotifyのサービス内容は国や地域により異なる場合があります。

1 スピーカーとスマートフォン/iPhoneなどを同じネットワークに接続する。

スピーカーとスマートフォン/iPhoneなどは、同じSSIDの無線LANルーターに接続してください。
接続が完了すると、LINKランプがオレンジ色に点灯します。

2 FUNCTIONボタンを繰り返し押し、NETWORKランプを点灯させる。

スピーカーがNETWORKモードになります。

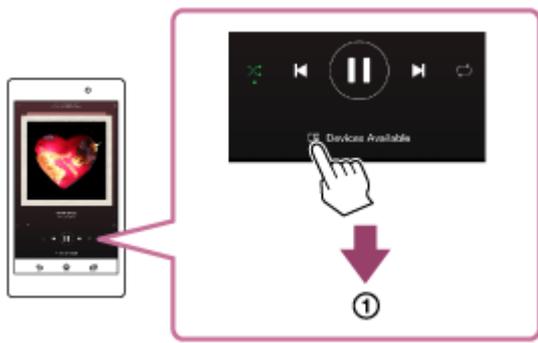


3 お使いのスマートフォンやiPhoneなどで、Google Play (Playストア) またはApp StoreでSpotifyアプリを検索して、ダウンロードする。

4 Spotifyアプリを起動して、Spotifyアカウントでログインする。

5 曲を選び、再生を始める。

6 Connectアイコン (接続可能なデバイス) をタップし、音声出力デバイスとしてスピーカーを選ぶ。



① [h.ear go 2] を選ぶ。

ヒント

- 「Spotify Connect」が有効の場合、Connectアイコン（ 接続可能なデバイス）が点灯します。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替える（コーデック）

スピーカーのBLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質には、「接続優先」と「音質優先」があります。「音質優先」に設定するとAACやLDACにも対応するため高音質でのワイヤレス再生が可能となり、「接続優先」に設定するとより安定的なBLUETOOTHオーディオストリーミングが実現します。お買い上げ時は「音質優先」に設定されています。

再生品質は、BLUETOOTH/ネットワークスタンバイモードでお使いのときのみ切り替えることができます。

再生品質

- 音質優先（お買い上げ時の設定）：AACまたはLDAC、SBCの中から、最適なコーデックが自動的に選択されます。
- 接続優先：SBCが選択されます。

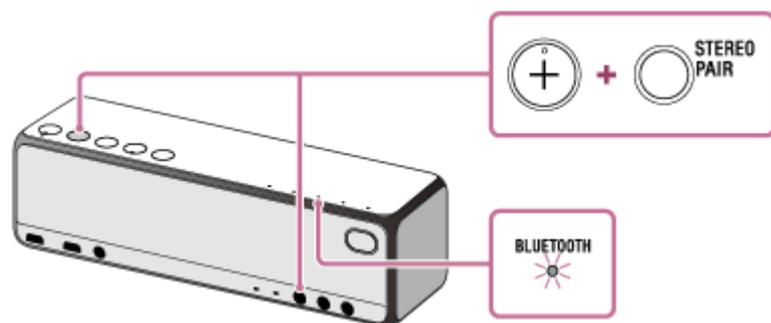
1 付属のUSB ACアダプターとマイクロUSBケーブルを使用して、スピーカーを電源コンセントにつないだ状態で、スピーカーをBLUETOOTH/ネットワークスタンバイモードにする。

⏻（電源）ランプがオレンジ色に点灯します。

2 STEREO PAIRボタンと+（音量）ボタンを同時に4秒以上押し続ける。

「音質優先」に切り替わると、BLUETOOTHランプが3回点滅します。

「接続優先」に切り替わると、BLUETOOTHランプが2回点滅します。



再生品質が切り替わった状態で、スピーカーの電源が入ります。

ヒント

- 専用アプリ“Sony | Music Center”からの操作でも、再生品質を切り替えることができます。切り替える場合は、[設定] - [その他] - [Bluetoothコーデック]を選択してください。「音質優先」は[オート]、「接続優先」は[SBC]と表示されます。

ご注意

- 「音質優先」に設定されているときは、お使いのBLUETOOTH機器の設定とご使用環境との組み合わせによって、スピーカーの受信状態が不安定になる場合があります。「接続優先」に戻すには、もう一度手順①と②を行ってください。
- 専用アプリ“Sony | Music Center”からの操作で再生品質を切り替える場合、スピーカーの電源が入った状態で設定を変更するとBLUETOOTH接続が一度切断されます。この場合は、手動でBLUETOOTH接続をし直す必要があります。BLUETOOTH接続をし直すと、再生品質が切り替わった状態になります。
- SBCやAAC、LDACなどの音声品質を切り替えるには、スマートフォンなどの再生機器側も設定が必要な場合があります。詳しくは再生機器側の取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [“Sony | Music Center” での主な設定項目](#)
- [BLUETOOTH®/ネットワークスタンバイ機能を使う](#)

4-735-503-01(2) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く

お使いのBLUETOOTH機器が次のプロファイルに対応していれば、スピーカーで音楽を聞いたり、スピーカーから機器を操作したりできます。

- A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)
高音質な音楽をワイヤレスで楽しめます。
- AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)
音量の大小を操作できます。

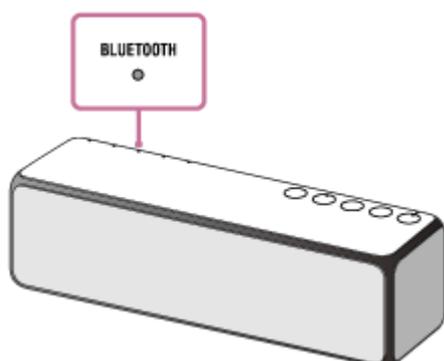
音量操作はBLUETOOTH機器によっては操作できないことがあります。機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ご注意

- スピーカーから突然大きな音が出ないように、あらかじめ接続機器を適切な音量に設定してください。

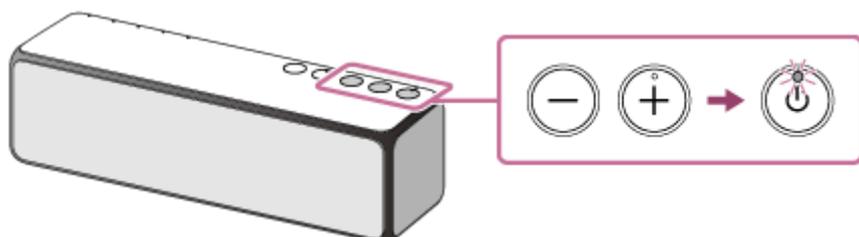
1 スピーカーとBLUETOOTH機器を接続する。

接続が完了すると、BLUETOOTHランプが白色に点灯します。



2 BLUETOOTH機器側で音量を調節するか、スピーカーの-/+ (音量) ボタンを押して、音量を調節する。

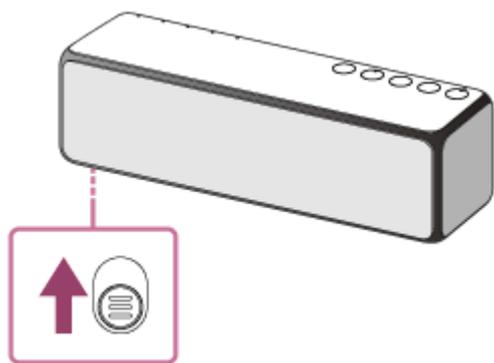
-/+ (音量) ボタンを押すと、電源ランプが音量調節に応じて、1回または3回点滅します。



3 BLUETOOTH機器で音楽を再生する。

より臨場感のある音を楽しむには

スピーカー底面のグリル取りはずしレバーを矢印のように引いて、スピーカー正面のスピーカーグリルをはずしてください*。



* スピーカーグリルをはずしたあと、スピーカーユニット部分には触らないでください。また、取りはずしたスピーカーグリルは、平らな所で保管して、変形させないようにしてください。

ヒント

- スマートフォンやiPhoneなどに専用アプリ“Sony | Music Center”をダウンロードしてインストールすると、スピーカーに接続した機器を操作するリモコンとしてお使いいただけます。
- スピーカーはSCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T方式対応の携帯電話やワンセグTVなどの音楽（または音声）を、スピーカーで聞くことができます。
- BLUETOOTH機器によっては、機器側でも音量調節や音声出力先の設定が必要な場合があります。
- “Sony | Music Center”を使うと便利な設定が可能になります。
詳しくは、「[“Sony | Music Center”をインストールする](#)」をご覧ください。

ご注意

- ペアリング／接続操作時は、BLUETOOTH機器の音楽再生を停止しておいてください。接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合があります。また、接続完了後、初回再生操作時に、大音量で出力されることがありますので、再生前に音量を下げておくことをおすすめします。
- 通信状態が悪いと、スピーカーの操作に対してBLUETOOTH機器が誤動作する場合があります。

関連項目

- [BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替える（コーデック）](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [“Sony | Music Center”をインストールする](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）

BLUETOOTH機器を使い終わったら、以下の手順のいずれかを行って、BLUETOOTH接続を切断してください。

- BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにする。詳しくは、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH機器の電源を切る。
- スピーカーの電源を切る。
- もう一度スピーカーのN-Markにタッチする。（NFC機能対応機器の場合）

ヒント

- スピーカーを操作していない状態で、BLUETOOTH機器で音楽（音声）が再生されていない状態が約15分続くと、オートパワーオフ（オートスタンバイ）機能でスピーカーの電源が自動的に切れて、BLUETOOTH接続が切断されます。ただし、スピーカーにHFPでBLUETOOTH接続されている場合は、自動的に切断されません。
- 送信側BLUETOOTH機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBLUETOOTH接続を切断する場合があります。
- BLUETOOTH接続を切断してもペアリング情報は削除されません。

関連項目

- [オートパワーオフ（オートスタンバイ）機能について](#)

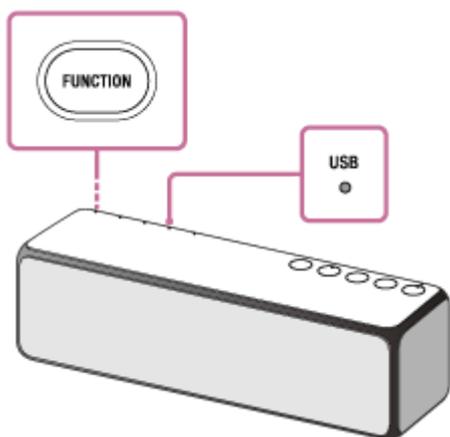
ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ハイレゾ対応ウォークマン[®]の音楽を聞く

専用ケーブルWMC-NWH10（別売）を使って接続します。
オーディオデータをデジタルのまま受けとり、スピーカー内部のDAコンバーターでアナログ変換して出力します。

- 1 USB端子に、ハイレゾ対応ウォークマン[®]を接続する。
- 2 FUNCTIONボタンを繰り返し押し続けて、USBランプを点灯させる。

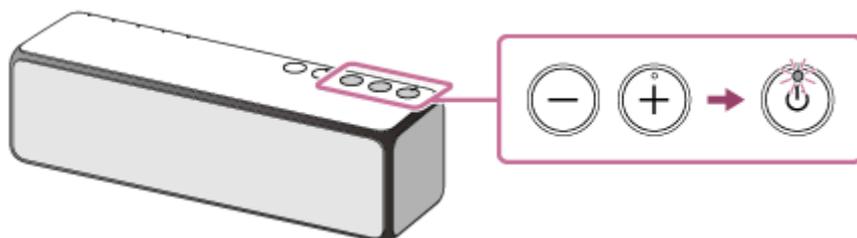
スピーカーがUSBモードになります。



- 3 ハイレゾ対応ウォークマン[®]を再生して、適度な音量に調節する。

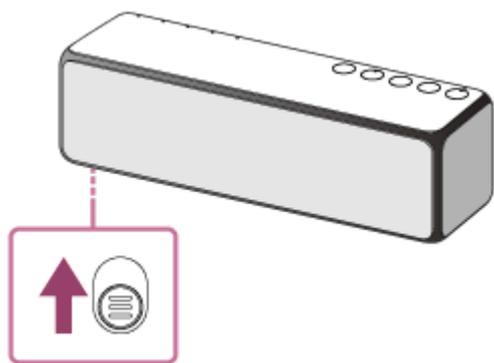
- 4 -/+（音量）ボタンを押して、音量を調節する。

-/+（音量）ボタンを押すと、⏻（電源）ランプが音量調節に応じて、1回または3回点滅します。



より臨場感のある音を楽しむには

スピーカー底面のグリル取りはずしレバーを矢印のように引いて、スピーカー正面のスピーカーグリルをはずしてください*。



* スピーカーグリルをはずしたあと、スピーカーユニット部分には触らないでください。また、取りはずしたスピーカーグリルは、平らな所で保管して、変形させないようにしてください。

ご注意

- スピーカーはウォークマン®の音声再生機能にのみ対応しています。
- スピーカーにつないだウォークマン®を使用中にウォークマン®に保存されたデータが消失、破損しても、弊社では一切の責任を負いません。
- 対応しているウォークマン®でも、スピーカーにおいてすべての操作ができるわけではありません。
- ご使用のウォークマン®によっては、ダイナミックノーマライザ、イコライザ、VPT、DSEE HX、スピーカー出力最適化などがオンまたは調節されている場合がありますので、音がひずむときはそれらの機能をオフにしてください。
- ウォークマン®接続中は、ウォークマン®のヘッドホン端子からは音は出ません。

関連項目

- [ハイレゾ音源とは](#)

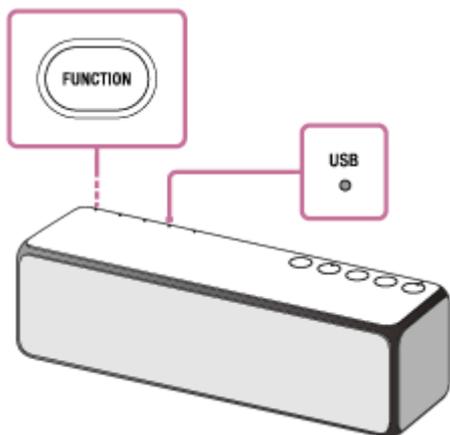
ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ハイレゾ対応Xperiaの音楽を聞く

USBケーブル（付属）と変換ケーブル（OTGケーブル）（市販）を使って接続します。
オーディオデータをデジタルのまま受けとり、スピーカー内部のDAコンバーターでアナログ変換して出力します。
事前にXperiaに“Sony | Music Center”をインストールしてください。インストールの方法については、下記記載の関連項目をご覧ください。

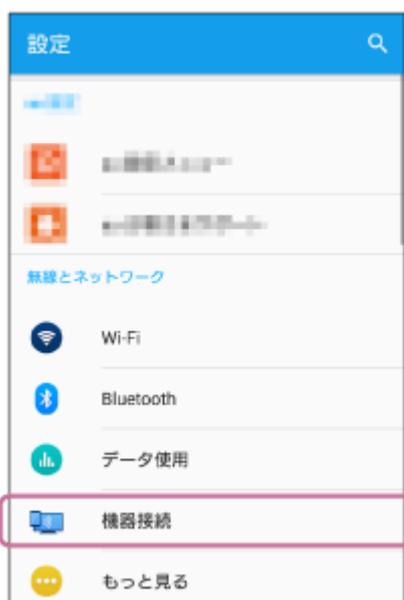
- 1 **USB端子に、ハイレゾ対応Xperiaを接続する。**
- 2 **FUNCTIONボタンを繰り返し押し続けて、USBランプを点灯させる。**

スピーカーがUSBモードになります。



- 3 **ハイレゾ対応Xperiaの設定画面で「USB機器の検出」を行う。**

1. [機器接続] を選択する。



2. [USB接続設定] を選択する。



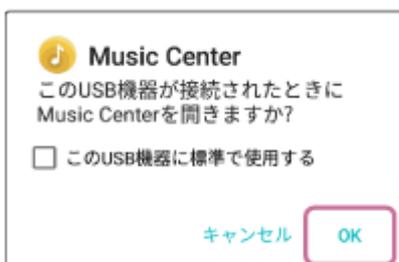
3. [USB機器を検出] を選択する。



ご注意

- はじめてUSB接続を行う場合は [USB機器の接続について] で設定してください

4 “Sony | Music Center” が自動的に立ち上がるので、[OK] を押して [このモバイル機器] の [マイライブラリー] から音楽ファイルを再生する。



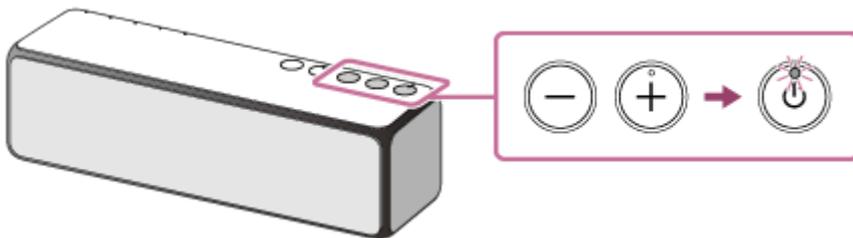


ご注意

- 音量はスピーカーでのみ調節できます。スピーカーで音量調節すると、Xperiaでの音量調節が無効になる場合があります。

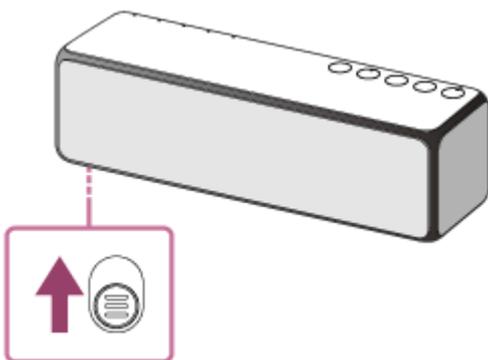
5 -/+ (音量) ボタンを押して、音量を調節する。

-/+ (音量) ボタンを押すと、 \odot (電源) ランプが音量調節に応じて、1回または3回点滅します。



より臨場感のある音を楽しむには

スピーカー底面のグリル取りはずしレバーを矢印のように引いて、スピーカー正面のスピーカーグリルをはずしてください*。



* スピーカーグリルをはずしたあと、スピーカーユニット部分には触らないでください。また、取りはずしたスピーカーグリルは、平らな所で保管して、変形させないようにしてください。

ご注意

- 音が出ない場合は、もう一度ケーブルが正しい順序で接続されているか確認してください。詳しくは、「[ハイレゾ対応Xperiaを接続する](#)」をご覧ください。

- スピーカーはXperiaの音声再生機能にのみ対応しています。
- スピーカーにつないだXperiaを使用中にXperiaに保存されたデータが消失、破損しても、弊社では一切の責任を負いません。
- スピーカー側でXperiaの操作はできません。
- ご使用のXperiaの音質調節機能により音がひずむことがありますので、その場合は音質調節機能をオフにしてください。

関連項目

- [ハイレゾ音源とは](#)
- [“Sony | Music Center” をインストールする](#)
- [ハイレゾ対応Xperiaを接続する](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

パソコンの音楽を聞く

パソコンをUSB端子に接続して、スピーカーで音楽を楽しめます。

ハイレゾ音源の再生について

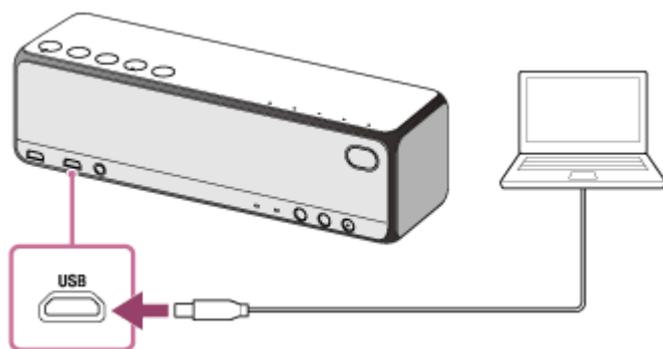
スピーカーは、192 kHz/24 bitのハイレゾ・オーディオフォーマットに対応しています。パソコンでハイレゾ音源を再生するには、パソコンに“Hi-Res Audio Player”をダウンロードして、インストールする必要があります。

1 USB端子に、付属のマイクロUSBケーブルでパソコンをつなぐ。

パソコンのOSがWindowsの場合は、自動的に専用ドライバーがインストールされます。自動的にインストールされない場合は、以下のホームページにアクセスして、専用ドライバーをダウンロードして、インストールしてください。

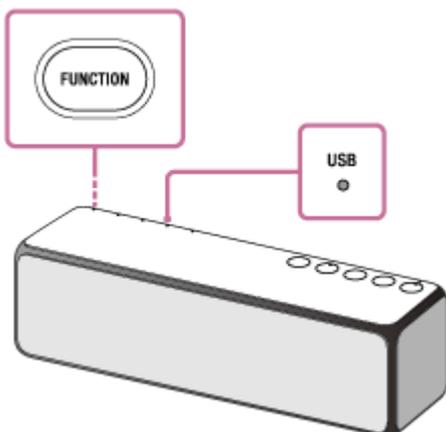
<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>

インストールの方法については、ダウンロードページをご覧ください。



2 FUNCTIONボタンを繰り返し押し続けて、USBランプを点灯させる。

スピーカーがUSBモードになります。



3 音楽を再生する。

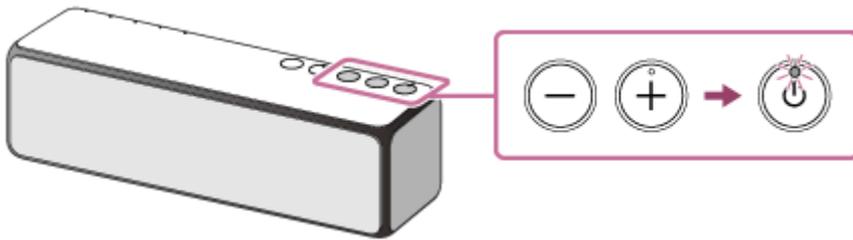
パソコンでハイレゾ音源を再生するには、“Hi-Res Audio Player”を使って音楽ファイルを再生してください。

ご注意

- 音量はスピーカーでのみ調節できます。スピーカーで音量調節すると、パソコンでの音量調節が無効になる場合があります。

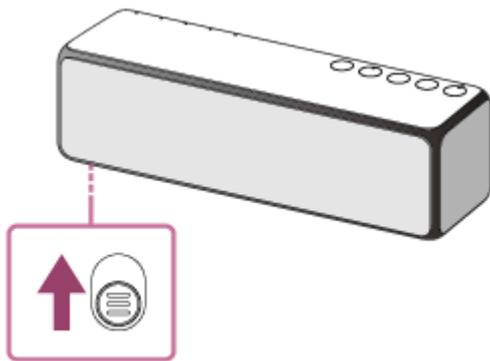
4 - / + (音量) ボタンを押して、音量を調節する。

- / + (音量) ボタンを押すと、 (電源) ランプが音量調節に応じて、1回または3回点滅します。



より臨場感のある音を楽しむには

スピーカー底面のグリル取りはずしレバーを矢印のように引いて、スピーカー正面のスピーカーグリルをはずしてください*。



* スピーカーグリルをはずしたあと、スピーカーユニット部分には触らないでください。また、取りはずしたスピーカーグリルは、平らな所で保管して、変形させないようにしてください。

ヒント

- スマートフォンやiPhoneなどに専用アプリ“Sony | Music Center”をダウンロードしてインストールすると、スピーカーの音量などを操作するリモコンとしてお使いいただけます。

ご注意

- USBハブ、またはUSB延長ケーブルを使用した際の動作は保証しておりません。操作中にパソコンを取りはずさないでください。データが破損するのを避けるために、パソコンを取りはずすときは、音楽を停止した後、スピーカーの電源を切ってください。
- デジタル放送の音声は、パソコンのUSB端子からは出力されません。デジタル放送の音声を聞くときは、パソコンのアナログ音声出力からスピーカーのAUDIO IN端子に接続してください。

関連項目

- [ハイレゾ音源とは](#)
- [パソコンに“Hi-Res Audio Player”をインストールする](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ポータブルオーディオ機器などの音楽を聞く

市販の音声ケーブル（ステレオミニ／抵抗なし）でポータブルオーディオ機器などを接続して、通常のスピーカーシステムとして使えます。

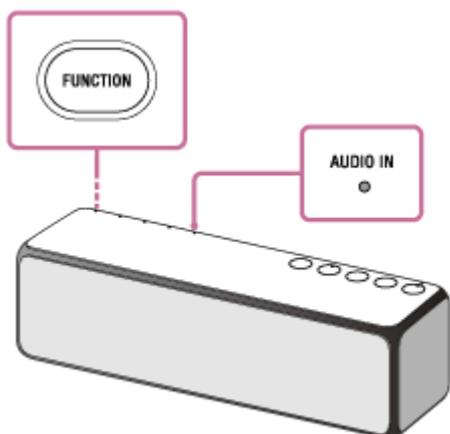
1 AUDIO IN端子に、市販の音声ケーブル（ステレオミニ／抵抗なし）で聞きたい機器を接続する。

2 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。

3 FUNCTIONボタンを繰り返し押し、AUDIO INランプを点灯させる。

スピーカーがAUDIO INモードになります。

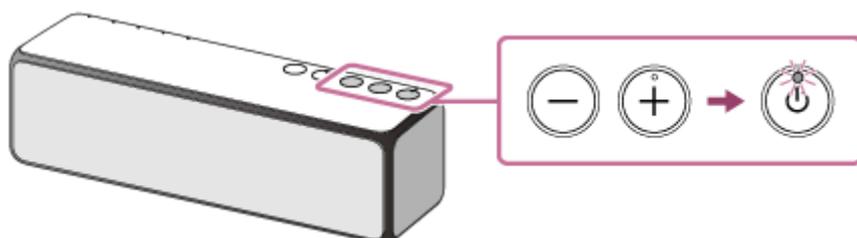


4 接続した機器の電源を入れ、再生する。

5 接続した機器を適度な音量に調節する。

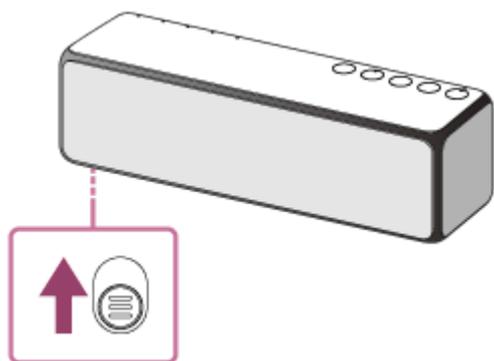
6 -/+（音量）ボタンを押して、音量を調節する。

-/+（音量）ボタンを押すと、⏻（電源）ランプが音量調節に応じて、1回または3回点滅します。



より臨場感のある音を楽しむには

スピーカー底面のグリル取りはずしレバーを矢印のように引いて、スピーカー正面のスピーカーグリルをはずしてください*。



* スピーカーグリルをはずしたあと、スピーカーユニット部分には触らないでください。また、取りはずしたスピーカーグリルは、平らな所で保管して、変形させないようにしてください。

ヒント

- スマートフォンやiPhoneなどに専用アプリ“Sony | Music Center”をダウンロードしてインストールすると、スピーカーの音量などを操作するリモコンとしてお使いいただけます。

ご注意

- TVとの接続は推奨しておりません。
 - スピーカーのAUDIO IN端子にテレビを接続した場合、音声が遅延します。
 - スピーカーのAUDIO IN端子にテレビやゲーム機などを接続した場合、映像と音声に若干のズレが発生します。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

電話を受ける

お使いのBLUETOOTH対応携帯電話がHFP (Hands-free Profile) に対応していれば、スピーカーでハンズフリー通話ができます。

- 操作はBLUETOOTH対応携帯電話によって異なることがあります。お使いの携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。

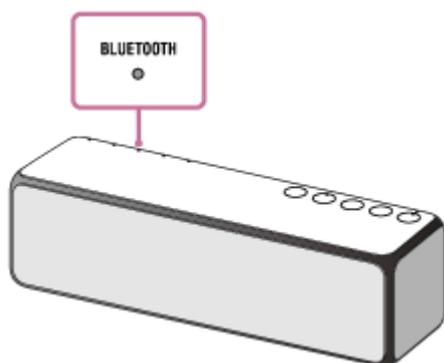
着信音について

着信があると、再生中でも音楽が一時停止し、スピーカーから着信音が聞こえます。スピーカーから聞こえる着信音は、BLUETOOTH対応携帯電話によって以下のように異なります。

- スピーカーの着信音
- BLUETOOTH対応携帯電話の着信音
- BLUETOOTH対応携帯電話のBLUETOOTH接続専用の着信音

1 スピーカーとBLUETOOTH対応携帯電話を接続する。

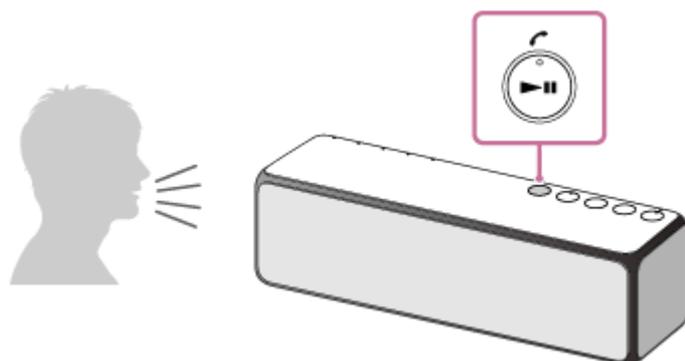
接続が完了すると、BLUETOOTHランプが白色に点灯します。



2 ▶|| (再生) ボタン / 📞 (通話) ボタンを押して、電話を受ける。

スピーカーに向かって話してください。

着信があると、再生中の音楽が一時停止し、スピーカーから着信音が聞こえます。

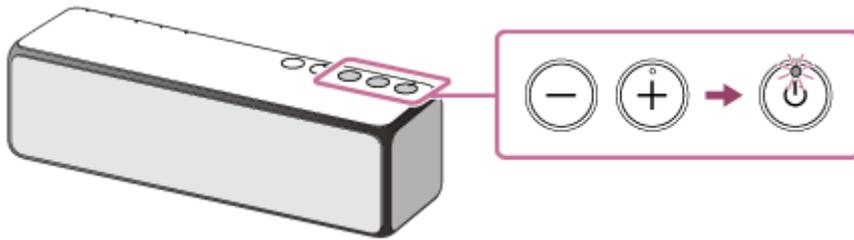


スピーカーから着信音が聞こえない場合は

HFPで接続されていない可能性があります。BLUETOOTH対応携帯電話側の接続状況を確認してください。

3 スピーカーの-/+ (音量) ボタンか、BLUETOOTH機器を操作して音量を調節する。

-/+（音量）ボタンを押すと、 \odot （電源）ランプが音量調節に応じて、1回または3回点滅します。



4 通話が終了したら、▶||（再生）ボタン / \hookrightarrow （通話）ボタンを押して電話を切る。

音楽再生中は、再生に戻ります。BLUETOOTH対応携帯電話を操作して電話を切った場合も、音楽再生中は、再生に戻ります。

スピーカーのモードによっては自動的に再生に戻らない場合があります。その場合はもう一度再生操作をしてください。

ヒント

- BLUETOOTH対応携帯電話を操作して電話を受けた場合、機種によっては、BLUETOOTH対応携帯電話での通話が優先されることがあります。HFP接続の場合、スピーカーの▶||（再生）ボタン / \hookrightarrow （通話）ボタンを約2秒間押し続けてスピーカーに音声切り替えるか、BLUETOOTH対応携帯電話を操作して、音声通信をスピーカーに切り替えてください。
- スピーカーでは、通話時と音楽再生時の音量は別々に設定されます。

ご注意

- 一部のBLUETOOTH対応携帯電話では、着信時に再生中の音楽が一時停止しないことがあります。
- 携帯電話は、スピーカーから50 cm以上離してお使いください。スピーカーと携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。
- スマートフォンの機種、インストールされているOSやアプリによっては、ハンズフリー通話の機能が正しく使用できない場合があります。
- スピーカーがNETWORKモードのときは着信できません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続するには](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [電話をかける](#)
- [通話時にできること](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

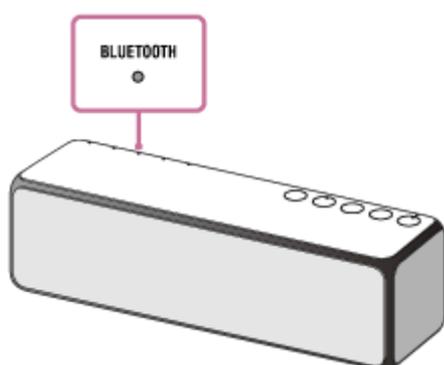
電話をかける

お使いのBLUETOOTH対応携帯電話がHFP (Hands-free Profile) に対応していれば、スピーカーでハンズフリー通話ができます。

- 操作はBLUETOOTH対応携帯電話によって異なることがあります。お使いの携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。

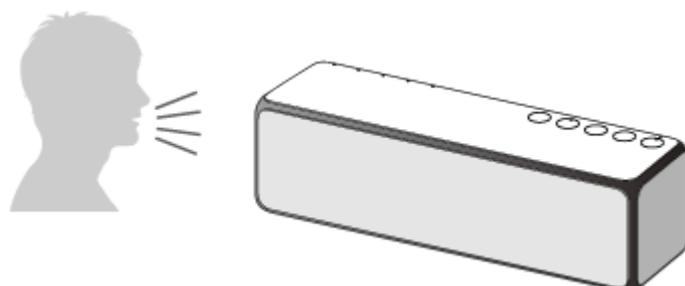
1 スピーカーとBLUETOOTH対応携帯電話を接続する。

接続が完了すると、BLUETOOTHランプが白色に点灯します。



2 お使いのBLUETOOTH対応携帯電話を操作して発信する。

発信すると、再生中の音楽が一時停止し、スピーカーから発信音が聞こえます。相手先に電話が通じたら、スピーカーに向かって話してください。

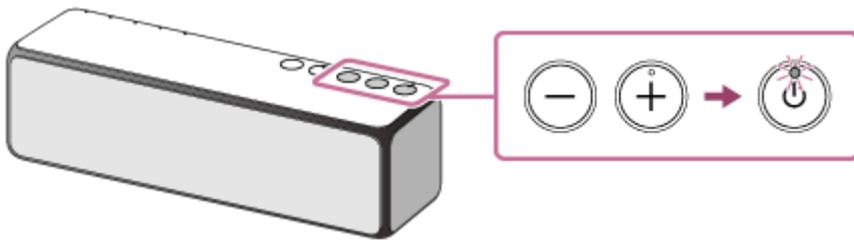


スピーカーから発信音が聞こえない場合は

- HFPで接続されていない可能性があります。BLUETOOTH対応携帯電話側の接続状況を確認してください。
- スピーカーの▶|| (再生) ボタン / ☎ (通話) ボタンを約2秒間押し続けて、スピーカーに音声を切り替えます。

3 スピーカーの-/+ (音量) ボタンか、BLUETOOTH機器を操作して音量を調節する。

-/+ (音量) ボタンを押すと、⏻ (電源) ランプが音量調節に応じて、1回または3回点滅します。



4 通話が終了したら、▶|| (再生) ボタン / ☎ (通話) ボタンを押して電話を切る。

音楽再生中は、再生に戻ります。BLUETOOTH対応携帯電話を操作して電話を切った場合も、音楽再生中は、再生に戻ります。

スピーカーのモードによっては自動的に再生に戻らない場合があります。その場合はもう一度再生操作をしてください。

ヒント

- スピーカーでは、通話時と音楽再生時の音量は別々に設定されます。

ご注意

- 一部のBLUETOOTH対応携帯電話では、発信時に再生中の音楽が一時停止しないことがあります。
- 携帯電話は、スピーカーから50 cm以上離してお使いください。スピーカーと携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。

関連項目

- [BLUETOOTH接続するには](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには \(使い終わるには\)](#)
- [電話を受ける](#)
- [通話時にできること](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）

BLUETOOTH機器を使い終わったら、以下の手順のいずれかを行って、BLUETOOTH接続を切断してください。

- BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにする。詳しくは、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH機器の電源を切る。
- スピーカーの電源を切る。
- もう一度スピーカーのN-Markにタッチする。（NFC機能対応機器の場合）

ヒント

- スピーカーを操作していない状態で、BLUETOOTH機器で音楽（音声）が再生されていない状態が約15分続くと、オートパワーオフ（オートスタンバイ）機能でスピーカーの電源が自動的に切れて、BLUETOOTH接続が切断されます。ただし、スピーカーにHFPでBLUETOOTH接続されている場合は、自動的に切断されません。
- 送信側BLUETOOTH機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBLUETOOTH接続を切断する場合があります。
- BLUETOOTH接続を切断してもペアリング情報は削除されません。

関連項目

- [オートパワーオフ（オートスタンバイ）機能について](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

通話時にできること

BLUETOOTH対応携帯電話が対応しているプロファイルによって異なります。また、プロファイルが同じでも、携帯電話によってできることが異なります。

詳しくは、お使いの携帯電話に付属の取扱説明書をご確認ください。

待受け中

-  (再生) ボタン /  (通話) ボタンを1回押すと、対応の携帯電話であればボイスダイヤルを開始します。

発信中

-  (再生) ボタン /  (通話) ボタンを1回押すと、発信を中断します。
-  (再生) ボタン /  (通話) ボタンを約2秒間押し続けると、通話機器をスピーカー⇔携帯電話で切り替えます。

着信中

-  (再生) ボタン /  (通話) ボタンを1回押すと、電話を受けます。
-  (再生) ボタン /  (通話) ボタンを約2秒間押し続けると、着信を拒否します。

通話中

-  (再生) ボタン /  (通話) ボタンを1回押すと、通話を終了します。
-  (再生) ボタン /  (通話) ボタンを約2秒間押し続けると、通話機器をスピーカー⇔携帯電話で切り替えます。

ご注意

- スマートフォンやタブレットの機種、インストールされているアプリによっては、リダイヤル機能やボイスダイヤル機能が正しく使用できない場合があります。

関連項目

- [電話を受ける](#)
- [電話をかける](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

音声アシスト機能（Googleアプリ）を使う

Android搭載スマートフォンに搭載されているGoogleアプリを起動して、スピーカーのマイクから声でAndroid搭載スマートフォンを操作することができます。
ここではGoogleアプリの使いかたを説明します。

1 【アシストと音声入力】で【アシストアプリ】の選択をGoogleアプリにする。

Android搭載スマートフォンで【設定】 - 【アプリ】で表示した画面の右上にある歯車アイコンを選択します。
【アシストと音声入力】を選択し、【アシストアプリ】をGoogleアプリに設定します。
上記の操作は一例です。詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
Googleアプリについて詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書やサポートページ、またはGoogle Play（Playストア）のウェブページをご覧ください。

ご注意

- 最新版のGoogleアプリが必要なことがあります。
- Android搭載スマートフォンの仕様により、スピーカーからのGoogleアプリの起動に対応しない場合があります。

2 スピーカーをAndroid搭載スマートフォンにBLUETOOTH接続する。

3 Android搭載スマートフォンにBLUETOOTH接続した状態で、待受け中や音楽再生中に▶||（再生）ボタン／☎（通話）ボタンを約3秒間押し続ける。

Googleアプリが起動し起動音が聞こえます。

4 スピーカーのマイクを通してGoogleアプリに頼みごとをする。

Googleアプリと連携しているアプリなど、詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
Googleアプリを起動した後、頼みごとをしないで一定時間たつと、ピーブ音が鳴り音声入力が解除されます。

ご注意

- Android搭載スマートフォンで【OK Google】を有効にし、スピーカーのマイクから「OK Google」と話しかけても、Googleアプリを起動することはできません。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

音声アシスト機能（Siri）を使う

iPhone/iPod touchに搭載されているSiriを起動して、スピーカーのマイクから声でiPhone/iPod touchを操作することができます。

ここではSiriの使いかたを説明します。

1 Siriを有効にする。

iPhone/iPod touchで [設定] - [Siri] の順に選択し、Siriをオンにします。
上記の操作は一例です。詳しくはiPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。
Siriについて詳しくはiPhone/iPod touchの取扱説明書やサポートページをご覧ください。

2 スピーカーをiPhone/iPod touchにBLUETOOTH接続する。

3 iPhone/iPod touchにBLUETOOTH接続した状態で、待受け中や音楽再生中に （再生）ボタン / （通話）ボタンを約3秒間押し続ける。

Siriが起動し起動音が聞こえます。

4 スピーカーのマイクを通してSiriに頼みごとをする。

Siriと連携しているアプリなど、詳しくはiPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- iPhone/iPod touchで [“Hey Siri”を許可] をオンにして、スピーカーのマイクから「Hey Siri」と話しかけても、Siriを起動することはできません。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ハイレゾ音源とは

一般的にオーディオ用のデジタル信号は、原音となるアナログ信号を一定時間ごとに標本化（サンプリング）し、それを量子化することで作られます。サンプリング周波数とは、1秒間に何回標本化作業を行うのかを表すもので、単位は「Hz」です。サンプリング周波数が高いほど得られる情報が多くなり精度は上がります。サンプリングされた時点でのアナログ信号レベルをデジタルデータで表現することを量子化と言いますが、どれくらいの精度で読み取るのかをビット数で表しており、単位は「bit」です。bit数が高いほど、原音からより忠実に変換することが可能となります。サンプリング周波数とbit数それぞれの数値が大きくなるほど、原音の再現性に優れ、微細な音の変化や音の余韻までも表現することが可能となります。

ハイレゾ音源とは、CDの「44.1 kHz/16 bit」規格を超えるものを指し、「96 kHz/24 bit」と「192 kHz/24 bit」が主流になっています。アナログ信号をデジタル化するこの手法をPCM（pulse code modulation）方式またはリニアPCMと呼んでいます。また、デジタルに変換する別の手法としてDSD（Direct Stream Digital）方式もあります。スーパーオーディオCD（SA-CD）に採用された1ビットデルタシグマ変調のデジタル記録方式で、サンプリング周波数はCDの64倍の2.8224 MHzや128倍の5.6448 MHzがあります。DSDはPCM方式よりもよりアナログ音源に近いデジタル記録ができることが特長です。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

パソコンに“Hi-Res Audio Player”をインストールする

パソコンでハイレゾ音源を再生してスピーカーから聞くときには、ソフトウェア“Hi-Res Audio Player”が必要です。以下のホームページにアクセスして、ダウンロードしてインストールしてください。ダウンロードには別途通信料が発生します。

<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>

インストールの方法については、ダウンロードページをご覧ください。

関連項目

- [ハイレゾ音源とは](#)
- [パソコンの音楽を聞く](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ネットワーク経由でハイレゾ音源を聞く

ネットワークに接続したパソコンに保存したハイレゾ音源を再生して聞くことができます。
ハイレゾ音源は“Hi-Res Audio Player”を使って再生することができます。
音楽再生や接続について、詳しくは下記の「関連項目」に記載のトピックをご覧ください。

無線LANに接続してハイレゾ音源を聞くと、音切れすることがあります。この場合は、パソコンをスピーカーのUSB端子に接続して再生してください。

関連項目

- [ホームネットワーク上の機器の音楽を聞く \(“Sony | Music Center”\)](#)
- [無線LANの接続方法を選ぶ](#)
- [DLNA \(デジタルリビングネットワークアライアンス\) について](#)
- [ネットワーク経由でパソコンの音楽を聞く \(“Windows Media Player”\)](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

主な仕様

スピーカー部

使用スピーカー

直径約35 mm×2

エンクロージャー方式

パッシブラジエーター型

アンプ部

実用最大出力

12 W+12 W (全高調波歪 10 %、1 kHz、4 Ω) (JEITA^{*1})

^{*1} JEITAは、(電子情報技術産業協会)の略称です。

ネットワーク部

通信方式

IEEE 802.11 a/b/g/n (WEP 64 bit、WEP 128 bit、WPA/WPA2-PSK (AES)、WPA/WPA2-PSK (TKIP))

使用周波数帯域

2.4 GHz、5 GHz

BLUETOOTH部

出力

BLUETOOTH標準規格Power Class 2

最大通信距離

見通し距離約10 m^{*1}

使用周波数帯域

2.4 GHz 帯 (2.4000 GHz ~2.4835 GHz)

通信方式

BLUETOOTH標準規格4.2

変調方式

FHSS

対応BLUETOOTHプロファイル^{*2}

A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)
AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)
HFP (Hands-free Profile)
SPP (Serial Port Profile)

対応コーデック*3

SBC*4

AAC*5

LDAC*6

対応コンテンツ保護

SCMS-T方式

伝送帯域 (A2DP)

20 Hz～20,000 Hz (44.1 kHzサンプリング時)

*1 通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。

*2 BLUETOOTH プロファイルとは、BLUETOOTH 機器の特性ごとに機能を標準化したものです。

*3 音声圧縮変換方式のこと

*4 Subband Codecの略

*5 Advanced Audio Codingの略

*6 LDACは、ソニーが開発したハイレゾ音源をBLUETOOTH経由でも伝送可能とする音声圧縮技術です。

マイク部

型式

エレクトレットコンデンサー型

指向特性

全指向性

有効周波数帯域

100 Hz～7,000 Hz

その他

USB端子

付属のマイクロUSBケーブルを使って、本機に対応したパソコンをつなぎます。ハイレゾ対応ウォークマン®をつなぐときは、専用ケーブルWMC-NWH10 (別売) または専用クレードルBCR-NWH10 (別売) をお使いください。

AUDIO IN (外部入力) 端子

ø3.5 mmステレオミニジャック

消費電力 (USB ACアダプター使用時)

約12 W (内蔵充電電池充電中)

約0.2 W (待機時、BLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能オン)

約0.2 W (待機時、BLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能オフ)

使用温度範囲

5°C～ 35°C

関連項目

- [商標について](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ランプ表示

⏻ (電源) ランプ

| | |
|--------------|---|
| 点灯 (緑) | 電源が入っています。 |
| 点灯 (オレンジ) | BLUETOOTH/ネットワークスタンバイモードです。 BLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能は、スピーカーをUSB ACアダプターでお使いのときのみ設定できます。充電のみでお使いのときは、BLUETOOTH/ネットワークスタンバイモードになりません。 |
| 消灯 | 電源が入っていません。 |
| 点滅 (緑) | 電源を入れると、緑色にゆっくり点滅した後で点灯に変わります。 -/+ (音量) ボタンを押すと、音量調節に応じて、1回または3回点滅します。音量を最大または最小に設定すると、3回点滅します。 |
| 点滅 (赤) | スピーカーがプロテクトモードになっている、またはソフトウェアのアップデートに失敗しています。⏻ (電源) ボタンを8秒以上長押ししてスピーカーをリセットしてください。リセットを行うと、音量や機能、サウンド設定が変更される場合があります。 |

CHARGE (充電) ランプ

| | |
|-----------|---|
| 消灯 | 充電が完了しました。 |
| 点灯 (オレンジ) | 充電中です。 |
| 点滅 (オレンジ) | 充電電池のバッテリー残量 (電池残量) が少なくなっています。スピーカーを1時間以上充電してください。 |

LINKランプ

| | |
|-----------|---|
| 消灯 | スピーカーがネットワーク設定されていません。 |
| 点灯 (オレンジ) | 無線LANに接続されています。 |
| 点滅 (オレンジ) | 無線LAN接続待ち状態です。 |
| 点滅 (赤) | ネットワークへの接続に失敗しました。 |
| 点灯 (赤) | ネットワークへの接続に失敗した、またはネットワーク設定されているのにネットワークに接続されていません。 |

AUDIO INランプ*1

| | |
|--------|----------------|
| 点灯 (白) | AUDIO INモードです。 |
|--------|----------------|

USBランプ^{*1}

| | |
|-------|-----------|
| 点灯（白） | USBモードです。 |
|-------|-----------|

BLUETOOTHランプ^{*1*2*3*4}

| | |
|-----------------|--------------------------------|
| 点灯（白） | BLUETOOTH機器とBLUETOOTH接続されています。 |
| 速く（1秒間に3回）点滅（白） | BLUETOOTHペアリング（機器登録）待ち状態です。 |
| 点滅（1秒間に1回）（白） | BLUETOOTH接続待ち状態です。 |

NETWORKランプ^{*1*2*4}

| | |
|------------|-------------------------|
| 点灯（白） | NETWORKモードです。 |
| 点灯（緑または水色） | 特定のミュージックサービスに接続されています。 |

UPDATEランプ^{*5}

| | |
|----------|---|
| 点灯（オレンジ） | スピーカーをネットワークに接続中に最新のソフトウェアを検知しました。点灯しているときに約2秒間ボタンを押し続けると、スピーカーからピピピツという音がして、ソフトウェアのアップデートが始まります。 |
| 点滅（オレンジ） | スピーカーのソフトウェアをアップデート中です。アップデート中はスピーカーを操作できません。 アップデート完了後、スピーカーに初めて電源を入れたときに、アップデート完了通知として3回点滅します。 |

EXTRA BASSランプ

| | |
|----|------------------------------------|
| 点灯 | 重低音のサウンド効果（ソニーおすすめの音質）が楽しめます。 |
| 消灯 | 重低音を抑えた音質になります。お買い上げ時はこれが選択されています。 |

Ⓜ（右）／Ⓛ（左）ランプ

ワイヤレスサラウンド機能、ワイヤレスステレオ機能またはSpeaker Add機能を使用しているときに、スピーカーの状態によって点灯または点滅します。

- *1 無線LANに接続中、電波強度（受信感度）を確認するときにも、点灯します。
- *2 ワイヤレス機能のオン/オフを切り替えたときにも、点滅します。
- *3 BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替えたときにも、点滅します。
- *4 無線LAN機能/BLUETOOTH機能をオフにしたときにも、点滅します。
- *5 ソフトウェアのアップデートが失敗したときにも、点灯します。

関連項目

- [各部の名前と働き](#)
- [無線LANの電波強度（受信感度）を調べる](#)
- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)
- [電源ランプが赤く点滅する](#)
- [リアスピーカーとして楽しむ（ワイヤレスサラウンド）](#)

- スピーカーを2台つないで楽しむ（ワイヤレスステレオ）
- スピーカーを2台つないで楽しむ（Speaker Add機能）

4-735-503-01(2) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

iPhone/iPod touch対応モデル

下記のiPhone/iPod touchが対応しています。
スピーカーに接続して使用する前に、お使いのiPhone/iPod touchを最新のソフトウェアにアップデートしてください。

最新のiPhone/iPod touch対応機種については、下記サポートページをご覧ください。

<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>

Bluetooth technology works with iPhone 7 Plus, iPhone 7, iPhone SE, iPhone 6s Plus, iPhone 6s, iPhone 6 Plus, iPhone 6, iPhone 5s, iPhone 5c, iPhone 5, iPhone 4s, iPod touch (6th generation), iPod touch (5th generation).

ご注意

- スピーカーにつないだiPhone/iPod touchを使用中に、iPhone/iPod touchに保存されたデータが消失、破損しても、弊社では一切責任を負いません。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ウォークマン®対応モデル

最新の対応機種については、下記ホームページの機種別サポートをご覧ください。

<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

対応OS (Windows)

対応パソコン

IBM PC/AT互換機

対応OS

- Windows 10
- Windows RT 8.1
- Windows 8.1 Enterprise
- Windows 8.1 Pro
- Windows RT
- Windows 8 Enterprise
- Windows 8 Professional
- Windows 8 Core Edition
- Windows 7 Ultimate
- Windows 7 Professional
- Windows 7 Home Premium
- Windows 7 Home Basic
- Windows 7 Starter

適切なブラウザ

Internet Explorer 9以降

- 上記のOSがパソコンのお買い上げ時にインストールされている必要があります。
- すべてのパソコンについて動作保証するものではありません。
- 自作パソコンおよびOSの個人でのアップグレード、マルチブート環境での動作保証はいたしません。
- すべてのパソコンに対して、スタンバイ、スリープ、休止などの動作を保証するものではありません。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

対応OS (Mac)

対応OS

- Mac OS X v10.11 El Capitan
- Mac OS X v10.10 Yosemite
- Mac OS X v10.9 Mavericks
- Mac OS X v10.8 Mountain Lion
- Mac OS X v10.7 Lion
- Mac OS X v10.6 Snow Leopard

適切なブラウザ

Safari (Mac OS X v10.6 Snow Leopardリリース時点の物から)

- 上記のOSがパソコンのお買い上げ時にインストールされている必要があります。
- すべてのパソコンについて動作保証するものではありません。
- 自作パソコンおよびOSの個人でのアップグレード、マルチブート環境での動作保証はいたしません。
- すべてのパソコンに対して、スタンバイ、スリープ、休止などの動作を保証するものではありません。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

対応DLNA機器

最新の対応機種については、下記ホームページの機種別サポートをご覧ください。

<https://www.sony.jp/support/dlna/lineup.html>

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

対応BLUETOOTH機器

最新の対応機種については、下記ホームページの機種別サポートをご覧ください。

<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>

対応BLUETOOTHプロファイル*1

A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)
AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)
HFP (Hands-free Profile)
SPP (Serial Port Profile)

対応コーデック*2

SBC*3
AAC*4
LDAC

*1 BLUETOOTH プロファイルとは、BLUETOOTH 機器の特性ごとに機能を標準化したものです。

*2 音声圧縮変換方式のこと

*3 Subband Codecの略

*4 Advanced Audio Codingの略

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

対応USB機器

最新の対応機種については、下記ホームページの機種別サポートをご覧ください。

<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>

USB端子対応フォーマット*

PCM : 44.1/48/88.2/96/176.4/192 kHz (16/24/32 bit)

DSD (DSF/DSDIFF) : 2.8/5.6 MHz (1 bit)

* あらゆるエンコード/ライティングソフトウェア、録音機器、記録媒体との互換性を保証するものではありません。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

内蔵ソフトウェアをアップデートする

スピーカーのソフトウェアの最新バージョンが公開されると、以下の方法で、お使いのスピーカーのソフトウェアをアップデート（更新）できます。

アップデートすることで、新しい機能が追加されたり、より便利かつ安定してご使用になることができます。

ワイヤレスサラウンド機能やワイヤレスステレオ機能などのグループを解除してからアップデートしてください。

アップデート準備

スピーカーが以下の状態のときに、アップデート可能となります。

1. 付属のUSB ACアダプターで、電源コンセントに接続されている。
(内蔵充電機でご使用の場合は、アップデートできません。)
2. 無線LANでインターネットに接続されている。

- **アップデート方法1：ネットワーク経由で、自動でアップデートする**

スピーカーがインターネットに接続されていれば、最新のソフトウェアを検知して、お客様がスピーカーをお使いにならない時間帯に自動でアップデートを実行します。スピーカーの設定が必要です。

- **アップデート方法2：ネットワーク経由で、手動でアップデートする**

スピーカーがインターネットに接続されていれば、最新のソフトウェアを検知して、UPDATEランプをオレンジ色に点灯させてお知らせします。お買上げ時はこの設定です。

ヒント

- UPDATEランプはスピーカーの背面にあります。
- ソフトウェアのアップデートが終了すると、UPDATEランプが消灯して、自動的にBLUETOOTH/ネットワークスタンバイモードになります。
アップデート後初めて電源を入れたときに、UPDATEランプがオレンジ色に3回点滅します。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

アップデート方法1：ネットワーク経由で、自動でアップデートする

無線LANでインターネットに接続してご使用になる場合、ソフトウェアを自動で最新にアップデート（更新）する機能を有しています。

お買い上げ時は、本機能は無効に設定してあります。

アップデートするための準備

スピーカーが以下の状態のときに、アップデート可能となります。

1. 付属のUSB ACアダプターで、電源コンセントに接続されている。
（内蔵充電池でご使用の場合は、アップデートできません。）
2. 無線LANでインターネットに接続されている。

ソフトウェアを自動でアップデートするには

- スマートフォン/iPhoneなどにインストールした“Sony | Music Center”を使って、[設定]メニューで[システム]から設定してください。
ソフトウェアを自動でアップデートする機能（[自動アップデート]）が有効になります。[自動アップデート]が無効になっている場合は、有効に変更してください。
- アップデートは、深夜やスピーカーがBLUETOOTH/ネットワークスタンバイモードのときなど、お客様がお使いにならない時間帯に実施します。アップデート中はUPDATEランプがオレンジ色に点滅し、アップデートが完了すると消灯します。アップデート後初めて電源を入れたときに、UPDATEランプがオレンジ色に3回点滅します。

ソフトウェアを自動でアップデートさせたくない場合は

- スマートフォン/iPhoneなどの“Sony | Music Center”を使って、[設定]メニューで[自動アップデート]を無効に設定してください。
- ただし、本機能は無効にしても、安定してご使用いただくためなどにより、ソフトウェアを自動でアップデートすることがあります。

ランプが以下のように点滅している場合は

- ①（電源）ランプが赤色に点滅、UPDATEランプがオレンジ色に点滅

ソフトウェアのアップデートに失敗しました。

スピーカーの電源を切って、再度電源を入れてください。アップデートが再開されます。ただし、電源を入れ直しても同じ状態になる場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください。

ヒント

- アップデートの進捗によって、UPDATEランプの点滅状態が変わります（点滅回数が4回→3回→2回→1回）。アップデート中に、間違えてスピーカーの電源を切らないようご注意ください。
- 無線LANでネットワークに接続してご使用になっているとき、スピーカーをネットワークに接続中に最新のソフトウェアを検知すると、UPDATEランプがオレンジ色に点灯して表示されます。
- [自動アップデート]の設定が有効・無効にかかわらず、スピーカーが最新のソフトウェアを検知した時点で、UPDATEランプがオレンジ色に点灯します。
- 自動アップデートを有効にしている場合でも、すぐに実施したいときは手動でアップデートできます。「[アップデート方法2：ネットワーク経由で、手動でアップデートする](#)」をご覧ください。

ご注意

- アップデートは、通常約3分から10分程度かかります。ネットワーク環境によっては、さらに時間がかかる場合があります。

- アップデート中は、スピーカーを操作しないでください。また、スピーカーをUSB ACアダプターおよびコンセント、ネットワークに接続したままにしてください。スピーカーを充電電池で使用しているときはアップデートはできません。
- ソフトウェアのアップデートは、スピーカーをUSB ACアダプターでお使いのときのみ、検出されます。
- ネットワークを使用したアップデートの場合、UPDATEランプが4回ずつ点滅しているときに、UPDATE/WPSボタンを押すと、アップデートを中止できます（ただし、アップデートの進捗状態によって中止できない場合もあります）。中止した場合、再びUPDATEランプが点灯状態に戻ります。

関連項目

- [ネットワーク接続中における最新ソフトウェア検知について](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

アップデート方法2：ネットワーク経由で、手動でアップデートする

無線LANでネットワークに接続してご使用になっているとき、スピーカーをネットワークに接続中に最新のソフトウェアを検知すると、UPDATEランプがオレンジ色に点灯して表示されます。

この場合は、下記の手順に従って、ソフトウェアを最新のバージョンにアップデートしてください。

アップデートが始まると、音楽を再生中のときは再生が中断されます。また、BLUETOOTH接続中は、接続が切断されます。

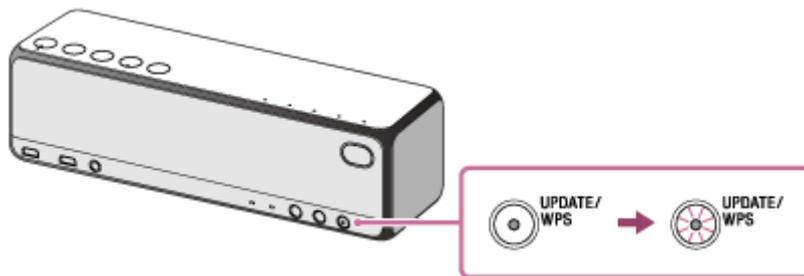
アップデートするための準備

スピーカーが以下の状態のときに、アップデート可能となります。

1. 付属のUSB ACアダプターで、電源コンセントに接続されている。
(内蔵充電池でご使用の場合は、アップデートできません。)
2. 無線LANでインターネットに接続されている。

① UPDATEランプがオレンジ色に点灯している状態で、UPDATE/WPSボタンをスピーカーからピピピッと音が聞こえるまで押し続ける。

アップデートが始まると、UPDATEランプがオレンジ色に点滅します。
アップデート実行中は、スピーカーを操作することはできません。



ソフトウェアのアップデートが終了すると、UPDATEランプが消灯して、自動的にBLUETOOTH/ネットワークスタンバイモードになります。

アップデート後初めて電源を入れたときに、UPDATEランプがオレンジ色に3回点滅します。

ソフトウェアのアップデート中に (電源) ランプが赤色に点滅、UPDATEランプがオレンジ色に点滅した場合は

ソフトウェアのアップデートに失敗しました。

スピーカーの電源を切って、再度電源を入れてください。アップデートが再開されます。ただし、電源を入れ直しても同じ状態になる場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください。

ヒント

- アップデートの進捗によって、UPDATEランプの点滅状態が変わります（点滅回数が4回→3回→2回→1回）。アップデート中に、間違えてスピーカーの電源を切らないようにご注意ください。

ご注意

- アップデートは、通常約3分から10分程度かかります。ネットワーク環境によっては、さらに時間がかかる場合があります。
- アップデート中は、スピーカーをUSB ACアダプターおよびコンセント、ネットワークに接続したままにしてください。スピーカーを充電池で使用しているときはアップデートはできません。

- ソフトウェアのアップデートは、スピーカーをUSB ACアダプターでお使いのときのみ、検出されます。
- ネットワークを使用したアップデートの場合、UPDATEランプが4回ずつ点滅しているときに、UPDATE/WPSボタンを押すと、アップデートを中止できます（ただし、アップデートの進捗状態によって中止できない場合もあります）。中止した場合、再びUPDATEランプが点灯状態に戻ります。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ネットワーク接続中における最新ソフトウェア検知について

無線LANでインターネットに接続してご使用になる場合、ソフトウェアを自動で最新にアップデート（更新）する機能を有しています。

最新のソフトウェアが公開され、スピーカーが検知すると、UPDATEランプがオレンジ色に点灯して表示されます。ただし、ネットワークサーバーへのアクセス集中による障害を避けるため、スピーカーごとに自動検知するタイミングが異なります。そのため、スピーカーを手動で操作して、最新のソフトウェアが公開されているかを確認することもできます。

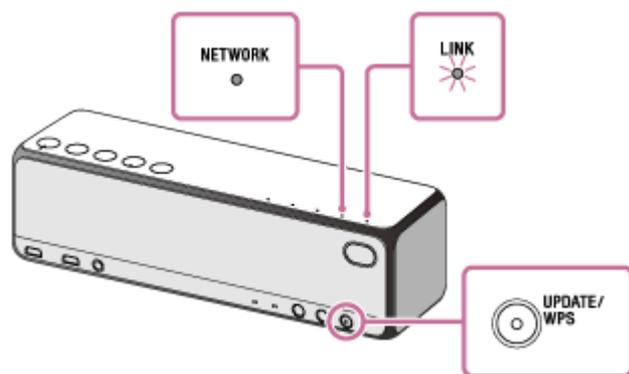
手動で最新のソフトウェアが公開されているかを確認する方法を説明します。

操作を始める前に以下をご確認ください。

- 付属のUSB ACアダプターで、電源コンセントに接続されている。
（内蔵充電池でご使用の場合は、アップデートできません。）
- スピーカーがネットワークに接続されている。
LINKランプがオレンジ色に点灯していることを確認します。
- ワイヤレスサラウンド機能やワイヤレスステレオ機能などをお使いの場合は、グループを解除してください。
- UPDATEランプが消灯している。
この時点でオレンジ色に点灯している場合は、すでに最新のソフトウェアを検知していますので、以下の操作はできません。アップデートを実施してください。

1 背面のUPDATE/WPSボタンを押す。

UPDATEランプがオレンジ色に点滅しはじめ^{*1}、ネットワークに最新のソフトウェアが公開されているかを確認します。

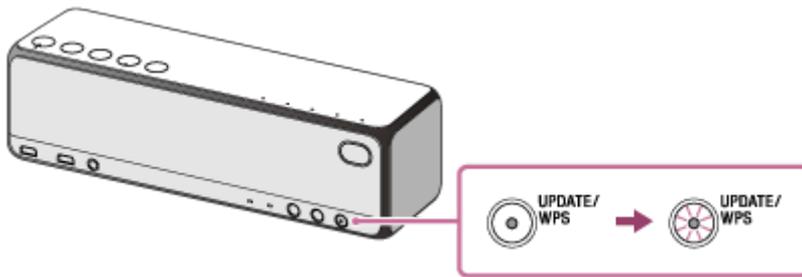


2 UPDATEランプを確認する。

- UPDATEランプが消灯している場合：スピーカーは、最新のソフトウェアの状態です。
- UPDATEランプがオレンジ色に点灯している場合：最新のソフトウェアが公開されています。
“Sony | Music Center” でスピーカーのソフトウェアを自動でアップデートする機能を「有効」にしていれば、深夜、あるいはスピーカーがBLUETOOTH/ネットワークスタンバイモードのときなど、お客様がスピーカーをお使いにならない時間帯に自動でアップデートを実施します。
アップデートをすぐに実施したい場合は、手順③に進み、手動でアップデートしてください。
アップデートが始まると、音楽を再生中のときは再生が中断されます。また、BLUETOOTH接続中は、接続が切断されます。

3 UPDATEランプがオレンジ色に点灯している状態で、UPDATE/WPSボタンをスピーカーからピピピッと音が聞こえるまで押し続ける。

アップデートが始まると、UPDATEランプがオレンジ色に点滅します。
アップデート実行中は、スピーカーを操作することはできません。



ソフトウェアのアップデートが終了すると、UPDATEランプが消灯して、自動的にBLUETOOTH/ネットワークスタンバイモードになります。

アップデート後初めて電源を入れたときに、UPDATEランプがオレンジ色に3回点滅します。

*1 通常、確認はすぐに終了するため、点滅は確認できません。ネットワーク環境によって時間がかかる場合がありますが、その場合は1分程度お待ちください。

関連項目

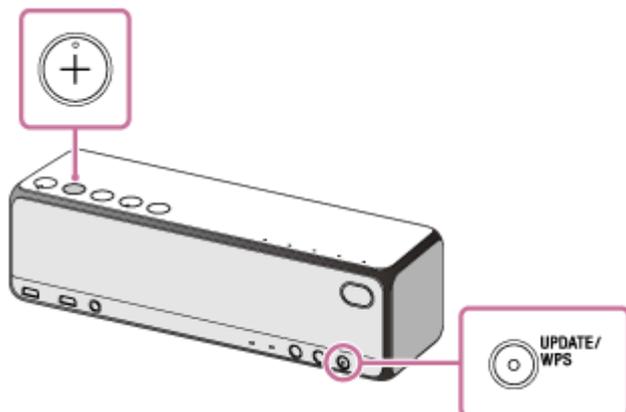
- [アップデート方法2：ネットワーク経由で、手動でアップデートする](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

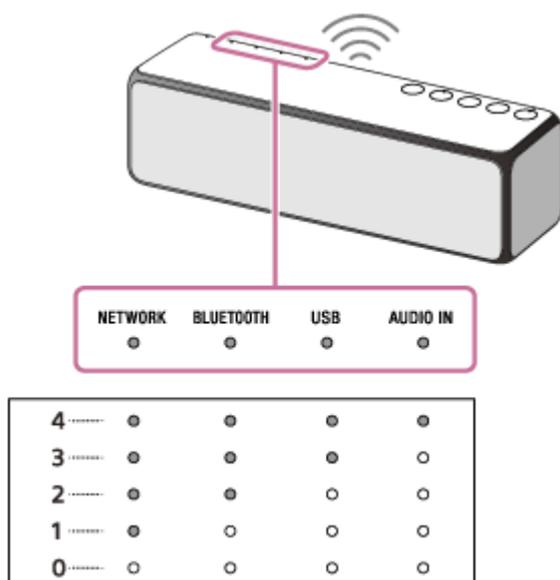
無線LANの電波強度（受信感度）を調べる

スピーカーが無線LANに接続し、電源が入っている状態のときに、ランプの点灯状態で、電波強度（受信感度）を確認できます。

- 1 無線LANに接続中（LINKランプがオレンジ色に点灯）に、電源を入れてから、+（音量）ボタンと背面のUPDATE/WPSボタンを同時に押し続ける。



スピーカーのファンクションランプ（NETWORK、BLUETOOTH、USB、AUDIO INランプ）が点灯します。点灯しているランプの数が多いほど、電波強度が強いことを表します。スピーカーのいずれかのボタンを押すと、電波強度表示が解除されます。



ランプの点灯が0個の場合が電波強度が最も弱く、4個の場合が最も強くなります。

電波強度を強くするには

下記をお試しく下さい。

- スピーカーの向きを変える／設置場所を変える
- その他の無線LAN機器を停止する

その後、スピーカーのいずれかのボタンを押して電波強度表示を解除し、手順 ❶ からもう一度行ってください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

使用上のご注意

携帯電話について

- 携帯電話からスピーカーへ音楽を送信しているときに、着信があった場合の携帯電話の動作について、詳しくはお使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

安全について

- 付属のUSB ACアダプターをお使いになるときは、家庭用電源コンセント（AC100 V）につないでお使いください。

マイクロUSBケーブルについて

- スピーカーに付属のマイクロUSBケーブル（下図）をお使いください。
 - ① USB（タイプA）：USB ACアダプターに接続
 - ② マイクロUSB（タイプB）：スピーカーに接続



USB ACアダプターについて

- USB ACアダプターを抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずUSB ACアダプターを持って抜いてください。
- USB ACアダプターを抜き差しする前にスピーカーの電源をお切りください。電源を入れたまま抜き差しすると、誤動作の原因になることがあります。
- この製品には、付属のUSB ACアダプター、マイクロUSBケーブルをご使用ください。付属以外のUSB ACアダプター、マイクロUSBケーブルを使用すると、故障の原因になることがあります。
- 付属のUSB ACアダプター、マイクロUSBケーブルはスピーカー専用です。他の機器ではご使用になれません。
- スピーカーおよびUSB ACアダプターを本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないでください。

温度上昇について

スピーカーを充電中、または長時間お使いになると、スピーカーおよびUSB ACアダプターの温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

取り扱いについて

- スピーカーは精密に調整してあります。分解、改造などはしないでください。
- 次のような場所には置かないでください。故障の原因になる場合があります。
直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、照明器具の下など、温度の高い所
窓を閉め切った自動車内（特に夏季）
風呂場など、湿気の多い所
ほこりの多い所、砂地の上
時計、クレジットカードなどの近く（録音済みテープや時計、クレジットカードなどは、スピーカーに近づけないでください。）
激しい振動のある所
- 平らな場所に設置してください。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。
- 持ち運ぶ際、クレジットカードなど磁気の影響を受ける物は、スピーカーの近くに置かないでください。
- スピーカーが汚れたときは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、使わないでください。
- 水がかからないようご注意ください。スピーカーは防水仕様ではありません。

- 照明器具を製品の近くで当てないでください。本体が変形し故障に至ることがあります。

その他のご注意

- 充電電池の持続時間は温度や使用環境などにより異なります。たとえば、大音量でスピーカーを使用すると、持続時間は短くなります。
- 長い間使わなかったときは、充電式電池の持続時間が短くなる場合があります。何回か充放電を繰り返すと、十分に充電できるようになります。
- 長期間使用しない場合、電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- 長い間使わなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。
- 高温環境下では電池保護のため、充電を停止する場合があります。
- 使用可能時間が通常の半分ぐらいに低下した場合は、充電式電池の寿命と考えられます。充電式電池の交換については、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。
- 他に疑問点や問題点がある場合は、もう一度このヘルプガイドをよく読んでから、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。
- スピーカーを廃棄するまたは譲渡する際は、ユーザー情報などを消去するために初期化を実行して、スピーカーをお買い上げ時の状態に戻してください。

機銘板は、スピーカーの底面とUSB ACアダプターの表面に表示してあります。
無線LANのMACアドレスは、スピーカーの底面に表示してあります。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

充電に関するご注意

内蔵リチウムイオン電池の寿命について

- 充電には寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれ、充電の容量は少しずつ低下します。いっばいに充電しても、使用できる時間が極端に短くなったと感じたときには、充電を交換してください。
- 充電の寿命は、保管方法、使用状況や環境によって異なります。
- 充電を交換するときは、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

警告

スピーカーは以下の原因などにより、充電中に異常を検知すると、充電が完了していてもCHARGE（充電）ランプが消灯することがあります。

- 使用温度範囲（5℃～35℃）を超える場合
- 充電に問題がある場合

ご注意

- 充電時間は充電電池の使用状態により異なります。
- 充電中は、スピーカーが温かくなることがありますが、故障ではありません。
- 高温環境下で使用し続けてスピーカー内部の温度が上がると、電池保護のため充電が開始しない場合がありますが、故障ではありません。スピーカー内部の温度が下がると、充電が開始されます。
- 長い間使わなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。
- 急激な温度変化や、直射日光、霧、砂、ほこりや電気的な衝撃を避けてください。また駐車中の車内には、絶対に放置しないでください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

スピーカーを廃棄するには



日本国内での充電式電池の廃棄について

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。
この充電式電池の取りはずしはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。



Li-ion

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

BLUETOOTH機器について

機器認定について

スピーカーは、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、スピーカーを使用するときに無線局の免許は必要ありません。

ただし、以下の事項を行うと法律に罰せられることがあります。

- スピーカーを分解／改造すること

周波数について

スピーカーは2.4 GHz帯の2.4000 GHzから2.4835 GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

スピーカーの使用上の注意事項

スピーカーの使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. スピーカーを使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、スピーカーと「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにスピーカーの使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

この無線機器は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式およびその他の方式を採用し、与干渉距離は80 mです。



ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

BLUETOOTH無線技術について

BLUETOOTH無線技術は、パソコンやデジタルカメラなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。およそ10 m程度までの距離で通信を行うことができます。

必要に応じて2つの機器をつなげて使うのが一般的な使いかたですが、1つの機器に同時に複数の機器をつなげて使うこともあります。

無線技術によって、USBのように機器同士をケーブルでつなぐ必要はなく、また、赤外線技術のように機器同士を向かい合わせたりする必要もありません。例えば片方の機器をかばんやポケットに入れて使うこともできます。

BLUETOOTH標準規格は世界中の数千社の会社が賛同している世界標準規格であり、世界中のさまざまなメーカーの製品で採用されています。

BLUETOOTH機能の対応バージョンとプロファイル

プロファイルとは、BLUETOOTH機器の特性ごとに機能を標準化したものです。スピーカーは下記のBLUETOOTHバージョンとプロファイルに対応しています。

対応BLUETOOTHバージョン：

BLUETOOTH標準規格Ver. 4.2

対応BLUETOOTHプロファイル：

- A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) : 高音質な音楽コンテンツを送受信する。
- AVRCP (Audio Video Remote Control Profile) : 音量の大小を操作する。
- HFP (Hands-free Profile) : ハンズフリーで通話/携帯電話を操作する。
- SPP (Serial Port Profile) : “Sony | Music Center” との通信に使用されます。

通信有効範囲

見通し距離で約10 m以内で使用してください。

以下の状況においては、通信有効範囲が短くなることがあります。

- BLUETOOTH接続している機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
- 無線LANが構築されている場所
- 電子レンジを使用中の周辺
- その他電磁波が発生している場所

他機器からの影響

BLUETOOTH機器と無線LAN (IEEE802.11b/g/n) は同一周波数帯 (2.4 GHz) を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。

- スピーカーとBLUETOOTH機器を接続するときは、無線LANから10 m以上離れたところで行う。
- 10 m以内で使用する場合は、無線LANの電源を切る。

他機器への影響

BLUETOOTH機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故が発生させる原因になりますので、次の場所ではスピーカーおよびBLUETOOTH機器の電源を切ってください。

- 病院内/電車内/航空機内/ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
- 自動ドアや火災報知機の近く

ご注意

- BLUETOOTH機能を使うには、相手側BLUETOOTH機器がスピーカーと同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応していても、BLUETOOTH機器の仕様により機能が異なる場合があります。
- BLUETOOTH無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、スピーカー側での再生がわずかに遅れます。
- スピーカーは、BLUETOOTH無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、BLUETOOTH標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容等によってセキュリティが充分でない場合があります。BLUETOOTH無線通信を行う際はご注意ください。
- BLUETOOTH技術を使用した通信時に情報の漏洩が発生しましても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器は、Bluetooth SIGの定めるBLUETOOTH標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。ただし、BLUETOOTH標準規格に適合していても、BLUETOOTH機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

LDACについて

LDACは、ソニーが開発したハイレゾ音源をBLUETOOTH経由でも伝送可能とする音声圧縮技術です。SBC等の既存BLUETOOTH向け圧縮技術とは異なり、ハイレゾ音源を低い周波数・低いビット数へダウンコンバートすることなく処理します*1。また極めて効率的な符号化やパケット配分の最適化を施すことで、従来技術比約3倍*2のデータ量の送信を可能とし、これまでにない高音質のBLUETOOTH無線伝送を実現しています。

*1 DSDフォーマットは除く。

*2 990 kbps (96/48 kHz) または909 kbps (88.2/44.1 kHz) のビットレートを選択した場合のSBC (Subband Coding) との比較。

ご注意

- お使いの環境により、高いビットレートでの使用時に音が途切れる場合があります。
- LDACを使っでの映像視聴は推奨していません。映像と音声に若干のズレが発生します。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

無線LAN機能について

本製品内蔵の無線LAN機能はWFA (Wi-Fi Alliance) で規定された「WPA/WPA2、Wi-Fi Protected Setup™ (WPS)」について認証取得しています。

無線の周波数について

本製品は2.4 GHz帯を使用しています。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本製品の使用上の注意

本製品の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または本製品の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

この無線製品は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS変調方式およびOFDM変調方式を採用し、与干渉距離は40 mです。

2.4DS/OF4

5 GHz機器使用上の注意事項

- 本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。
W52 (5.2 GHz帯/36、40、44、48 ch)
W53 (5.3 GHz帯/52、56、60、64 ch)
W56 (5.6 GHz帯/100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140 ch)

IEEE802.11a/b/g/n

IEEE802.11a/n

J52

W52

W53

W56

- 5 GHzワイヤレスLAN機器の屋外使用は法令により禁止されています。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

音声ガイダンスについて

スピーカーの状態に応じて、以下の音声ガイダンスが流れます。

BLUETOOTH機能

- 「Bluetooth ペ어링モード」

ワイヤレスサラウンド/ワイヤレスステレオ機能

- 「Wireless stereo」 (ワイヤレスステレオ)
- 「Start connecting」 (接続を開始します)
- 「Disconnected」 (接続を切断しました)
- 「Left」 (左)
- 「Right」 (右)

Speaker Add機能

- 「Speaker Add」
- 「Connected」 (接続しました)
- 「Disconnected」 (接続を切断しました)
- 「Double mode」 (ダブルモード)
- 「Left」 (左)
- 「Right」 (右)

バッテリー残量

- 「バッテリー 約100%」
- 「バッテリー 約80%」
- 「バッテリー 約60%」
- 「バッテリー 約40%」
- 「バッテリー 約20%」
- 「バッテリー残りわずかです 充電してください」
- 「バッテリー残りわずかです」 (充電中)

ヒント

- バッテリー残量 (電池残量) の音声ガイダンス (音声通知) は、「Sony | Music Center」のメニューで [設定] - [電源オプション] - [電池残量 音声通知] - [オフ] を選択するとオフにできます。

関連項目

- [BLUETOOTH接続するには](#)
- [リアスピーカーとして楽しむ \(ワイヤレスサラウンド\)](#)
- [スピーカーを2台つないで楽しむ \(ワイヤレスステレオ\)](#)
- [スピーカーを2台つないで楽しむ \(Speaker Add機能\)](#)
- [充電する](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

商標について

- Google、Android、Google Play、Chromecast Built-inおよびその他のマークまたはロゴはGoogle Inc.の商標です。
- Windows、Windowsロゴ、Windows Mediaは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標あるいは登録商標です。
- 本機はMicrosoft Corporationの知的所有権により保護されています。Microsoftまたはその認可された子会社の許可なしにこの製品に関わる技術を使用、販売することは禁止されています。
- iPhone及びiPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。
「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
「Made for iPod」「Made for iPhone」とは、それぞれiPod、iPhone 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。本製品をiPod又はiPhoneと共に使用すると、ワイヤレス機能に影響を及ぼす可能性があります。
App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
-  Wi-FiロゴはWi-Fi Allianceの認証マークです。
- Wi-Fi[®]、Wi-Fi Protected Access[®] およびWi-Fi Alliance[®]はWi-Fi Allianceの登録商標です。
- Wi-Fi CERTIFIED[™]、WPA[™]、WPA2[™]およびWi-Fi Protected Setup[™]はWi-Fi Alliance の商標です。
- 本機はFraunhofer IISおよびThomsonのMPEG Layer-3オーディオコーディング技術と特許に基づく許諾製品です。
- N-Mark は米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
- BLUETOOTH[®]ワードマークとロゴは、Bluetooth SIC, Inc.の所有であり、ソニー株式会社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。
- XperiaおよびXperia Tabletは、Sony Mobile Communications ABの商標です。
- “DSEE”はソニー株式会社の商標です。
- “S-Master”はソニー株式会社の商標です。
- ClearAudio+およびはソニー株式会社の商標です。
- 「おサイフケータイ」は株式会社N T T ドコモの登録商標です。
- ウォークマン、WALKMAN、WALKMANロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- LDAC[™]およびLDACロゴは、ソニー株式会社の商標です。
- AOSS[™]は株式会社バッファローの商標です。
- らくらく無線スタートはNECプラットフォームズ株式会社の登録商標です。
- DLNA[™]、DLNA ロゴおよびDLNA CERTIFIED[™]はDigital Living Network Allianceの商標、サービスマークあるいは認証マークです。
- SpotifyおよびSpotifyロゴはSpotifyグループの商標です。
本機には以下のライセンスの適用を受けるSpotifyソフトウェアが含まれております。
<https://www.spotify.com/connect/third-party-licenses>

その他、本ヘルプガイドに記載されているシステム名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では[®]、[™]マークは明記していません。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

スピーカーのソフトウェアについて

無線LANでネットワークに接続してご使用になっているとき、スピーカーをネットワークに接続中に最新のソフトウェアを検知すると、UPDATEランプがオレンジ色に点灯して表示されます。

自動検知するタイミングや、手動で確認する方法は、「[ネットワーク接続中における最新ソフトウェア検知について](#)」をご覧ください。

最新のソフトウェアの詳細は下記URLをご参照ください。

<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>

関連項目

- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ソフトウェアについて

ライセンスに関する注意

このスピーカーには、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。

ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。

ライセンス内容は下記URLをご参照ください。

<http://rd1.sony.net/help/speaker/sl/16/>

GNU GPL/LGPL適用ソフトウェアに関するお知らせ

このスピーカーには、以下のGNU General Public License（以下「GPL」とします）またはGNU Lesser General Public License（以下「LGPL」とします）の適用を受けるソフトウェアが含まれています。お客様には、添付のGPL/LGPLの条件にしたがい、これらソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせいたします。

ソースコードは、Webで提供しております。

ダウンロードするには、以下のURLにアクセスし、モデル名「SRS-HG10」をお選びください。

<http://oss.sony.net/Products/Linux>

なお、ソースコードの中身についてのお問い合わせはご遠慮ください。

アップデートに関する注意

このスピーカーは、無線LANでインターネットに接続してご使用になる場合、ソフトウェアを、自動で最新にアップデート（更新）する機能を有しています。

アップデートすることで、新しい機能が追加されたり、より便利かつ安定してご使用になることができます。

ソフトウェアを自動でアップデートさせたくない場合は、スマートフォン/iPhoneなどにインストールした“Sony | Music Center”を使って、本機能を無効にすることができます。

ただし、本機能を無効にしても、安定してご使用いただくため等により、ソフトウェアを自動でアップデートすることがあります。また、本機能を無効にしても、お客様の操作で、システムソフトウェアをアップデートすることは可能です。

詳しい設定方法、操作方法は、「[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)」でご確認ください。

ソフトウェアアップデート中は、スピーカーをご使用いただけない場合があります。

第三者が提供するサービスに関する免責事項

第三者が提供するサービスは予告なく、変更・停止・終了することがあります。ソニーは、そのような事態に対していかなる責任も負いません。

プライバシーポリシーについて

このスピーカーには、機器の使用状況を収集する機能が搭載されています。内容については下記のプライバシーポリシーをご参照ください。

<http://policies.sony.net/vs/01/index.html>

“Sony | Music Center”を使って、上記プライバシーポリシーに基づく情報収集に関する設定を行うことができます。

- 情報収集の諾否が未設定の場合*、または同意いただいたプライバシーポリシーに変更が生じた場合
“Sony | Music Center”と接続時に表示される情報収集の諾否を選択する画面から設定できます。
- 情報収集の諾否を設定済みの場合
“Sony | Music Center”のメインメニューから [設定] - [機器のご利用条件] - [使用状況データの共有] で情報収集の諾否設定を変更できます。
- “Sony | Music Center”が利用できない場合
スピーカーを初期化することで情報収集の諾否設定を未設定の状態*に戻すことができます（詳しくは、「[スピーカー](#)

一を初期化する」をご覧ください)。

* 情報収集の諾否設定が未設定の場合、情報収集は行われません。

4-735-503-01(2) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付（取扱説明書の表面）されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

このヘルプガイド、および無線LANスタートガイド、取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店、またはソニーの相談窓口にご相談ください。修理をご依頼の際は、付属のマイクロUSBケーブル、USB ACアダプターを本体と一緒に持ちください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではスピーカーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせの前に

もう一度下記の項目をチェックしてみてください。

- 「困ったときは／よくある質問」で調べる。
- USB ACアダプターに接続して、スピーカーを1時間以上充電する。充電することで問題が解決することがあります。
- 電源（電源）ボタンを8秒以上長押ししてスピーカーをリセットする。リセットすることで問題が解決することがあります。

関連項目

- [サポートホームページで調べる](#)
- [電話・ファックスで問い合わせる](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

電話・ファックスで問い合わせる

スピーカーについてご不明な点や技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

- セット本体に関するご質問時：
型名：SRS-HG10：スピーカーの底面に表示してあります。
製造（シリアル）番号：機銘板は、スピーカーの底面とUSB ACアダプターの表面に表示してあります。
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日

接続に関するご質問時：質問の内容によっては、スピーカーに接続される機器についてご質問させていただく場合があります。事前にわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

使い方相談窓口

- フリーダイヤル：0120-333-020
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。
- 携帯電話・PHS・一部のIP電話：050-3754-9577
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。
- FAX：0120-333-389

修理相談窓口

- フリーダイヤル：0120-222-330
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。
- 携帯電話・PHS・一部のIP電話：050-3754-9599
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。
- FAX：0120-333-389

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

サポートホームページで調べる

<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>

BLUETOOTH/NFCの接続対応機種情報、サポート情報、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

困ったときは

修理を依頼する前に、もう一度下記の項目をチェックしてみてください。

- 本ヘルプガイドの各項目や「困ったときは／よくある質問」で調べる。
- USB ACアダプターに接続して、スピーカーを1時間以上充電する。
充電することで問題が解決することがあります。
- **⏻**（電源）ボタンを8秒以上長押ししてスピーカーをリセットしてください。リセットを行うと、音量や機能、サウンド設定が変更される場合があります。
- スピーカーを初期化する。
スピーカーの設定がお買い上げ時に戻り、すべてのBLUETOOTHペアリング（機器登録）情報とネットワーク設定が削除されます。
- 「アクティブスピーカーサポート」のホームページで調べる。

それでも解決しない場合、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

なお、保証書とアフターサービスについては、「保証書とアフターサービス」をご参照ください。

関連項目

- [BLUETOOTH機器について](#)
- [保証書とアフターサービス](#)
- [電話・ファックスで問い合わせる](#)
- [スピーカーを初期化する](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

電源が入らない、充電ができない

電源が入らない

- スピーカーを初めてご使用になる場合や長時間使用していなかった場合など、電源ランプが消灯している状態では、電源ボタンを押してもすぐには電源が入りません。付属のマイクロUSBケーブルとUSB ACアダプターをコンセントにしっかりと接続し1時間以上充電してから再度電源を入れてください。
-  (電源) ボタンを8秒以上長押ししてスピーカーをリセットしてください。リセットを行うと、音量や機能、サウンド設定が変更される場合があります。

充電出来ない

- 付属のマイクロUSBケーブルとUSB ACアダプターがスピーカーおよびコンセントにしっかりと接続されているか、確認してください。
- 長時間使用していない場合など、内蔵充電電池残量がない状態では、充電を開始しても、すぐにCHARGEランプが点灯しない場合があります。1時間以上充電を行ってください。
-  (電源) ボタンを8秒以上長押ししてスピーカーをリセットしてください。リセットを行うと、音量や機能、サウンド設定が変更される場合があります。

関連項目

- [スピーカーをリセットする](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

スピーカーのボタンが操作できない

- **⏻**（電源）ランプが赤く点滅していて、ボタンを押してもスピーカーが操作できず、かつ、**⏻**（電源）ボタンを押しても電源が切れないときは、スピーカーがプロテクトモードになっています。
⏻（電源）ボタンを8秒以上長押ししてスピーカーをリセットしてください。リセットを行うと、音量や機能、サウンド設定が変更される場合があります。それでも**⏻**（電源）ランプが点滅し続ける場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

関連項目

- [充電する](#)
- [電源ランプが赤く点滅する](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

電源が切れてしまう

- オートパワーオフ（オートスタンバイ）機能が働いた可能性があります。オートパワーオフ（オートスタンバイ）機能は、音声入力レベルが小さいときなど15分経過すると電源が自動で切れます。接続している機器の音量を上げるか、またはオートパワーオフ（オートスタンバイ）機能をオフに切り替えてご使用ください。

関連項目

- [オートパワーオフ（オートスタンバイ）機能について](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

電源ランプが赤く点滅する

- スピーカーがプロテクトモードになっている、または、ソフトウェアのアップデートに失敗しています。以下を確認してください。
 - UPDATEランプがオレンジ色で点滅し続けている。
ソフトウェアのアップデートに失敗しています。スピーカーの電源を切って、再度電源を入れてください。アップデートが再開されます。ただし、電源を入れ直しても同じ状態になる場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください。
 - ボタンを押してもスピーカーを操作できず、（電源）ボタンを押してもスピーカーの電源が切れない。
スピーカーがプロテクトモードになっています。（電源）ボタンを8秒以上長押ししてスピーカーをリセットしてください。リセットを行うと音量や機能、サウンド設定が変更される場合があります。それでも（電源）ランプが点滅し続ける場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

関連項目

- [充電する](#)
- [スピーカーのボタンが操作できない](#)
- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

CHARGE（充電）ランプが点滅する

内蔵充電電池で使用中の場合

- 充電電池残量が少なくなっています。付属のマイクロUSBケーブルとUSB ACアダプターでスピーカーをコンセントにつなぎ、1時間以上充電してください。

付属のマイクロUSBケーブルとUSB ACアダプターでスピーカーをコンセントにつないでいる場合

- スピーカーの充電に失敗しています。⏻（電源）ボタンを8秒以上長押ししてスピーカーをリセットしてください。リセットを行うと音量や機能、サウンド設定が変更される場合があります。それでもCHARGE（充電）ランプが点滅し続ける場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

音が出ない、片方の音が出ない、音が小さい

- 接続先の機器とスピーカーの電源が入っているか、確認してください。
- 接続先の機器とスピーカーの音量は小さすぎないか、確認してください。
- 接続先の機器で再生されているか、確認してください。
- AUDIO IN端子に機器を接続している場合、音声ケーブル（ステレオミニ／抵抗なし）のプラグがしっかりと差し込まれているか、確認してください。
- AUDIO IN端子に接続している機器がモノラルの場合は、音声は左スピーカーからのみ出力されます。
- スピーカーを金属で囲まないでください。金属部からは離してください。
- 充電機で使用中に充電機の残量が少なくなると、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点滅し、音量が小さくなる場合があります。付属のUSB ACアダプターにつなぐか、いったん電源を切り、1時間以上充電してから使用してください。
- 電源コンセントにつないでいても、大音量で長時間使用すると、充電機の残量が減り、音量が小さくなる場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、1時間以上充電してから使用してください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる

- つないだ機器の音量が大きすぎないか、確認してください。曲によって再生音量が大きいことがあるため、つないだ機器側で適度な音量に調節してください。
- つないだ機器のイコライザー機能がオフになっているか、確認してください。
- 電子レンジや、無線LANを搭載したテレビやビデオなど、他の無線LAN機器から離してください。
- CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点滅し始めたら、USB ACアダプターをつないで1時間以上充電してください。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器につなぐと、放送が受信できなかつたり、感度が低下したりすることがあります。機器から離してご確認ください。
- テレビやビデオなどのノイズの原因になりやすい機器から、スピーカーを離して設置してください。
- USB ACアダプターを別のコンセントに接続してみてください。
- 市販のノイズフィルター付き電源タップをお使いになることをおすすめします。ノイズが低減できる場合があります。
- スピーカーを金属で囲まないでください。金属部からは離してください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

使用中に音が小さくなる

- 充電機で使用中に充電機の残量が少なくなると、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点滅し、音量が小さくなる場合があります。付属のUSB ACアダプターにつなぐか、いったん電源を切り、1時間以上充電してから使用してください。
- 電源コンセントにつないでいても、大音量で長時間使用すると、充電機の残量が減り、音量が小さくなる場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、1時間以上充電してから使用してください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ネットワークに接続できない（ホームネットワーク上の他機器がスピーカーを見つけられない、または認識できない）

- 固定IPアドレスを使用する場合、他機器でそのアドレスを使用していることがあります。その場合は、違うIPアドレスをお使いください。
- 複数のホームネットワークがあり、スピーカーとは別のネットワークにパソコンやスマートフォンが接続されていないか、確認してください。
- 正しく設定しても接続できない場合は、以下をお試してください。
アクセスポイント（無線LANルーター）の電源をいったん切ってしばらく待ち、再び電源を入れる。
スピーカーの電源をいったん切ってしばらく待ち、再び電源を入れる。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

無線LAN接続を介してネットワークに接続できない

- 無線LANルーター（アクセスポイント）の電源が入っていることを確認してください。
- 無線LAN接続しているときは、スピーカーと無線LANルーター（アクセスポイント）を近づけて設置し、設定をやり直してください。
- スマートフォン/iPhoneなどの“Sony | Music Center”を使ってスピーカーの無線LANを設定するときは、あらかじめ、スマートフォン/iPhoneなどをご使用になる無線LANに接続してください。
- 無線LANルーター（アクセスポイント）の設定が正しいかどうかを確認してください。無線LANルーターのSSIDステルスモードがオンになっている場合は、オフにしてください。無線LANルーターの設定の詳細については、無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 無線LANルーターをスピーカーに近づけてください。電子レンジやBLUETOOTH機器、デジタルコードレス機器など、使用周波数が2.4 GHz帯の機器は接続できない原因になる場合があります。機器とスピーカーとを離すか、機器の電源を切ってください。
- スピーカーはIEEE 802.11acには対応していません。2.4 GHz帯（11b、11g、11n）または5 GHz帯（11a、11n）で接続してください。
- 複数のホームネットワークがあり、スピーカーとは別のネットワークにパソコンやスマートフォンが接続されていないか、確認してください。
- 正しく設定しても接続できない場合は、以下をお試しください。
 - アクセスポイント（無線LANルーター）の電源をいったん切ってしばらく待ち、再び電源を入れる。
 - スピーカーの電源をいったん切ってしばらく待ち、再び電源を入れる。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

無線LAN接続を介してネットワークに接続できない（正しいSSIDを選んでも接続できない）

- 正しい無線LANルーターのSSIDを選んでも接続できない場合は、正しいパスワード（暗号化キー）を入力しているか確認してください。
- パスワード（暗号化キー）は、大文字と小文字が区別されるため、情報を入力する際は、必ず大文字か小文字かを確認しながら入力してください。また、全角文字では正しく設定できませんので、必ず半角文字で入力してください。
- 見間違いやすい文字例：
 - 「I（大文字のアイ）」と「l（小文字のエル）」
 - 「0（数字の零）」と「O（大文字のオー）」
 - 「d（小文字のディー）」と「b（小文字のビー）」
 - 「9（数字の九）」と「q（小文字のキュー）」

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

UPDATE/WPSボタンを使ってネットワークに接続できない

- ワイヤレスサラウンド機能やワイヤレスステレオ機能などをお使いの場合は、グループを解除してください。
- スピーカーにパソコンを接続して、パソコンを使って無線LANルーター（アクセスポイント）をさがしてから（アクセスポイントスキャン）、ネットワークを設定してください。
- 無線LANルーター（アクセスポイント）のファームウェアを最新のバージョンにアップデートしてください。
- スピーカーのUPDATE/WPSボタンを（スピーカーからピピッと音がするまで）約2秒間押し続けてください。
- 無線LANルーターのWi-Fi Protected Setup（WPS）ボタンの操作方法を間違っていないか、無線LANルーターの取扱説明書を確認してください。
- 無線LANルーターによっては、Wi-Fi Protected Setup（WPS）ボタンを数秒間押し続けて設定する場合があります。詳しくは、無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。
- 無線LANルーターをスピーカーに近づけてください。
- お使いの無線LANルーターのAOSSボタンやらくらく無線スタートボタンでも、Wi-Fi Protected Setup（WPS）ボタンとして使用できる場合があります。詳しくは、お使いの無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 正しく設定しても接続できない場合は、以下をお試しください。
 - アクセスポイント（無線LANルーター）の電源をいったん切ってしばらく待ち、再び電源を入れる。
 - スピーカーの電源をいったん切ってしばらく待ち、再び電源を入れる。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

パソコンの音楽再生アプリで機器選択画面にスピーカーが表示されない

- 多くのパソコン用ソフトウェアは、音声出力先をスピーカーに選択できません。
“Windows Media Player” など、出力先を選択できるソフトウェアを使用してください。
- ネットワークの接続を確認してください。
- スピーカーがパソコンと同じSSIDの無線LANルーターに接続しているかを確認してください。
- スピーカーの電源が入っていない場合は、電源を入れてください。
- ファイアウォール機能や、市販のファイアウォールソフトウェアをお使いのパソコンでは、正しく動作しないことがあります。
ファイアウォールソフトウェアをお使いの場合は、ファイアウォールソフトウェアを無効にしてください。詳しくはファイアウォールソフトウェアの取扱説明書やヘルプをご覧ください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

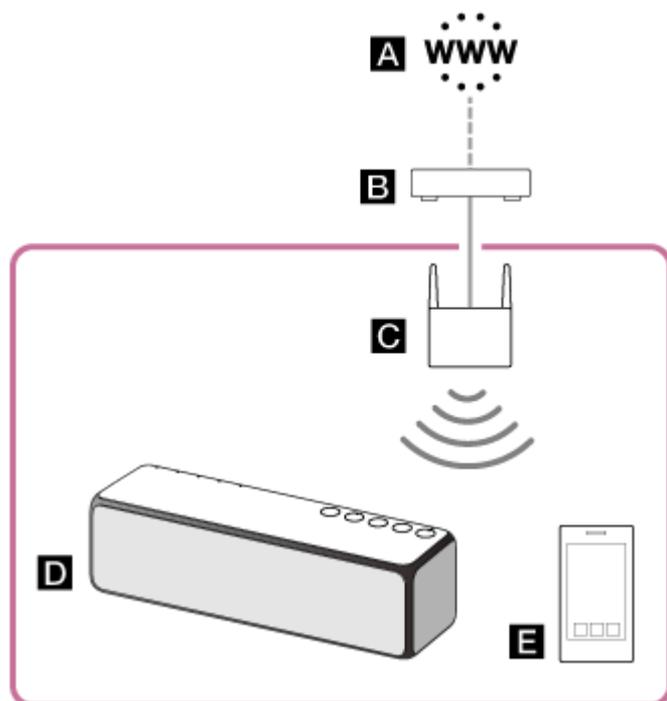
“Sony | Music Center” で機器選択画面にスピーカーが表示されない

- ネットワークの接続を確認してください。
- スマートフォン/iPhoneなどのWi-Fi設定を有効にしてください。
- ルーターのプライバシーセパレーター機能またはネットワーク分離機能をお使いの場合は、スピーカーにアクセスできないことがあります。これらの機能を無効に設定してください。設定状態の確認や設定方法については、ルーターの取扱説明書をご覧ください。
- “Sony | Music Center” をインストールしたスマートフォン/iPhoneなどが、スピーカーと同じSSIDの無線LANルーターに接続しているか確認してください。

良い例

(スピーカー (D) とスマートフォン/iPhoneなど (E) が同一のSSIDのルーター (C) に接続されており、同じネットワークに接続している。)

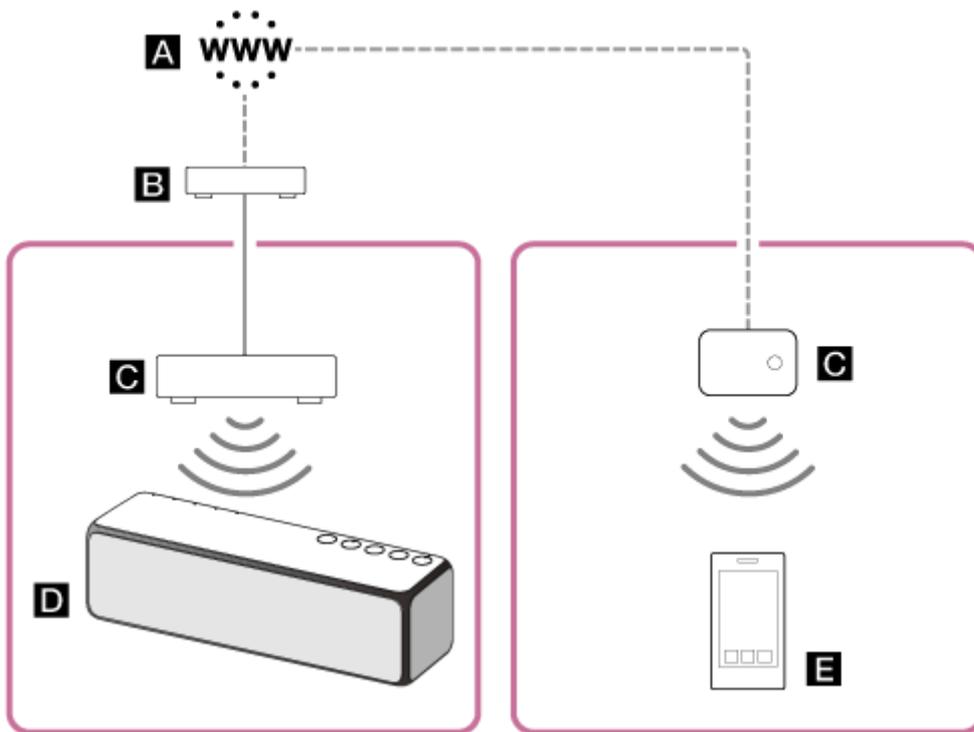
この状態であれば、スマートフォン/iPhoneなどから “Sony | Music Center” でスピーカーを操作することができます。



悪い例

(スピーカー (D) とスマートフォン/iPhoneなど (E) が別のSSIDのルーター (モバイルルーターなど、C) に接続されており、別々のネットワークに接続している。)

この状態では、スマートフォン/iPhoneなどから “Sony | Music Center” でスピーカーを操作することができません。スピーカーとスマートフォン/iPhoneなどがBLUETOOTH接続されていれば、“Sony | Music Center” でスピーカーの接続先のSSIDを確認できます。



- A** : インターネット
- B** : モデム
- C** : ルーター
- D** : スピーカー
- E** : スマートフォン/iPhoneなど

別の部屋からスマートフォン/iPhoneなどでスピーカーを操作する場合など、同じルーターに直接スピーカーとスマートフォン/iPhoneなどを接続することが難しいときは、ネットワークハブや、インフラストラクチャーモードに設定した無線LANアクセスポイントを使用して、接続を分配してください。

集合住宅（マンション、アパートなど）にお住まいの場合など、ご使用の環境によっては、住戸の各部屋への回線の分配の段階でルーターが使用されている可能性があります。ご使用の環境のネットワーク構成については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ミュージックサービスに接続できない

- 無線LANルーター（アクセスポイント）の電源が入っていることを確認してください。
- 無線LAN接続しているときは、スピーカーと無線LANルーター（アクセスポイント）を近づけて設置し、設定をやり直してください。
- ご契約のインターネットプロバイダーによる制約で一度に一つの機器しかインターネットに接続できない場合、他機器がすでにインターネットに接続していれば、スピーカーはインターネットに接続できません。回線業者かサービスプロバイダーにご相談ください。
- お使いのスマートフォンやiPhoneなどの電源をいったん切って再び電源を入れた場合は、“Sony | Music Center”アプリをもう一度起動してください。
- 対応する音楽アプリがお使いのスマートフォンやiPhoneなどにインストールされているか確認してください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

コントローラーから見つけれない（コントローラーがスピーカーを閲覧できない）

- 無線LANルーター（アクセスポイント）の電源が入っていることを確認してください。
- 無線LAN接続しているときは、スピーカーと無線LANルーター（アクセスポイント）を近づけて設置し、設定をやり直してください。
- コントローラーとスピーカーが同じSSIDの無線LANルーターに接続されていることを確認してください。
- 無線LANルーター／アクセスポイントのマルチキャスト制御が動作中であれば、動作を停止させてください。詳しくは、お使いの無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

音楽が自動的に始まった（ホームネットワーク）

- スピーカーがホームネットワーク上の他の機器から操作されている可能性があります。操作を受け付けないようにするには、BLUETOOTH/ネットワークスタンバイ機能をオフにしてください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

音楽が途切れる

- DLNA対応のサーバーが過負荷状態です。現在起動しているすべてのアプリケーションを終了してください。
- 無線の電波状況に問題が発生しています。電子レンジなどを使っているときは、使用を中止してください。
- 一部にIEEE802.11n互換無線LANルーター／アクセスポイントにおいて、セキュリティ方式にWEPまたはWPA/WPA2-PSK (TKIP) が選ばれていると、無線LAN通信速度が低減することがあります。その場合は、WPA/WPA2-PSK (AES) に変更してください。
暗号化（セキュリティ）の構成は機種により異なります。お使いのルーター／アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [無線LANの電波強度（受信感度）を調べる](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

再生が始まらない

- スピーカーとネットワーク機器がネットワーク接続されていることを確認してください。
 - 音楽が不正な内容でないか、またはサーバーから削除されていないかを確認してください。サーバーの取扱説明書をご覧ください。
 - 対応していない音声フォーマットをサーバーが再生しようとしています。サーバーでフォーマット情報を確認してください。
 - 無線LANルーター/アクセスポイントのマルチキャスト制御が動作中であれば、動作を停止させてください。詳しくは無線LANルーター/アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。音声が出力されるまでに数分かかることがあります。
 - サーバーがスピーカーからのアクセスを許可していない可能性があります。スピーカーからアクセスできるようにサーバーの設定を変更してください。サーバーの取扱説明書をご覧ください。
-

関連項目

- [DLNA \(デジタルリビングネットワークアライアンス\) について](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ペアリング（機器登録）できない

- スピーカーとBLUETOOTH機器の距離を1 m以内に近づけてください。
- BLUETOOTHランプが速く（1秒間に3回）点滅していなかったら、EXTRA BASS（ランプ） / **PAIRING**ボタンを、スピーカーから音声ガイダンス（音声通知）が流れ、BLUETOOTHランプが速く（1秒間に3回）点滅し始めるまで押し続けてください。
- スピーカーをUSB ACアダプターとコンセントに接続するか、充電池を十分に充電してください。
- スピーカーを初期化すると、iPhone/iPod touchやパソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touchやパソコン側のスピーカーの登録情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- iPhone/iPod touchやパソコンのネットワーク設定をリセットした場合、スピーカーはiPhone/iPod touchやパソコンにBLUETOOTH接続できない場合があります。再度ペアリングしてください。
- スピーカーまたは接続機器のソフトウェアを最新の状態にアップデートしてください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ワンタッチ接続（NFC）できない

- スマートフォンの画面がロックされていると接続できません。画面のロックを解除してタッチしてください。
- NFC対応機器が反応するまでスピーカーのN-Markに近づけたままにして、反応しない場合は、NFC対応機器をゆっくり前後左右に動かしてください。スマートフォンが反応したら、スマートフォンの画面の指示に従って接続を完了してください。
- NFC対応機器のNFC機能がオンになっているか確認してください。
- NFC対応機器にケースを付けている場合は、ケースをはずしてください。
- NFCの受信感度は、お使いの機器によって異なります。接続に何度も失敗する場合は、お使いの機器のお手元操作で接続/切断してください。
- 対応機種をご確認ください。
詳しくは、下記アクティブスピーカーサポートページをご覧ください。
<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>
- スピーカーの⏻（電源）ランプが消灯しているときは、スピーカーが省電力モードになっているため、スマートフォンでタッチしても接続できません。スピーカーの電源を入れて⏻（電源）ランプの点滅が点灯に変わってから、もう一度タッチしてください。

関連項目

- [対応BLUETOOTH機器](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

音が出ない (BLUETOOTH)

- パソコンと接続しているとき、パソコンの音声出力先はBLUETOOTHになっていますか？
- スピーカーとBLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されていることを確認してください。
- BLUETOOTH機器とスピーカーをもう一度ペアリング（機器登録）してください。
- BLUETOOTH機器、およびスピーカーの音量を確認してください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる

- BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を「接続優先」にしてください。
 - 接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの間に障害物がある場合は、障害物を避けてBLUETOOTH機器とスピーカーを近づけてください。
 - BLUETOOTH接続は以下の状況において、ノイズや音途切れが発生したり、接続できなくなることがあります。
 - スピーカーとBLUETOOTH機器の間に金属、壁などの障害物がある場合
 - 無線LANが構築されている場所や、電子レンジを使用中の周辺、その他電磁波が発生している場所など
 - スマートフォン/iPhone/iPod touchのアプリが同時に多数起動していると、スマートフォン/iPhone/iPod touchの動作に負荷が掛かりBLUETOOTH接続での電波伝送に支障が出る場合があります。このような場合は
 - 使用していないアプリを終了してみる
 - スマートフォン/iPhone/iPod touchを再起動し、スピーカーとBLUETOOTH接続し直してみる
- などの方法で音途切れやノイズが改善される場合があります。
- BLUETOOTH機器のワイヤレス再生品質設定の変更や、ワイヤレス再生モードをSBC固定に変更することにより改善される場合があります。詳しくはお使いのBLUETOOTH機器の取扱説明書をご覧ください。
 - 接続した機器のイコライザー機能がオフになっているか確認してください。

関連項目

- [BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替える（コーデック）](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

サポートしていないUSB機器を接続している

サポートされていないUSB機器を接続した場合は、次のような問題が発生することがあります。「対応USB機器」に記載されているURLで確認して、互換性のあるUSB機器を使用してください。

- USBデバイスが認識されない。
 - 再生できない。
 - 音がとぶ。
 - ノイズが出る。
 - 歪んだ音が出力される。
-

関連項目

- [対応USB機器](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

音が出ない (USB)

- USB機器が正しく接続されていません。スピーカーの電源を切り、USB機器を接続し直してください。
- パソコンを接続して音楽を聞こうとしている場合は、パソコン側の音楽再生アプリを再起動してください。スピーカーのモードをUSB以外に切り替えた際に、パソコン側のアプリとスピーカーとの接続が切れている場合があるためです。詳しくは、音楽再生アプリの取扱説明書やヘルプをご覧ください。
- FUNCTIONボタンを押してスピーカーをUSB以外のモードに切り替えてから、再びFUNCTIONボタンを押して、USBモードに戻してください。

関連項目

- [各部の名前と働き](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ノイズ・音飛びが発生する、音がひずむ

- 対応していないUSB機器を接続している。「対応USB機器」に記載されているURLで確認して、互換性のあるUSB機器を使用してください。
- スピーカーの電源を切り、USB機器を接続し直したあと、スピーカーの電源を入れてください。
- 音源そのものにノイズや歪みがないか確認してください。ノイズは転送の過程で混入する場合があります。このようなときは、ファイルを削除してからもう一度転送してください。毎回同じ場所でノイズや歪みがある場合は、音源に問題がある可能性があります。
- ファイルを作成や転送（エンコード）するときのビットレートが低い。ビットレートを上げてUSB機器へ転送してください。

関連項目

- [対応USB機器](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

USB機器が認識されない

- スピーカーの電源を切り、USB機器を接続し直したあと、スピーカーの電源を入れてください。
 - 対応していないUSB機器を接続している。「対応USB機器」に記載されているURLで確認して、互換性のあるUSB機器を使用してください。
 - USB機器が正しく動作しない場合は、USB機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
-

関連項目

- [対応USB機器](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

再生が始まらない

- ファイルのフォーマットが対応していない。付属の取扱説明書をご覧ください。
 - 対応していないUSB機器を接続している。「対応USB機器」に記載されているURLで確認して、互換性のあるUSB機器を使用してください。
-

関連項目

- [対応USB機器](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

再生が1曲目から始まらない

- 接続している機器の再生モードがシャッフルなどノーマル再生以外のモードにセットされていないか確認してください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

内蔵ソフトウェアをアップデートする

スピーカーのソフトウェアの最新バージョンが公開されると、以下の方法で、お使いのスピーカーのソフトウェアをアップデート（更新）できます。

アップデートすることで、新しい機能が追加されたり、より便利かつ安定してご使用になることができます。ワイヤレスサラウンド機能やワイヤレスステレオ機能などのグループを解除してからアップデートしてください。

アップデート準備

スピーカーが以下の状態のときに、アップデート可能となります。

1. 付属のUSB ACアダプターで、電源コンセントに接続されている。
(内蔵充電機でご使用の場合は、アップデートできません。)
2. 無線LANでインターネットに接続されている。

- **アップデート方法1：ネットワーク経由で、自動でアップデートする**

スピーカーがインターネットに接続されていれば、最新のソフトウェアを検知して、お客様がスピーカーをお使いにならない時間帯に自動でアップデートを実行します。スピーカーの設定が必要です。

- **アップデート方法2：ネットワーク経由で、手動でアップデートする**

スピーカーがインターネットに接続されていれば、最新のソフトウェアを検知して、UPDATEランプをオレンジ色に点灯させてお知らせします。お買上げ時はこの設定です。

ヒント

- UPDATEランプはスピーカーの背面にあります。
- ソフトウェアのアップデートが終了すると、UPDATEランプが消灯して、自動的にBLUETOOTH/ネットワークスタンバイモードになります。
アップデート後初めて電源を入れたときに、UPDATEランプがオレンジ色に3回点滅します。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

アップデート方法1：ネットワーク経由で、自動でアップデートする

無線LANでインターネットに接続してご使用になる場合、ソフトウェアを自動で最新にアップデート（更新）する機能を有しています。

お買い上げ時は、本機能は無効に設定してあります。

アップデートするための準備

スピーカーが以下の状態のときに、アップデート可能となります。

1. 付属のUSB ACアダプターで、電源コンセントに接続されている。
（内蔵充電池でご使用の場合は、アップデートできません。）
2. 無線LANでインターネットに接続されている。

ソフトウェアを自動でアップデートするには

- スマートフォン/iPhoneなどにインストールした“Sony | Music Center”を使って、[設定]メニューで[システム]から設定してください。
ソフトウェアを自動でアップデートする機能（[自動アップデート]）が有効になります。[自動アップデート]が無効になっている場合は、有効に変更してください。
- アップデートは、深夜やスピーカーがBLUETOOTH/ネットワークスタンバイモードのときなど、お客様がお使いにならない時間帯に実施します。アップデート中はUPDATEランプがオレンジ色に点滅し、アップデートが完了すると消灯します。アップデート後初めて電源を入れたときに、UPDATEランプがオレンジ色に3回点滅します。

ソフトウェアを自動でアップデートさせたくない場合は

- スマートフォン/iPhoneなどの“Sony | Music Center”を使って、[設定]メニューで[自動アップデート]を無効に設定してください。
- ただし、本機能は無効にしても、安定してご使用いただくためなどにより、ソフトウェアを自動でアップデートすることがあります。

ランプが以下のように点滅している場合は

- ①（電源）ランプが赤色に点滅、UPDATEランプがオレンジ色に点滅

ソフトウェアのアップデートに失敗しました。

スピーカーの電源を切って、再度電源を入れてください。アップデートが再開されます。ただし、電源を入れ直しても同じ状態になる場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください。

ヒント

- アップデートの進捗によって、UPDATEランプの点滅状態が変わります（点滅回数が4回→3回→2回→1回）。アップデート中に、間違えてスピーカーの電源を切らないようご注意ください。
- 無線LANでネットワークに接続してご使用になっているとき、スピーカーをネットワークに接続中に最新のソフトウェアを検知すると、UPDATEランプがオレンジ色に点灯して表示されます。
- [自動アップデート]の設定が有効・無効にかかわらず、スピーカーが最新のソフトウェアを検知した時点で、UPDATEランプがオレンジ色に点灯します。
- 自動アップデートを有効にしている場合でも、すぐに実施したいときは手動でアップデートできます。「[アップデート方法2：ネットワーク経由で、手動でアップデートする](#)」をご覧ください。

ご注意

- アップデートは、通常約3分から10分程度かかります。ネットワーク環境によっては、さらに時間がかかる場合があります。

- アップデート中は、スピーカーを操作しないでください。また、スピーカーをUSB ACアダプターおよびコンセント、ネットワークに接続したままにしてください。スピーカーを充電電池で使用しているときはアップデートはできません。
- ソフトウェアのアップデートは、スピーカーをUSB ACアダプターでお使いのときのみ、検出されます。
- ネットワークを使用したアップデートの場合、UPDATEランプが4回ずつ点滅しているときに、UPDATE/WPSボタンを押すと、アップデートを中止できます（ただし、アップデートの進捗状態によって中止できない場合もあります）。中止した場合、再びUPDATEランプが点灯状態に戻ります。

関連項目

- [ネットワーク接続中における最新ソフトウェア検知について](#)

4-735-503-01(2) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

アップデート方法2：ネットワーク経由で、手動でアップデートする

無線LANでネットワークに接続してご使用になっているとき、スピーカーをネットワークに接続中に最新のソフトウェアを検知すると、UPDATEランプがオレンジ色に点灯して表示されます。

この場合は、下記の手順に従って、ソフトウェアを最新のバージョンにアップデートしてください。

アップデートが始まると、音楽を再生中のときは再生が中断されます。また、BLUETOOTH接続中は、接続が切断されます。

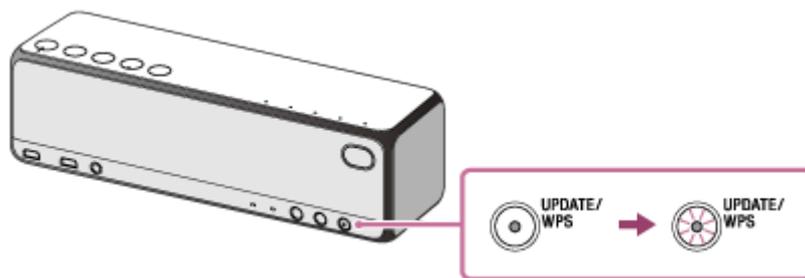
アップデートするための準備

スピーカーが以下の状態のときに、アップデート可能となります。

1. 付属のUSB ACアダプターで、電源コンセントに接続されている。
(内蔵充電地でご使用の場合は、アップデートできません。)
2. 無線LANでインターネットに接続されている。

① UPDATEランプがオレンジ色に点灯している状態で、UPDATE/WPSボタンをスピーカーからピピピッと音が聞こえるまで押し続ける。

アップデートが始まると、UPDATEランプがオレンジ色に点滅します。
アップデート実行中は、スピーカーを操作することはできません。



ソフトウェアのアップデートが終了すると、UPDATEランプが消灯して、自動的にBLUETOOTH/ネットワークスタンバイモードになります。

アップデート後初めて電源を入れたときに、UPDATEランプがオレンジ色に3回点滅します。

ソフトウェアのアップデート中に (電源) ランプが赤色に点滅、UPDATEランプがオレンジ色に点滅した場合は

ソフトウェアのアップデートに失敗しました。

スピーカーの電源を切って、再度電源を入れてください。アップデートが再開されます。ただし、電源を入れ直しても同じ状態になる場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください。

ヒント

- アップデートの進捗によって、UPDATEランプの点滅状態が変わります（点滅回数が4回→3回→2回→1回）。アップデート中に、間違えてスピーカーの電源を切らないようご注意ください。

ご注意

- アップデートは、通常約3分から10分程度かかります。ネットワーク環境によっては、さらに時間がかかる場合があります。
- アップデート中は、スピーカーをUSB ACアダプターおよびコンセント、ネットワークに接続したままにしてください。スピーカーを充電地で使用しているときはアップデートはできません。

- ソフトウェアのアップデートは、スピーカーをUSB ACアダプターでお使いのときのみ、検出されます。
- ネットワークを使用したアップデートの場合、UPDATEランプが4回ずつ点滅しているときに、UPDATE/WPSボタンを押すと、アップデートを中止できます（ただし、アップデートの進捗状態によって中止できない場合もあります）。中止した場合、再びUPDATEランプが点灯状態に戻ります。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

ネットワーク接続中における最新ソフトウェア検知について

無線LANでインターネットに接続してご使用になる場合、ソフトウェアを自動で最新にアップデート（更新）する機能を有しています。

最新のソフトウェアが公開され、スピーカーが検知すると、UPDATEランプがオレンジ色に点灯して表示されます。ただし、ネットワークサーバーへのアクセス集中による障害を避けるため、スピーカーごとに自動検知するタイミングが異なります。そのため、スピーカーを手動で操作して、最新のソフトウェアが公開されているかを確認することもできます。

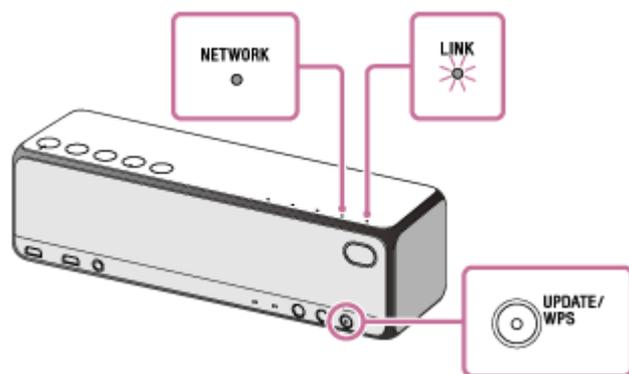
手動で最新のソフトウェアが公開されているかを確認する方法を説明します。

操作を始める前に以下をご確認ください。

- 付属のUSB ACアダプターで、電源コンセントに接続されている。
(内蔵充電池でご使用の場合は、アップデートできません。)
- スピーカーがネットワークに接続されている。
LINKランプがオレンジ色に点灯していることを確認します。
- ワイヤレスサラウンド機能やワイヤレスステレオ機能などをお使いの場合は、グループを解除してください。
- UPDATEランプが消灯している。
この時点でオレンジ色に点灯している場合は、すでに最新のソフトウェアを検知していますので、以下の操作はできません。アップデートを実施してください。

1 背面のUPDATE/WPSボタンを押す。

UPDATEランプがオレンジ色に点滅しはじめ^{*1}、ネットワークに最新のソフトウェアが公開されているかを確認します。

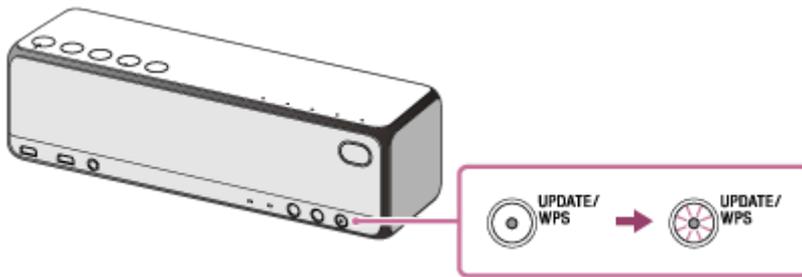


2 UPDATEランプを確認する。

- UPDATEランプが消灯している場合：スピーカーは、最新のソフトウェアの状態です。
- UPDATEランプがオレンジ色に点灯している場合：最新のソフトウェアが公開されています。
“Sony | Music Center” でスピーカーのソフトウェアを自動でアップデートする機能を「有効」にしていれば、深夜、あるいはスピーカーがBLUETOOTH/ネットワークスタンバイモードのときなど、お客様がスピーカーをお使いにならない時間帯に自動でアップデートを実施します。
アップデートをすぐに実施したい場合は、手順③に進み、手動でアップデートしてください。
アップデートが始まると、音楽を再生中のときは再生が中断されます。また、BLUETOOTH接続中は、接続が切断されます。

3 UPDATEランプがオレンジ色に点灯している状態で、UPDATE/WPSボタンをスピーカーからピピピッと音が聞こえるまで押し続ける。

アップデートが始まると、UPDATEランプがオレンジ色に点滅します。
アップデート実行中は、スピーカーを操作することはできません。



ソフトウェアのアップデートが終了すると、UPDATEランプが消灯して、自動的にBLUETOOTH/ネットワークスタンバイモードになります。

アップデート後初めて電源を入れたときに、UPDATEランプがオレンジ色に3回点滅します。

*1 通常、確認はすぐに終了するため、点滅は確認できません。ネットワーク環境によって時間がかかる場合がありますが、その場合は1分程度お待ちください。

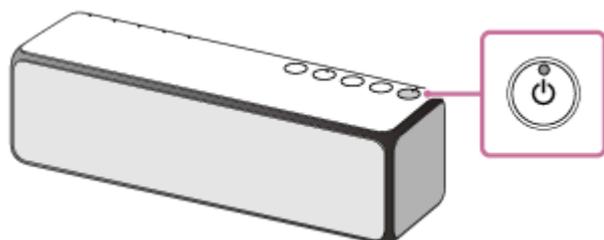
関連項目

- [アップデート方法2：ネットワーク経由で、手動でアップデートする](#)

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

スピーカーをリセットする

スピーカーの電源が入らない、または電源が入っているのに操作ができない場合や、 ⏻ （電源）ランプが赤色に点滅している場合は、 ⏻ （電源）ボタンを8秒以上長押ししてスピーカーをリセットしてください。リセットすることで問題が解決することがあります。リセットを行うと音量や機能、サウンド設定が変更される場合があります。

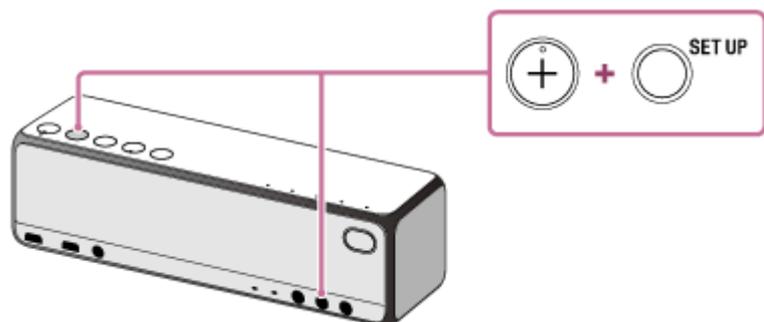


それでもスピーカーの電源が入らない、または電源が入っているのに操作ができない場合は、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にお問い合わせください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

スピーカーを初期化する

スピーカーの電源が入っている状態で、天面の+（音量）ボタンとSET UPボタンを同時に4秒以上押し続けます。



操作を受け付けると、NETWORKランプ、BLUETOOTHランプ、USBランプ、AUDIO INランプが同時に点灯（白色）し、初期化が始まります。初期化には60秒から80秒かかります。その後、 ⏻ （電源）ランプが緑色に点灯し初期化が終了します。設定が初期化されると、すべてのBLUETOOTHペアリング情報とネットワーク設定が削除されます。

ご注意

- スピーカーを初期化すると、iPhone/iPod touchやパソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touchやパソコン側のスピーカーの登録情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。

ワイヤレススピーカー
h.ear go 2 (SRS-HG10)

スピーカーを廃棄する、譲渡する

- スピーカーを廃棄する、または譲渡する際は、スピーカー内の情報を消去するために初期化を実行して、スピーカーをお買い上げ時の状態に戻してください。
- ミュージックサービスなどのネットワークサービスをご利用されていた場合は、サービス側にスピーカーの情報が残っている場合があります。その場合は、情報削除のために、サービス側にお問い合わせください。
- スピーカーはリチウムイオン充電電池を内蔵しています。廃棄する場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください。

関連項目

- [スピーカーを初期化する](#)
- [スピーカーを廃棄するには](#)